

令和 4 年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

～ 目 次 ～

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	2
5	配布・回収方法	2
6	回収状況	2
7	地域区分	2
II	調査の結果	5
1	回答者の属性	5
(1)	性別	5
(2)	年齢階層別	5
(3)	職業別	6
(4)	居住年数別	6
2	高松市について	7
(1)	高松市への愛着度	7
(2)	住みやすさ	8
(3)	定住意向	9
(4)	市政への関心	10
(5)	高松市の魅力度	11
3	施策に対する満足度・重要度	12
(1)	施策全体の満足度	12
(2)	属性ごとの満足度	12
(3)	各施策の満足度・不満度	14
ア	各施策の満足度	14
イ	各施策の不満度	15
(4)	各施策の重要度	16
(5)	施策に対する満足度・不満度の令和4年度と令和3年度の比較	17

ア	施策に対する満足度	17
イ	施策に対する不満度	18
4	自由意見	19
Ⅲ	満足度と重要度の関係	20
1	各施策の満足度と重要度の関係	20
(1)	分析方法	20
(2)	満足度と重要度の関係	22
ア	全体的な傾向	22
イ	領域別の傾向	23
Ⅳ	資料	31
資料 1	令和 4 年度施策に対する満足度の高い順	32
資料 2	令和 3 年度施策に対する満足度の高い順	34
資料 3	令和 4 年度施策に対する不満度の高い順	36
資料 4	令和 3 年度施策に対する不満度の高い順	38
資料 5	令和 4 年度施策に対する重要度の高い順	40
資料 6	令和 3 年度施策に対する重要度の高い順	42
資料 7	自由意見(政策別)	44
参考資料	第 6 次高松市総合計画「基本構想」	61
	施策別調査結果経年比較	64

I 調査の概要

1 調査の目的

本市においては、平成 28 年 4 月に、市政運営の基本方針となる第 6 次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力のもと、目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の御意見を今後の市政に反映させるため、第 6 次高松市総合計画基本構想で「施策の大綱」として定めている 60 項目の施策の満足度及び重要度等を調査したものです。

2 調査の対象者

令和 4 年 12 月 1 日現在の住民基本台帳から、満 18 歳以上の市民 2,500 人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出しました。

3 調査の方法

2 で抽出した対象者に、調査票 A 票又は B 票を配布しました。

(1) 施策に対する満足度及び重要度

設問が多いことから、第 6 次高松市総合計画で定める施策(60 項目)をまちづくりの目標別に A 票・B 票に分け、満足度については「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」のうちから 1 つを選択、重要度については「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要でない」「重要でない」のうちから 1 つを選択していただきました。

調査票(A票)	調査票(B票)
まちづくりの目標のうち 1 健やかにいきいきと暮らせるまち 4 安全で安心して暮らし続けられるまち 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち に該当する施策 32 項目	まちづくりの目標のうち 2 心豊かで未来を築く人を育むまち 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち に該当する施策 28 項目

(2) 高松市について(A票・B票共通)

「高松への愛着度」「住みやすさ」「定住意向」「市政への関心」「高松市の魅力度」について、回答していただきました。

(3) 自由意見(A票・B票共通)

本市の市政に対する施策などについて、自由に御意見を記入していただきました。

4 調査期間 令和5年1月15日～1月31日

5 配布・回収方法 配布は郵送、回答は郵送及びWebによる

6 回収状況

	配布枚数 (枚)	回収数 (枚)		回収率 (%)	
A票	1,250	475	紙: 312	38.0	紙: 25.0
			ウェブ: 163		ウェブ: 13.0
B票	1,250	446	紙: 291	35.7	紙: 23.3
			ウェブ: 155		ウェブ: 12.4
計	2,500	921	紙: 603	36.8	紙: 24.1
			ウェブ: 318		ウェブ: 12.7

7 地域区分

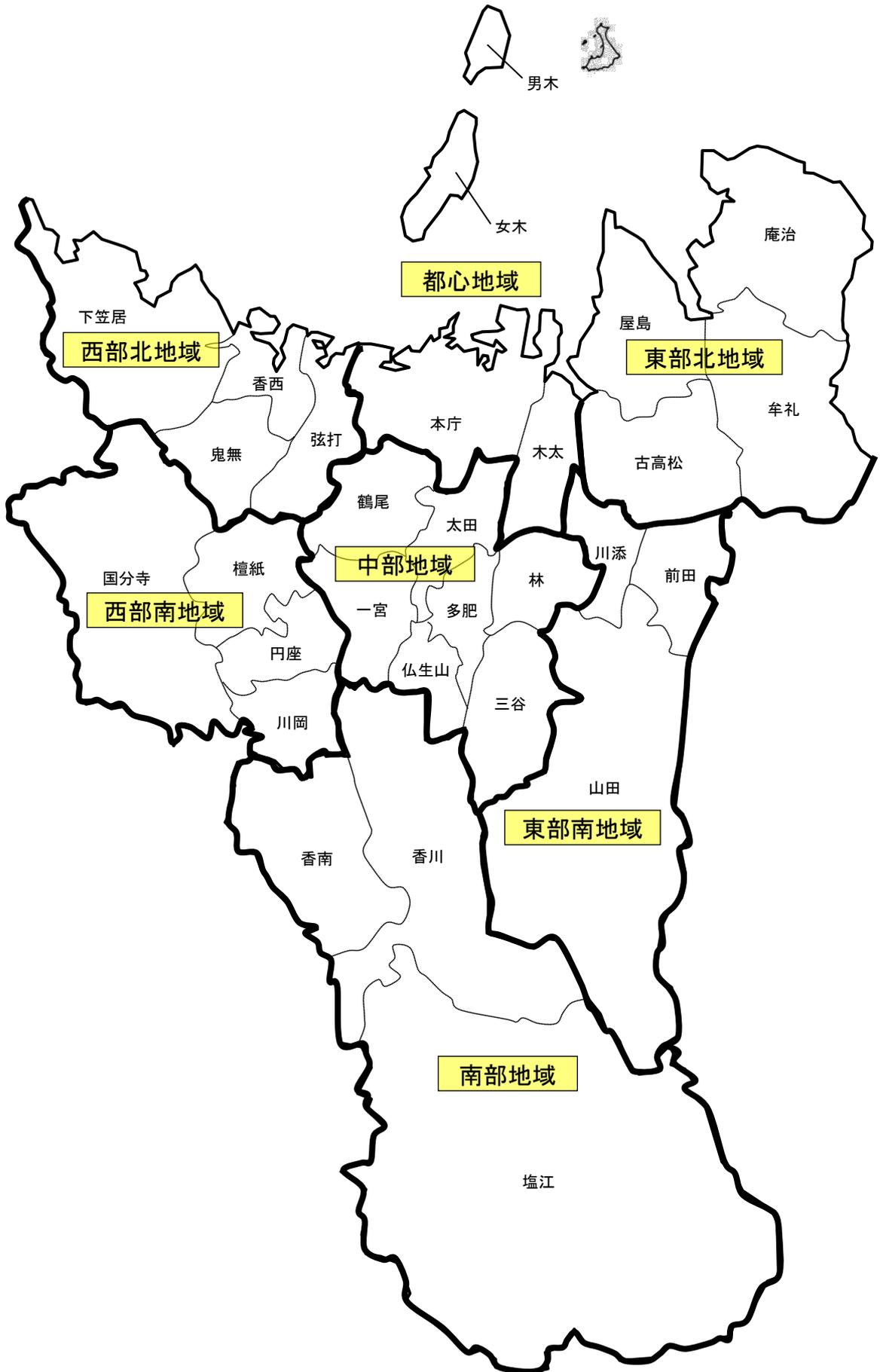
本調査における地域区分は、高松市地域行政組織再編計画に基づき区分しています。

○地域別町名一覧

地域名	町名
都心地域	茜町、朝日新町、朝日町一丁目、朝日町二丁目、朝日町三丁目、朝日町四丁目、朝日町五丁目、朝日町六丁目、井口町、今新町、内町、扇町一丁目、扇町二丁目、扇町三丁目、男木町、鍛冶屋町、片原町、上之町一丁目、上之町二丁目、上之町三丁目、上福岡町、亀井町、亀岡町、瓦町一丁目、瓦町二丁目、観光町、観光通一丁目、観光通二丁目、木太町、北浜町、楠上町一丁目、楠上町二丁目、寿町一丁目、寿町二丁目、御坊町、紺屋町、幸町、西宝町一丁目、西宝町二丁目、西宝町三丁目、桜町一丁目、桜町二丁目、サンポート、紫雲町、塩上町、塩上町一丁目、塩上町二丁目、塩上町三丁目、塩屋町、城東町一丁目、城東町二丁目、昭和町一丁目、昭和町二丁目、新北町、未広町、瀬戸内町、大工町、多賀町一丁目、多賀町二丁目、多賀町三丁目、田町、玉藻町、中央町、築地町、鶴屋町、天神前、通町、常磐町一丁目、常磐町二丁目、磨屋町、中新町、中野町、西内町、錦町一丁目、錦町二丁目、西の丸町、西町、旅籠町、花園町一丁目、花園町二丁目、花園町三丁目、花ノ宮町一丁目、花ノ宮町二丁目、花ノ宮町三丁目、浜ノ町、番町一丁目、番町二丁目、番町三丁目、番町四丁目、番町五丁目、東田町、東浜町一丁目、百間町、兵庫町、福岡町一丁目、福岡町二丁目、福岡町三丁目、福岡町四丁目、福田町、藤塚町、藤塚町

	一丁目、藤塚町二丁目、藤塚町三丁目、古新町、古馬場町、本町、松島町、松島町一丁目、松島町二丁目、松島町三丁目、松福町一丁目、松福町二丁目、丸亀町、丸の内、南新町、峰山町、宮脇町一丁目、宮脇町二丁目、女木町、八坂町、栗林町一丁目、栗林町二丁目、栗林町三丁目
中部地域	一宮町、今里町、今里町一丁目、今里町二丁目、太田上町、太田下町、鹿角町、上天神町、上林町、紙町、三条町、三名町、出作町、多肥上町、多肥下町、田村町、勅使町、寺井町、成合町、西春日町、西八ヶ町、林町、東八ヶ町、伏石町、仏生山町、松並町、松縄町、三谷町、室町、室新町、六条町
東部北地域	庵治町、春日町、新田町、高松町、牟礼町大町、牟礼町原、牟礼町牟礼、屋島中町、屋島西町、屋島東町
東部南地域	池田町、小村町、亀田町、亀田南町、川島東町、川島本町、下田井町、菅沢町、十川西町、十川東町、西植田町、東植田町、東山崎町、前田西町、前田東町、元山町、由良町
西部北地域	飯田町、生島町、植松町、鬼無町鬼無、鬼無町是竹、鬼無町佐藤、鬼無町佐料、鬼無町藤井、鬼無町山口、香西北町、香西西町、香西東町、香西本町、香西南町、郷東町、神在川窪町、亀水町、鶴市町、中山町
西部南地域	円座町、岡本町、川部町、国分寺柏原、国分寺国分、国分寺新名、国分寺新居、国分寺福家、檀紙町、中間町、西山崎町、御厩町
南部地域	香川町浅野、香川町大野、香川町川内原、香川町川東上、香川町川東下、香川町寺井、香川町東谷、香川町安原下第1号、香川町安原下第3号、香南町池内、香南町岡、香南町西庄、香南町由佐、香南町横井、香南町吉光、塩江町上西甲、塩江町上西乙、塩江町安原上、塩江町安原上東、塩江町安原下、塩江町安原下第1号、塩江町安原下第2号、塩江町安原下第3号

○地域別区域図



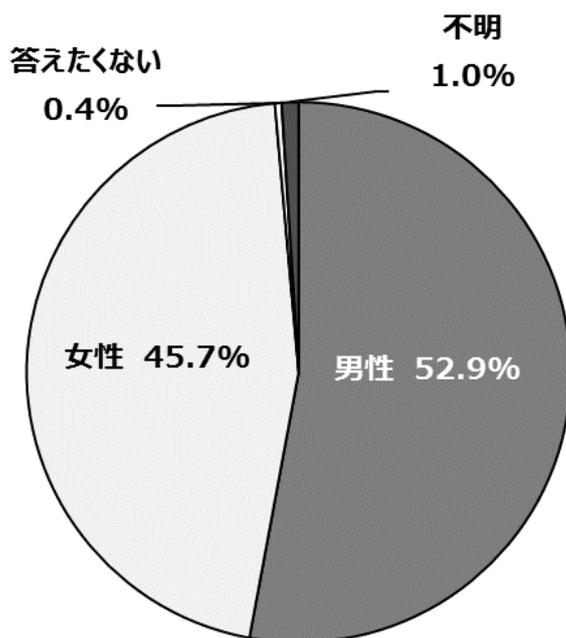
II 調査の結果

回収した調査票を集計し、結果を図表 1～28 及び資料 1～7 で示しています。各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第 2 位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

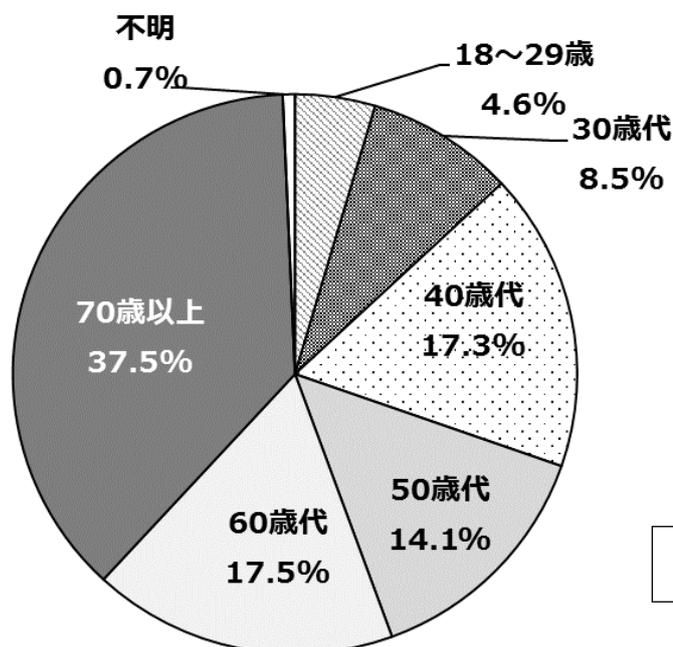
男性が 52.9%、女性が 45.7%となっています。



図表 1

(2) 年齢階層別

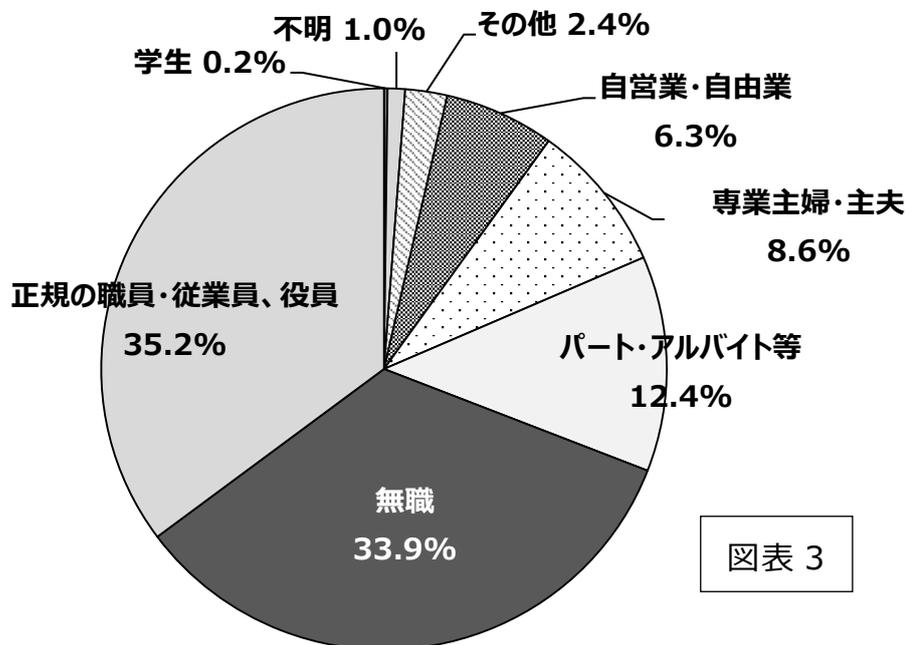
70 歳以上が 37.5%、次いで 60 歳代が 17.5%、40 歳代が 17.3%、50 歳代が 14.1%、30 歳代が 8.5%、18～29 歳が 4.6%となっています。



図表 2

(3) 職業別

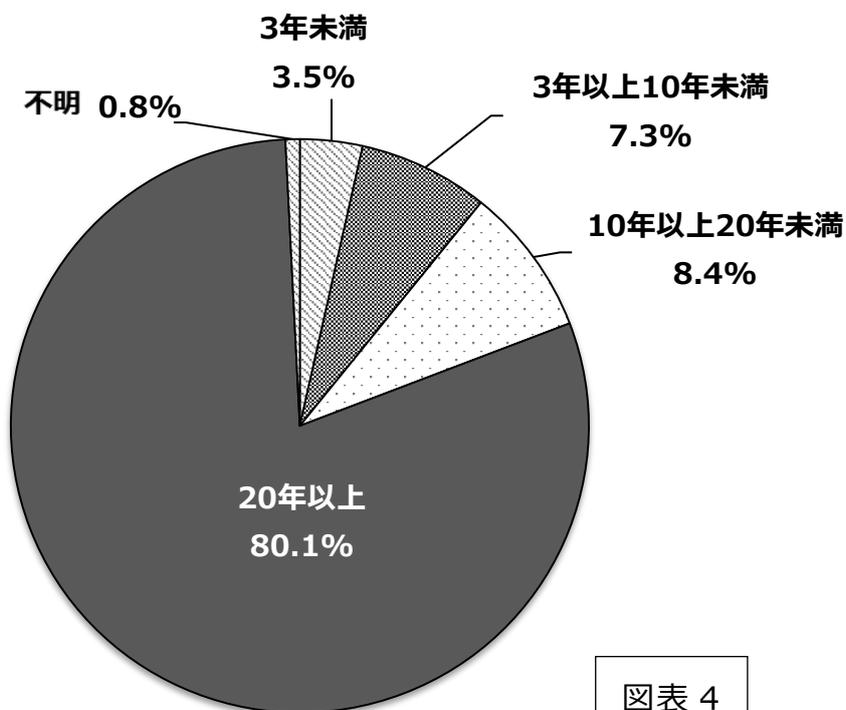
正規の職員・従業員、役員が 35.2%、次いで無職が 33.9%、パート・アルバイト等が 12.4%、専業主婦・主夫が 8.6%、自営業・自由業が 6.3%となっています。



図表 3

(4) 居住年数別

20年以上が 80.1%、次いで 10年以上 20年未満が 8.4%、3年以上 10年未満が 7.3%、3年未満が 3.5%となっています。



図表 4

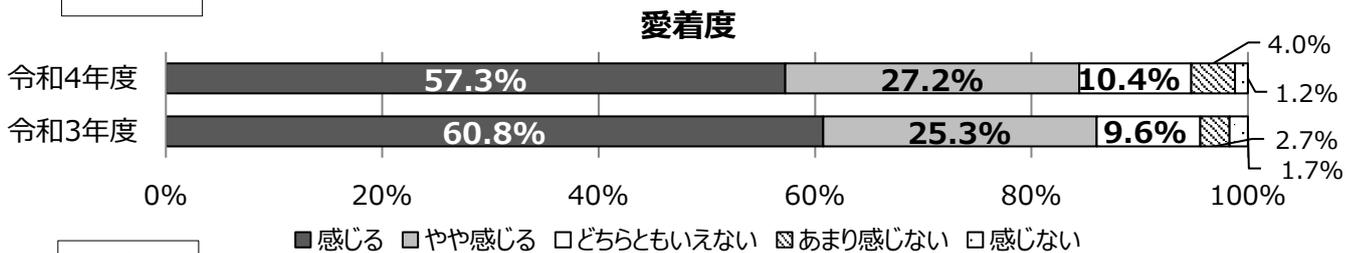
2 高松市について

(1) 高松市への愛着度

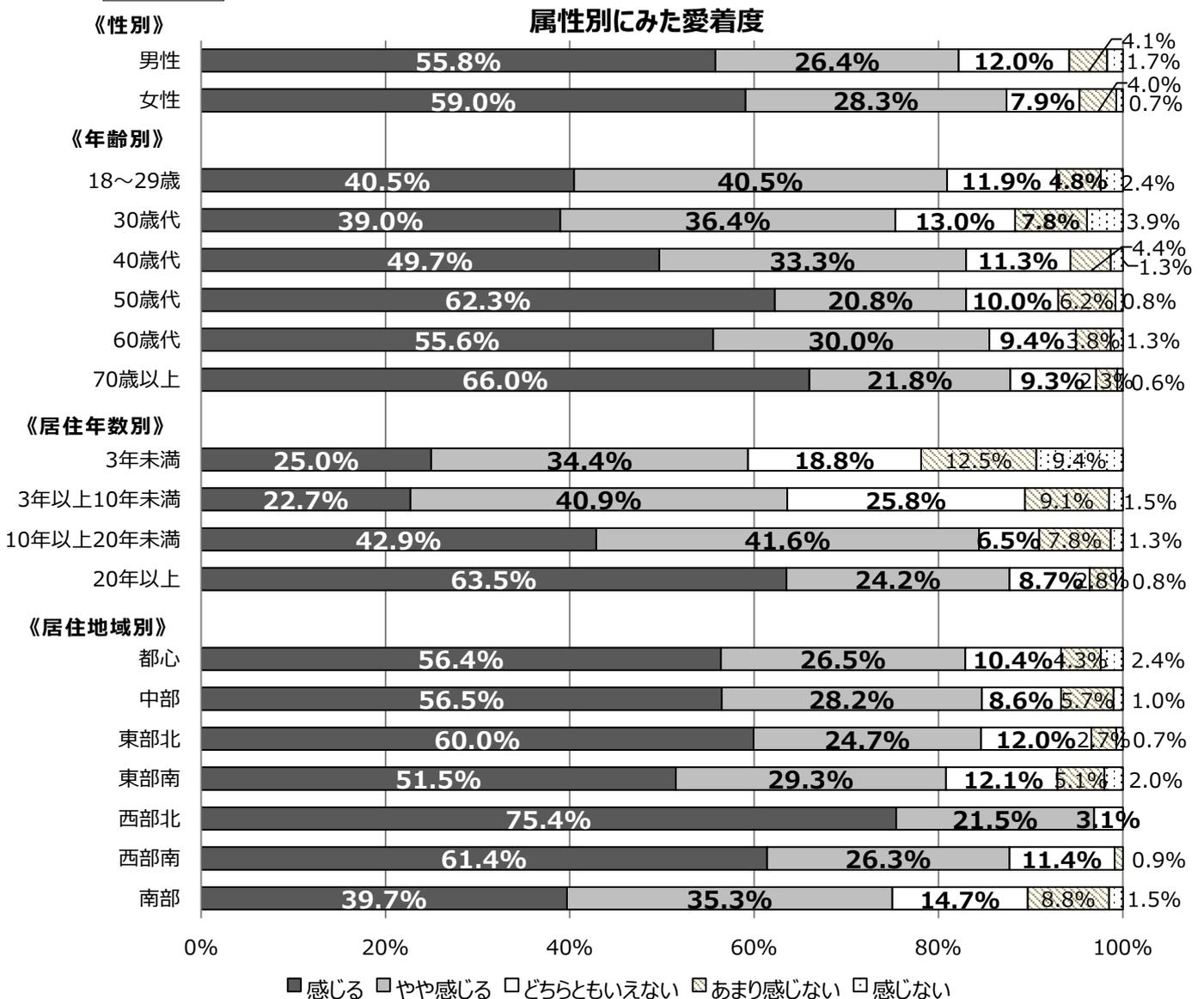
愛着を「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、84.5%(-1.6)。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた割合は、5.2%(+0.8)。※()内は対前年度比
 属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、愛着を「感じる」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、18～29歳の、愛着を「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は、7.5ポイント増加しました。

図表 5



図表 6



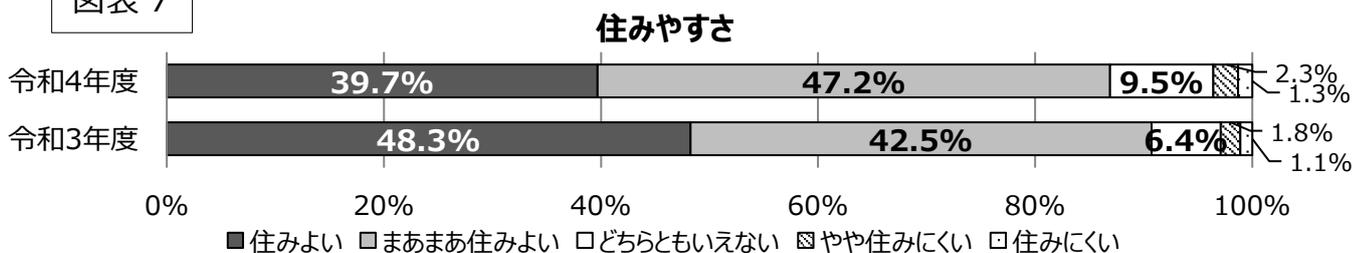
(2) 住みやすさ

高松市が「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、86.9% (-3.9)。「やや住みにくい」と「住みにくい」を合わせた割合は、3.6%(+0.7)。

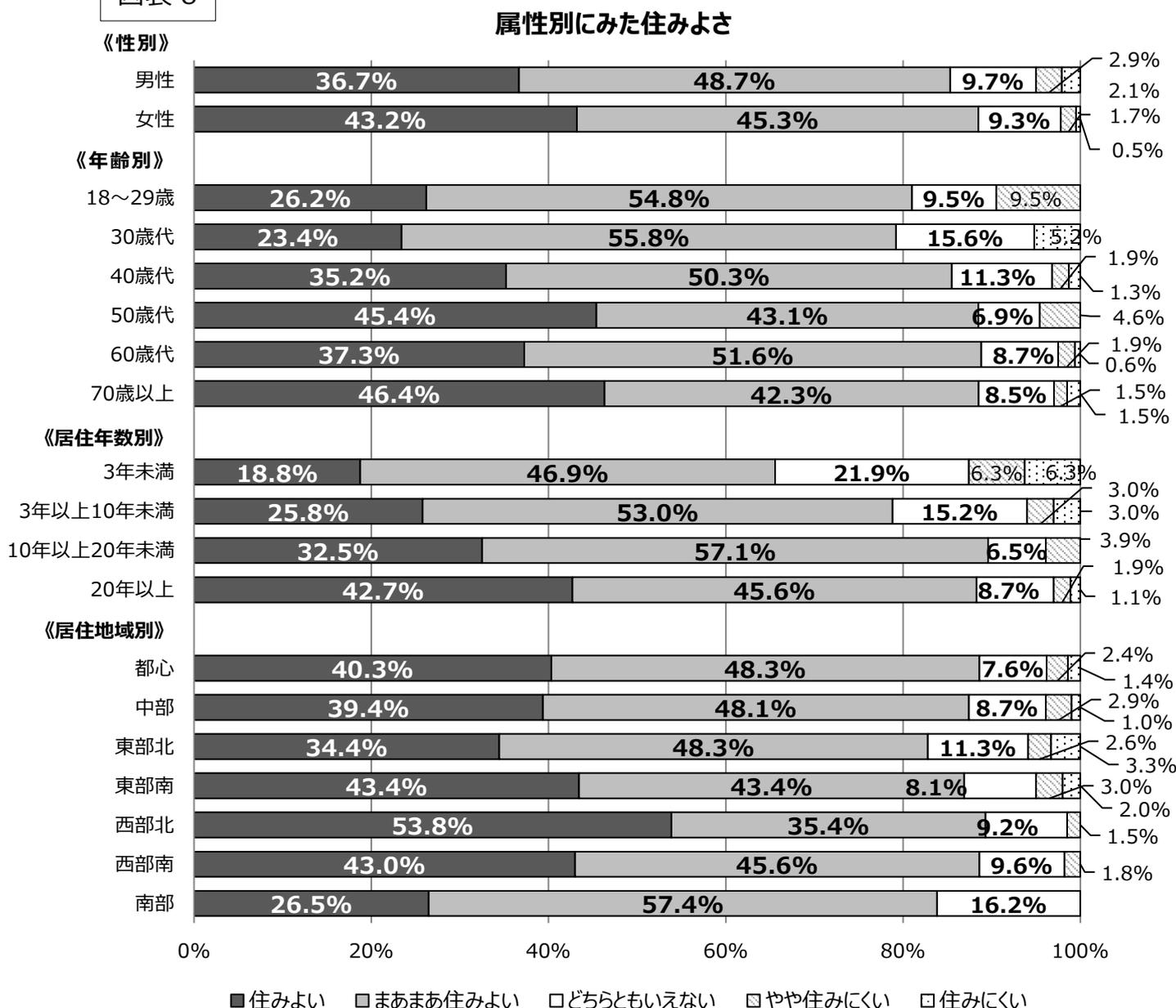
属性別傾向では、居住年数に比例して、高松市が「住みよい」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、「住みよい」「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、全ての世代において減少しました。

図表 7



図表 8



(3) 定住意向

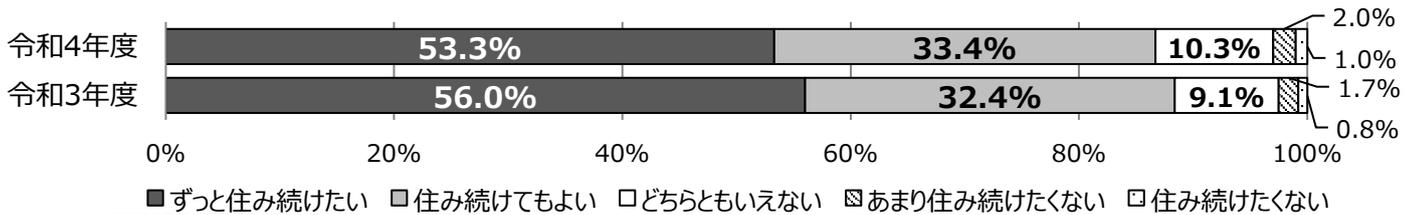
高松市に「ずっと住み続けたい」と「住み続けてもよい」を合わせた割合は、86.7%(-1.7)。「あまり住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせた割合は、3.0%(+0.5)。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、「ずっと住み続けたい」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、18～29歳の、「ずっと住み続けたい」「住み続けてもよい」を合わせた割合は、5.0ポイント増加しました。

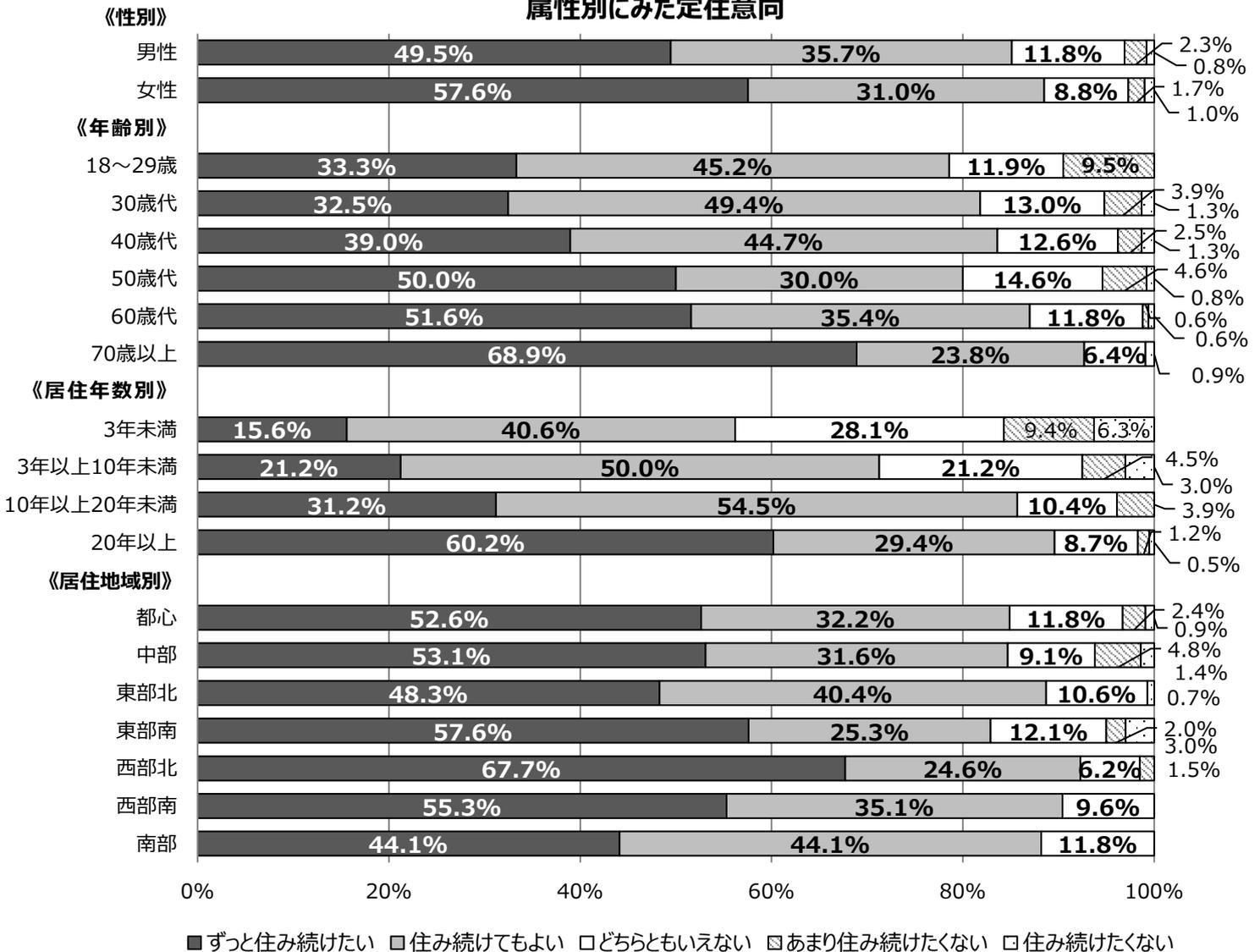
図表 9

定住意向



図表 10

属性別みた定住意向

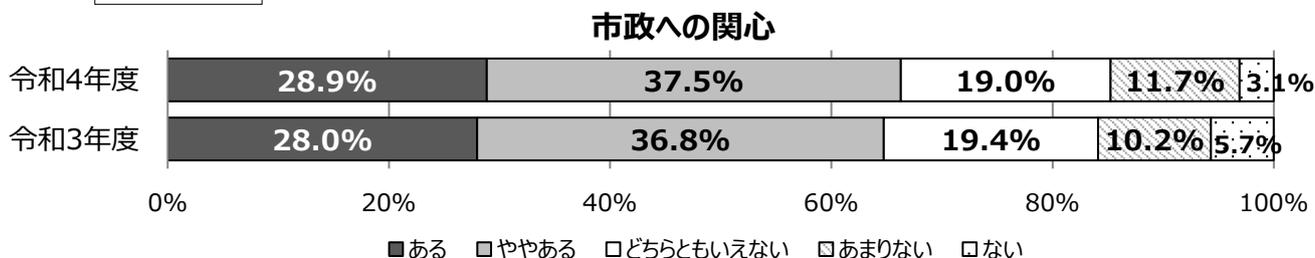


(4) 市政への関心

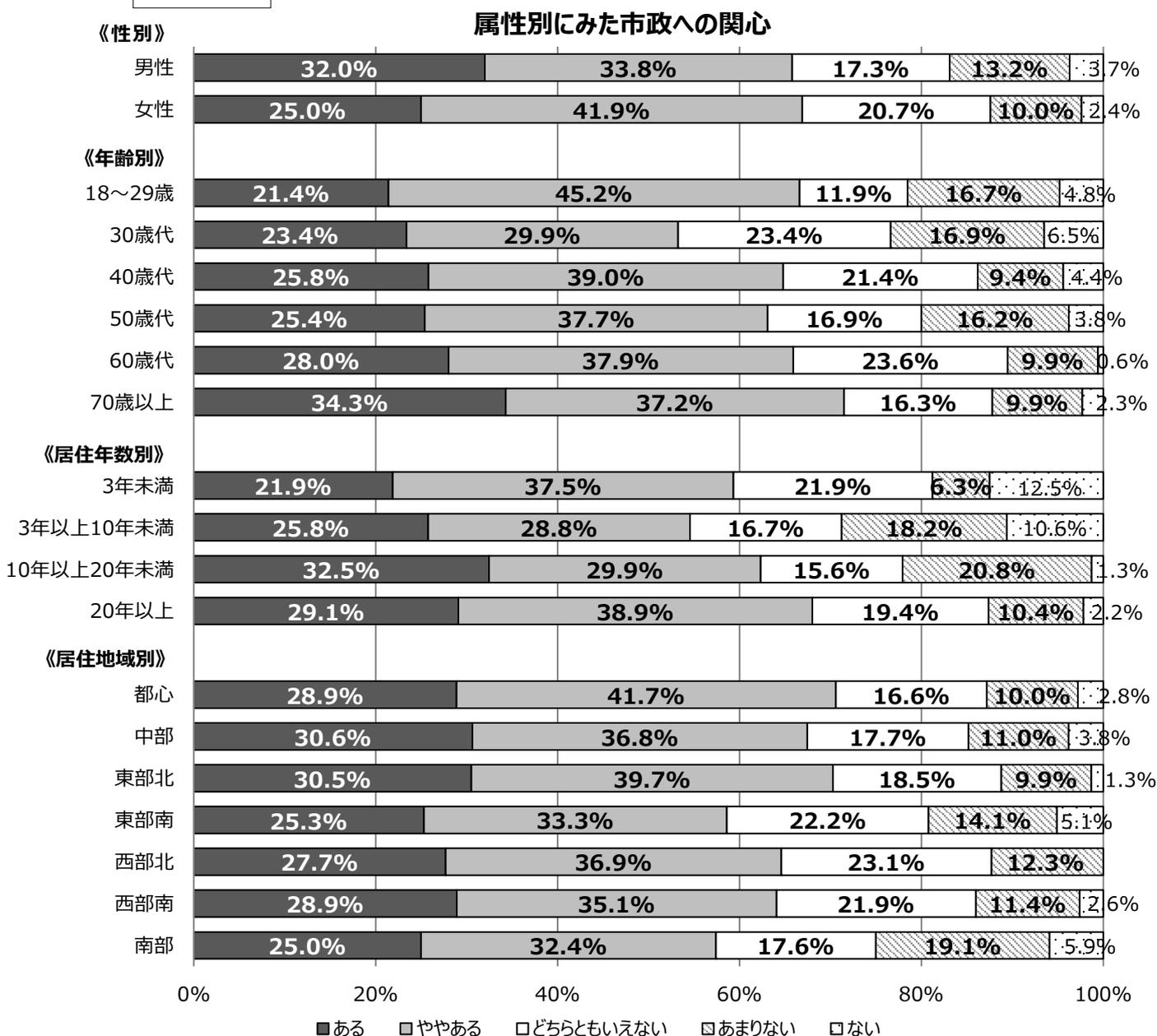
市政に関心が「ある」と「ややある」を合わせた割合は、66.4%(+1.6)。「あまりない」と「ない」を合わせた割合は、14.8%(-1.1)。

昨年度に比べ、「ある」「ややある」を合わせた割合は、18歳～40歳代で増加しましたが、50歳代以上で減少しました。

図表 11



図表 12



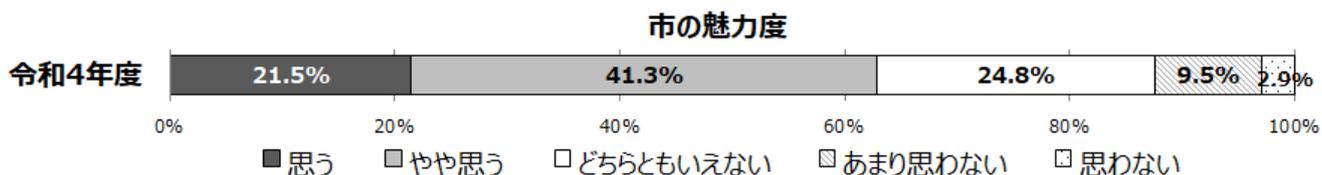
(5) 高松市の魅力度

高松市に魅力があると「思う」と「やや思う」を合わせた割合は、64.4%。

「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合は、12.7%。

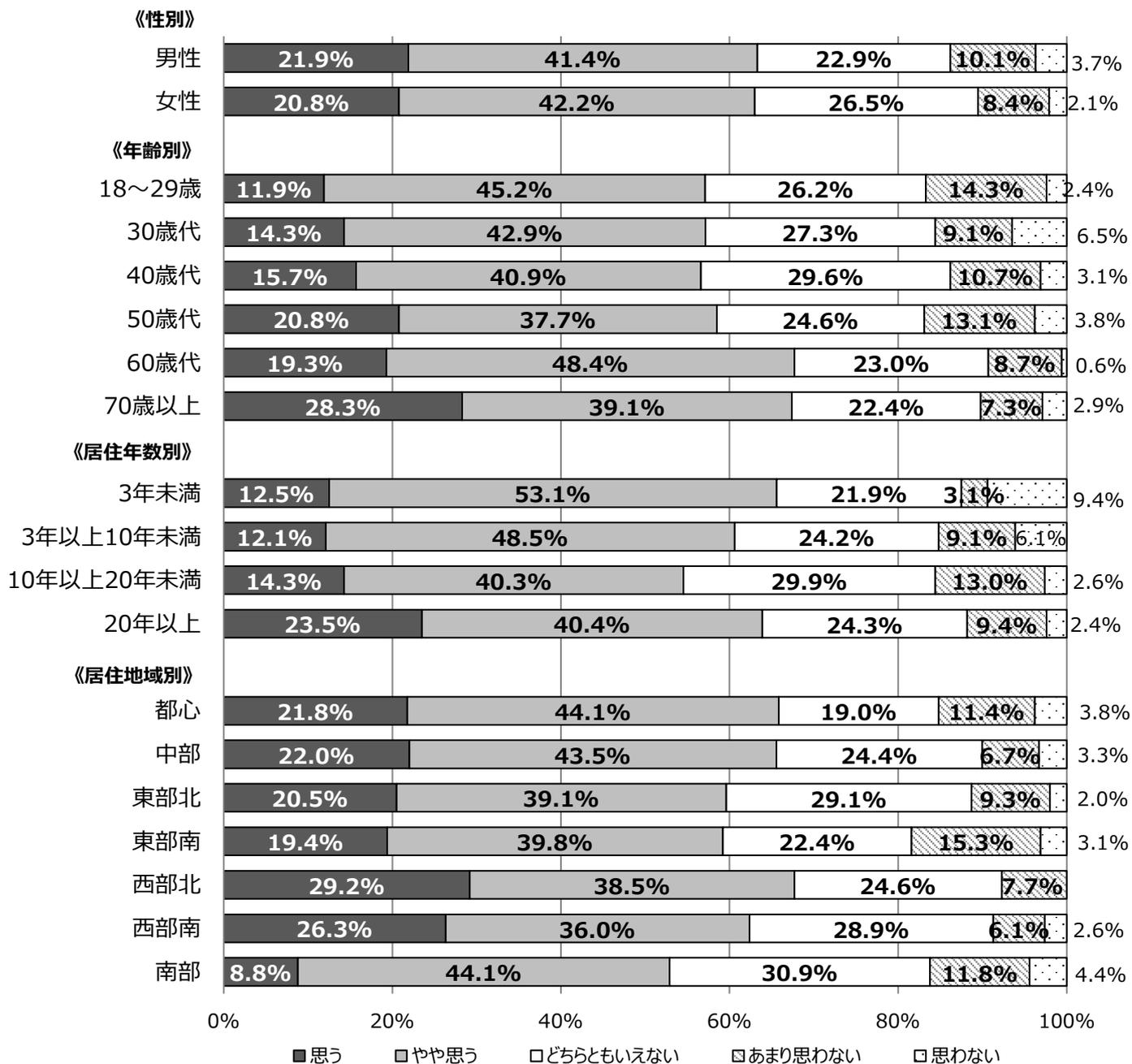
なお、この項目は令和4年度からの追加項目です。

図表 13



図表 14

属性別にみた市の魅力度



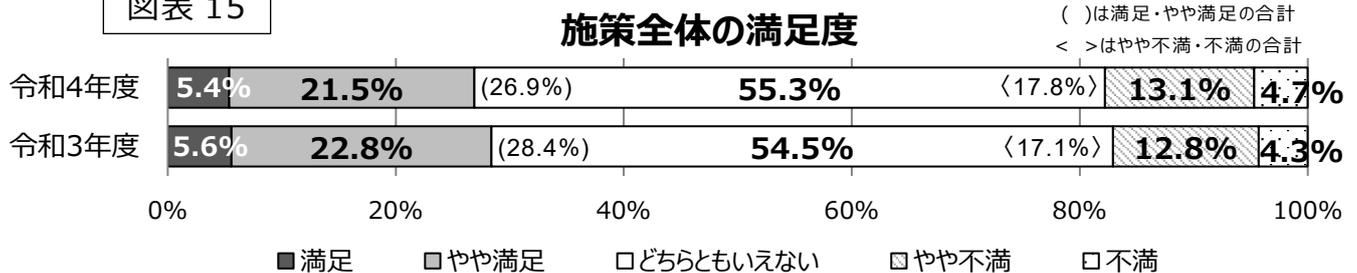
3 施策に対する満足度・重要度

(1) 施策全体の満足度

60 項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度について、昨年度の結果と比較しました。

「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」が 26.9%(-1.5)、「不満」と「やや不満」を合わせた「不満度」が 17.8%(+0.7)、「どちらともいえない」が 55.3%(+0.8)。

図表 15



(2) 属性ごとの満足度

性別

「満足度」は女性の方が高く、「不満度」は男性の方が高くなっています。

年齢別

「満足度」は、70 歳代が最も高く、次いで 40 歳代、60 歳代の順に高くなっています。

「不満度」は、30 歳代が最も高く、次いで 18～29 歳、50 歳代の順に高くなっています。

職業別

「満足度」は、学生が最も高く、次いで無職の順に高くなっています。

「不満度」は、自営業・自由業が最も高く、次いで正規の職員・従業員、役員の順に高くなっています。

居住年数別

「満足度」は、3 年未満が最も高く、次いで 20 年以上の順に高くなっています。

「不満度」は、3 年以上 10 年未満が最も高くなっています。

居住地域別

「満足度」は、西部南が最も高く、次いで中部、東部南、西部北の順に高くなっています。

「不満度」は、中部が最も高く、次いで南部の順に高くなっています。

図表 16

属性別ごとの満足度

()は満足・やや満足の合計

< >はやや不満・不満の合計

《性別》

男性 5.9% 20.3% (26.2%) 54.9% <18.9%> 13.4% 5.5%

女性 4.7% 22.6% (27.3%) 56.4% <16.4%> 12.6% 3.8%

《年齢別》

18～29歳 8.4% 13.4% (21.8%) 55.6% <22.6%> 14.4% 8.2%

30歳代 5.0% 16.4% (21.4%) 53.4% <25.1%> 15.7% 9.4%

40歳代 6.4% 18.7% (25.1%) 57.3% <17.6%> 11.6% 6.0%

50歳代 4.8% 16.5% (21.3%) 57.7% <21.0%> 16.1% 4.9%

60歳代 3.1% 21.5% (24.6%) 58.3% <17.1%> 13.5% 3.6%

70歳以上 5.9% 27.0% (32.9%) 52.4% <14.7%> 11.6% 3.1%

《職業別》

自営業・自由業 5.3% 23.3% (28.6%) 51.3% <20.1%> 14.0% 6.1%

正規の職員・従業員、役員 5.9% 18.0% (23.9%) 56.9% <19.2%> 13.8% 5.4%

パートアルバイト等 5.5% 20.2% (25.7%) 55.3% <19.1%> 14.6% 4.5%

専業主婦・主夫 6.1% 22.7% (28.8%) 57.9% <13.2%> 10.2% 3.0%

学生 11.7% 36.7% (48.4%) 36.7% <15.0%> 8.3% 6.7%

無職 4.8% 25.2% (30.0%) 53.3% <16.7%> 12.4% 4.3%

その他 2.3% 13.0% (15.3%) 68.2% <16.6%> 11.3% 5.3%

《居住年数別》

3年未満 9.6% 18.2% (27.8%) 61.1% <11.2%> 7.4% 3.8%

3年以上10年未満 3.9% 16.7% (20.6%) 55.2% <24.4%> 16.2% 8.2%

10年以上20年未満 7.4% 19.0% (26.4%) 50.0% <23.6%> 17.4% 6.2%

20年以上 5.1% 22.3% (27.4%) 55.8% <16.9%> 12.6% 4.3%

《居住地域別》

都心 5.5% 21.0% (26.5%) 54.5% <18.9%> 14.0% 4.9%

中部 4.9% 21.9% (26.8%) 52.6% <20.5%> 15.1% 5.4%

東部北 4.6% 21.0% (25.6%) 56.1% <18.2%> 13.1% 5.1%

東部南 5.1% 21.7% (26.8%) 55.7% <17.5%> 12.3% 5.2%

西部北 6.5% 20.3% (26.8%) 57.8% <15.3%> 11.7% 3.6%

西部南 6.9% 24.8% (31.7%) 57.3% <11.1%> 8.5% 2.5%

南部 4.5% 17.6% (22.1%) 58.8% <19.1%> 13.8% 5.3%

0% 20% 40% 60% 80% 100%

■満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満

(3) 各施策の満足度・不満足

ここでは、60項目の各施策に対する満足度と不満足について、昨年度の結果と比較し、「満足度^{※1}」の高い順及び、「不満足^{※2}」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。(※1 満足度…満足・やや満足の合計/※2 不満足…やや不満・不満の合計)

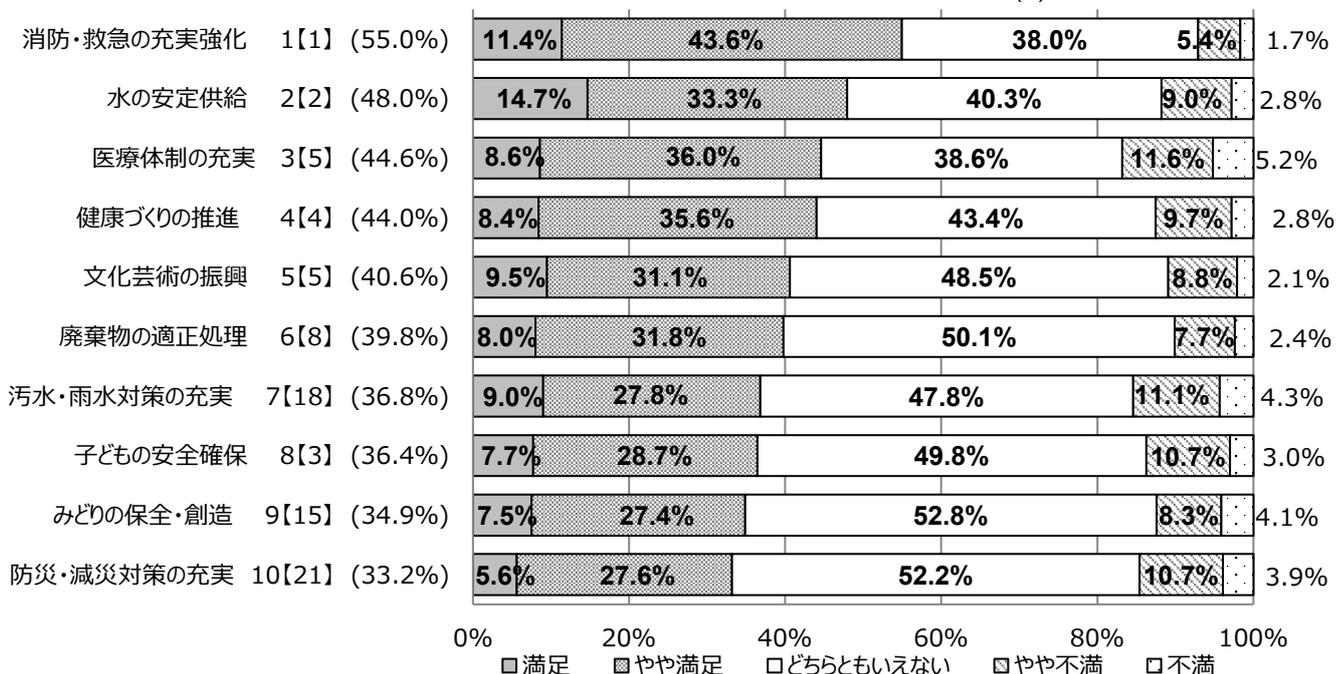
㊦ 各施策の満足度

令和4年度の調査結果では、「消防・救急の充実強化」の満足度が55.0%と最も高くなっています。2位は「水の安定供給」の48.0%、3位が「医療体制の充実」の44.6%となっています。

図表 17

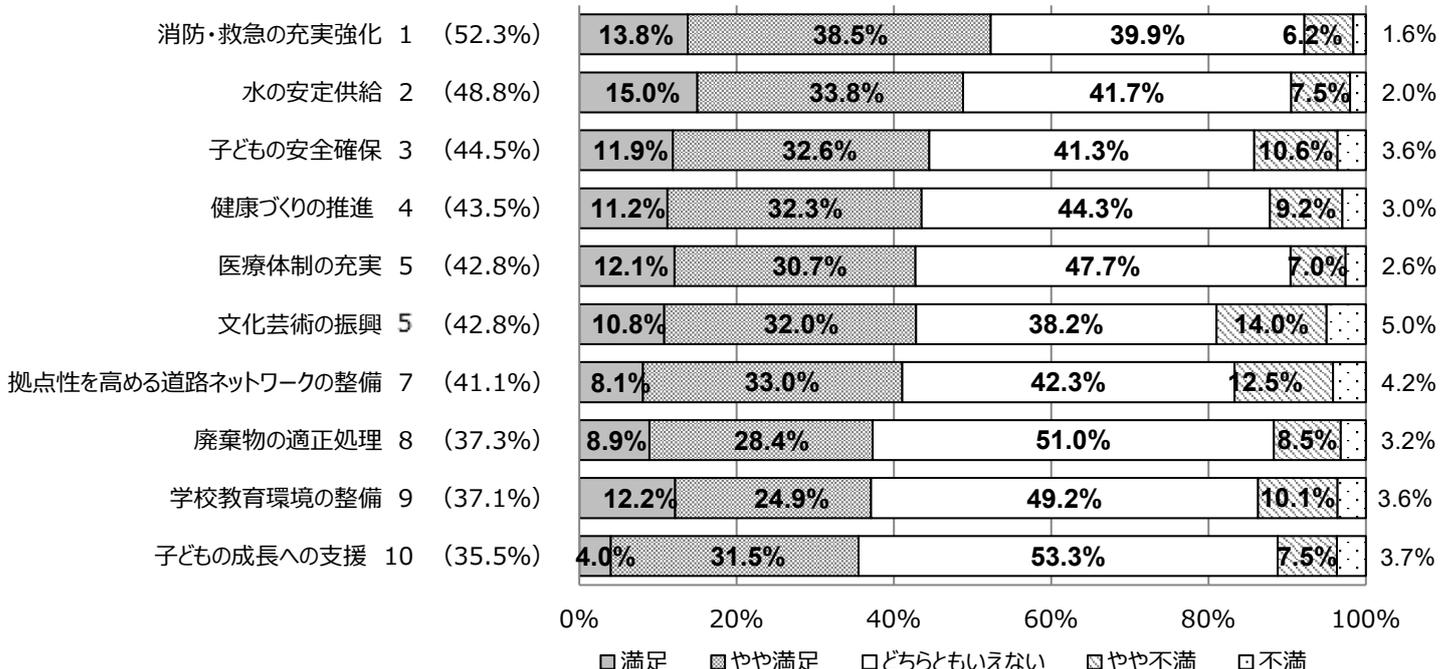
令和4年度 施策に対する満足度の高い順

【】は令和3年度順位
()は満足・やや満足の合計



<参考> 令和3年度 施策に対する満足度の高い順

()は満足・やや満足の合計



① 各施策の不満足

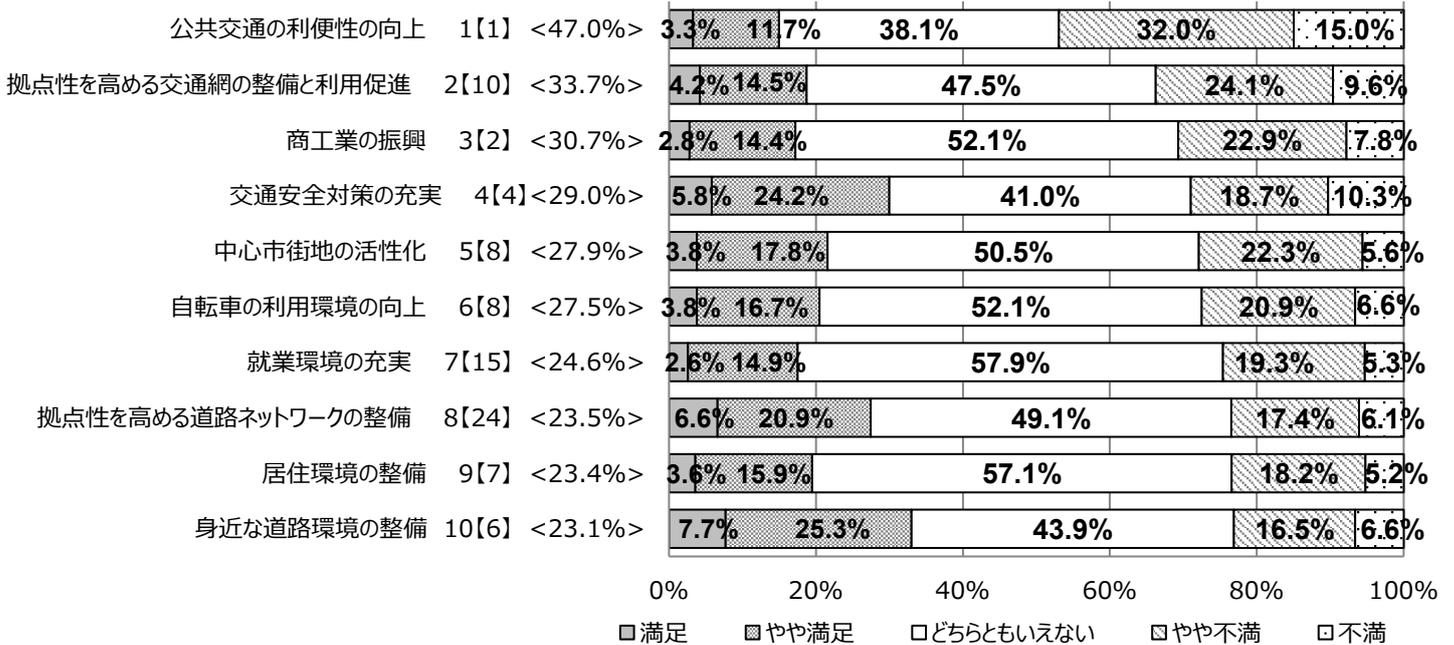
令和4年度の調査結果では、「公共交通の利便性の向上」の不満足度が47.0%と最も高くなっています。2位が「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」の33.7%、3位が「商工業の振興」の30.7%となっています。

図表 18

令和4年度 施策に対する不満足度の高い順

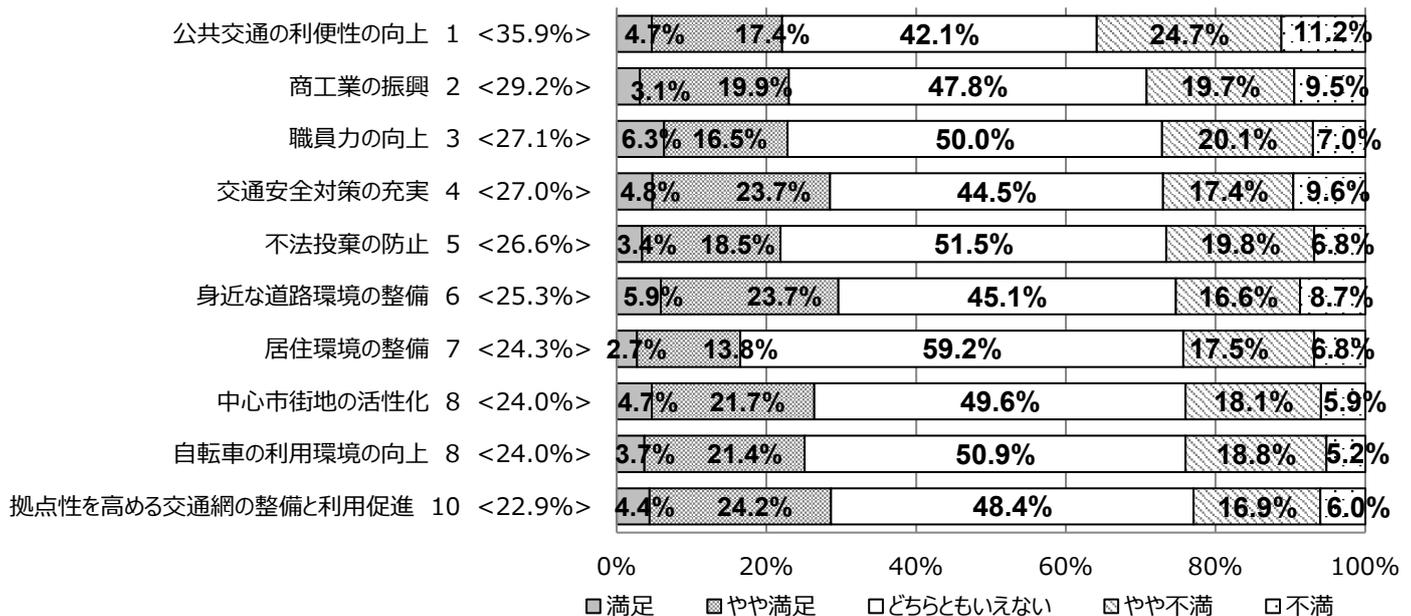
【 】は令和3年度順位

< >はやや不満・不満の合計



<参考> 令和3年度 施策に対する不満足度の高い順

< >はやや不満・不満の合計

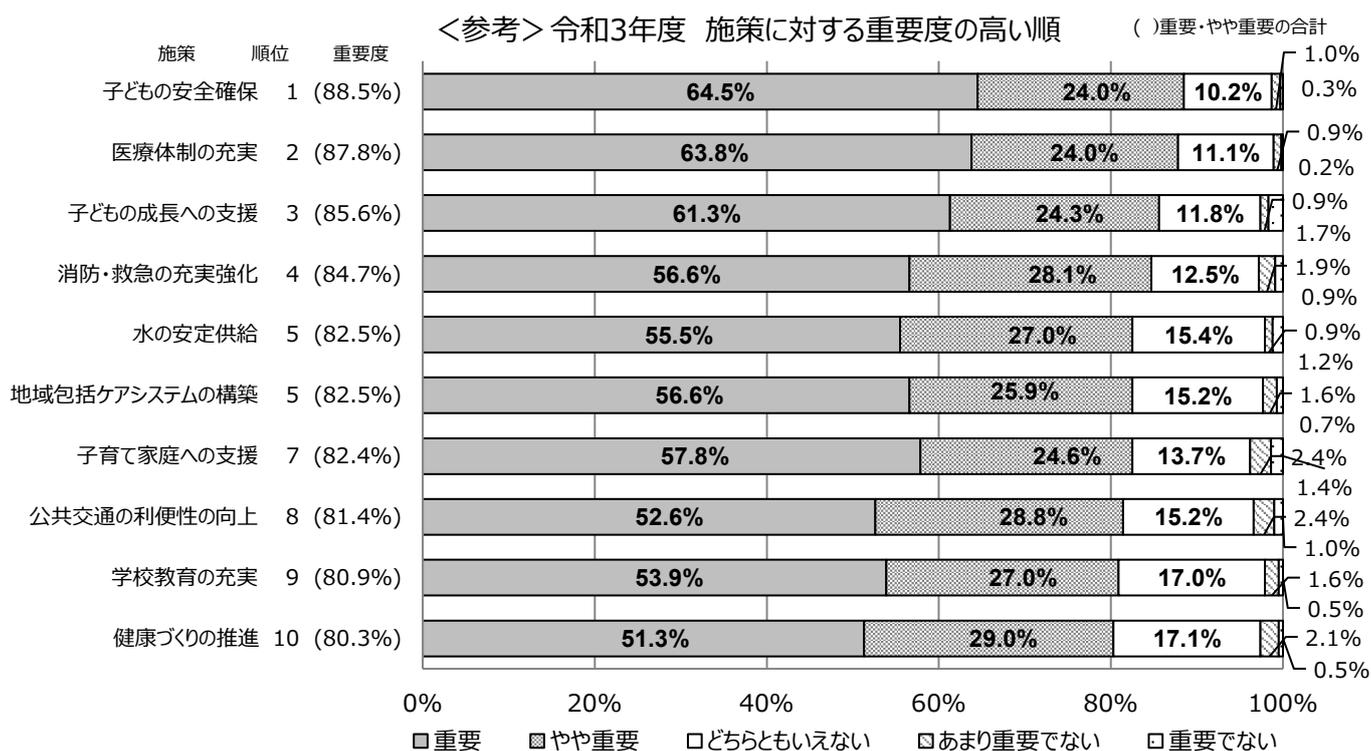
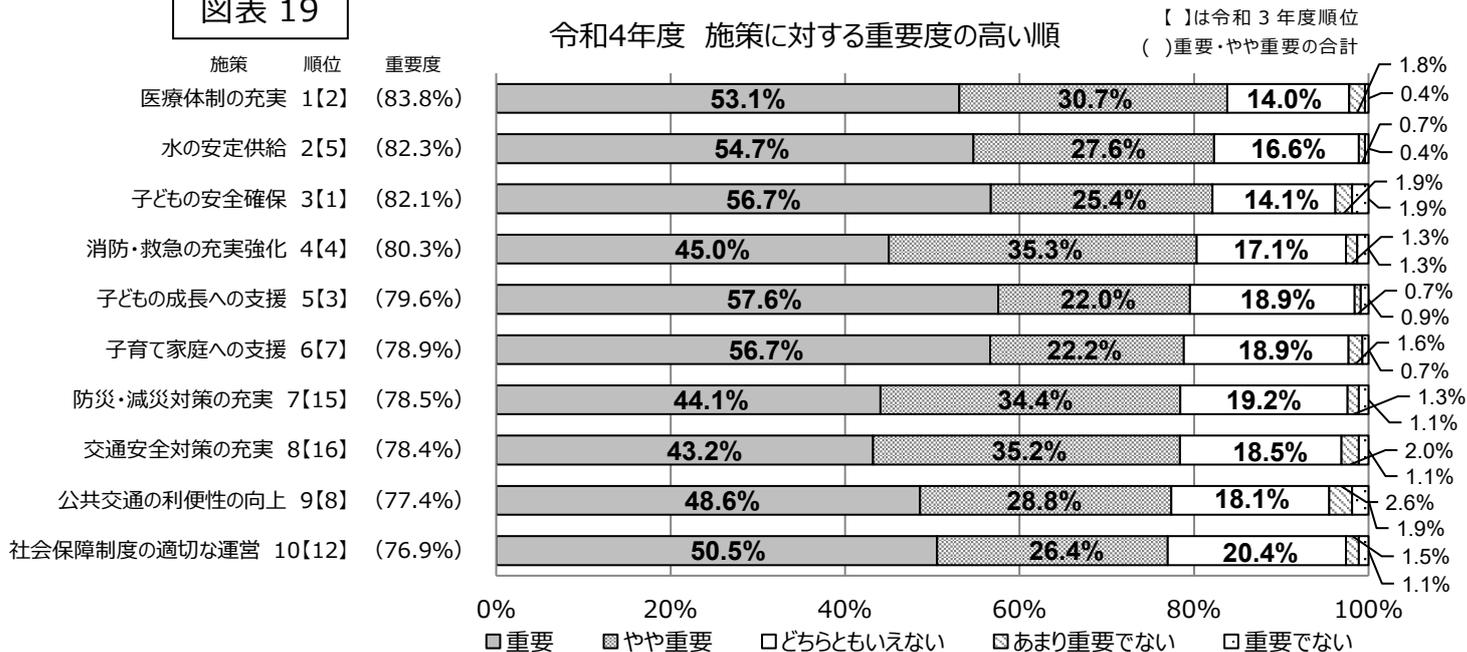


(4) 各施策の重要度

ここでは、60項目の各施策に対し、「重要度[※]」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。※重要度…重要・やや重要の合計

「医療体制の充実」の重要度が83.8%と最も高く、2位は「水の安定供給」の82.3%、3位は「子どもの安全確保」の82.1%となっています。以下順に、「消防・救急の充実強化」、「子どもの成長への支援」、「子育て家庭への支援」、「防災・減災対策の充実」、「交通安全対策の充実」、「公共交通の利便性の向上」、「社会保障制度の適切な運営」となっています。

図表 19



(5) 施策に対する満足度・不満度の令和4年度と令和3年度の比較

ここでは、施策に対する満足度・不満度を今年度と昨年度の差で比較しています。

図表 20 では、各施策に対する満足度の今年度と昨年度の差の大きい順に、図表 21 では、各施策に対する不満度の今年度と昨年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれの5施策を抽出しています。

㊦ 施策に対する満足度

施策に対する満足度が昨年度から今年度にかけて最も大きく増加している施策は、「地球温暖化対策の推進」で7.2ポイントの増加となっています。次いで「環境保全活動の推進」、「汚水・雨水対策の充実」となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「拠点性を高める道路ネットワークの整備」で13.6ポイントの減少となっており、次いで「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」となっています。

図表 20

施策に対する満足度の比較

(令和4年度と令和3年度の差が大きい順／上位・下位5施策)

施策	令和4年度				令和3年度				差 (A - B)
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
地球温暖化対策の推進	4.5%	17.0%	21.5%	42	2.7%	11.6%	14.3%	60	7.2
環境保全活動の推進	4.1%	21.5%	25.6%	28	3.6%	15.4%	19.0%	54	6.6
汚水・雨水対策の充実	9.0%	27.8%	36.8%	7	7.3%	23.8%	31.1%	18	5.7
効率的で効果的な行財政運営の推進	3.3%	19.1%	22.4%	39	2.8%	16.1%	18.9%	55	3.5
身近な道路環境の整備	7.7%	25.3%	33.0%	11	5.9%	23.7%	29.6%	23	3.4
子どもの成長への支援	2.4%	25.7%	28.1%	21	4.0%	31.5%	35.5%	10	-7.4
子どもの安全確保	7.7%	28.7%	36.4%	8	11.9%	32.6%	44.5%	3	-8.1
学校教育の充実	4.5%	20.9%	25.4%	30	5.2%	28.7%	33.9%	13	-8.5
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	4.2%	14.5%	18.7%	53	4.4%	24.2%	28.6%	28	-9.9
拠点性を高める道路ネットワークの整備	6.6%	20.9%	27.5%	24	8.1%	33.0%	41.1%	7	-13.6

① 施策に対する不満度

施策に対する不満度が増加しているのは、「公共交通の利便性の向上」で11.1ポイントの増加となっています。次いで、「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」、「子どもの成長への支援」となっています。

また、不満度が最も減少している施策は、「職員力の向上」で、5.6ポイントの減少、次いで「消費者の権利保護と自立促進」、「観光客受入環境の整備」となっています。

図表 21

施策に対する不満度の比較

(令和4年度と令和3年度の差が大きい順／上位・下位5施策)

施策	令和4年度				令和3年度				差 (A - B)
	不満	やや不満	不満度 合計A	順位	不満	やや不満	不満度 合計B	順位	
公共交通の利便性の向上	15.0%	32.0%	47.0%	1	11.2%	24.7%	35.9%	1	11.1
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	9.6%	24.1%	33.7%	2	6.0%	16.9%	22.9%	10	10.8
子どもの成長への支援	6.4%	11.6%	18.0%	28	3.7%	7.5%	11.2%	54	6.8
拠点性を高める道路ネットワークの整備	6.1%	17.4%	23.5%	8	4.2%	12.5%	16.7%	24	6.8
子育て家庭への支援	5.7%	13.8%	19.5%	20	3.5%	10.3%	13.8%	37	5.7
~~~~~									
不法投棄の防止	7.1%	15.9%	23.0%	11	6.8%	19.8%	26.6%	5	-3.6
地域包括ケアシステムの構築	4.8%	13.5%	18.3%	26	4.5%	17.7%	22.2%	11	-3.9
観光客受入環境の整備	3.5%	10.0%	13.5%	43	4.4%	13.8%	18.2%	21	-4.7
消費者の権利保護と自立促進	2.8%	5.2%	8.0%	59	3.3%	9.5%	12.8%	42	-4.8
職員力の向上	9.3%	12.2%	21.5%	16	7.0%	20.1%	27.1%	3	-5.6

## 4 自由意見

ここでは、自由意見を政策ごとに分類しています。

図表 22

自由意見（政策別）

政 策 (主な分野)	意見の数 (令和4年度)	意見の数 (令和3年度)
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)	48	15
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)	25	20
健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	9	12
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	1	2
社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)	25	14
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成 (生涯学習)	2	0
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	1	2
地域を支える産業の振興と経済の活性化 (商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	19	19
文化芸術の振興と発信 (文化芸術、文化財)	3	5
元気を生み出すスポーツの振興 (スポーツ)	3	3
訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 (観光)	10	5
国際・国内交流の推進と定住の促進 (国際・国内交流、移住・交流)	2	5
安全で安心して暮らせる社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安全、防犯、生活衛生、消費者支援)	19	14
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (ごみ減量、廃棄物適正処理、不法投棄防止、地球温暖化対策、環境保全)	13	5
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)	33	22
コンパクトで魅力ある都市空間の形成 (多核連携型コンパクト・エコシティ、景観)	8	4
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)	36	15
拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワークの整備、中心市街地の活性化)	7	7
参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)	10	12
相互の特長をいかした多様な連携の推進 (連携)	4	0
健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)	89	38
その他	9	31
合 計	376	250

政策ごとに分類すると、「健全で信頼される行財政運営の確立」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」、「支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成」、「社会を生き抜く力を育む教育の充実」への御意見が多く、関心の高さが見受けられます。

### Ⅲ 満足度と重要度の関係

#### 1 各施策の満足度と重要度の関係

##### (1) 分析方法

各選択肢について、以下のような点数を設定し、それらの合計を有効回答数で割ったものを「満足度指数」、「重要度指数」とします。

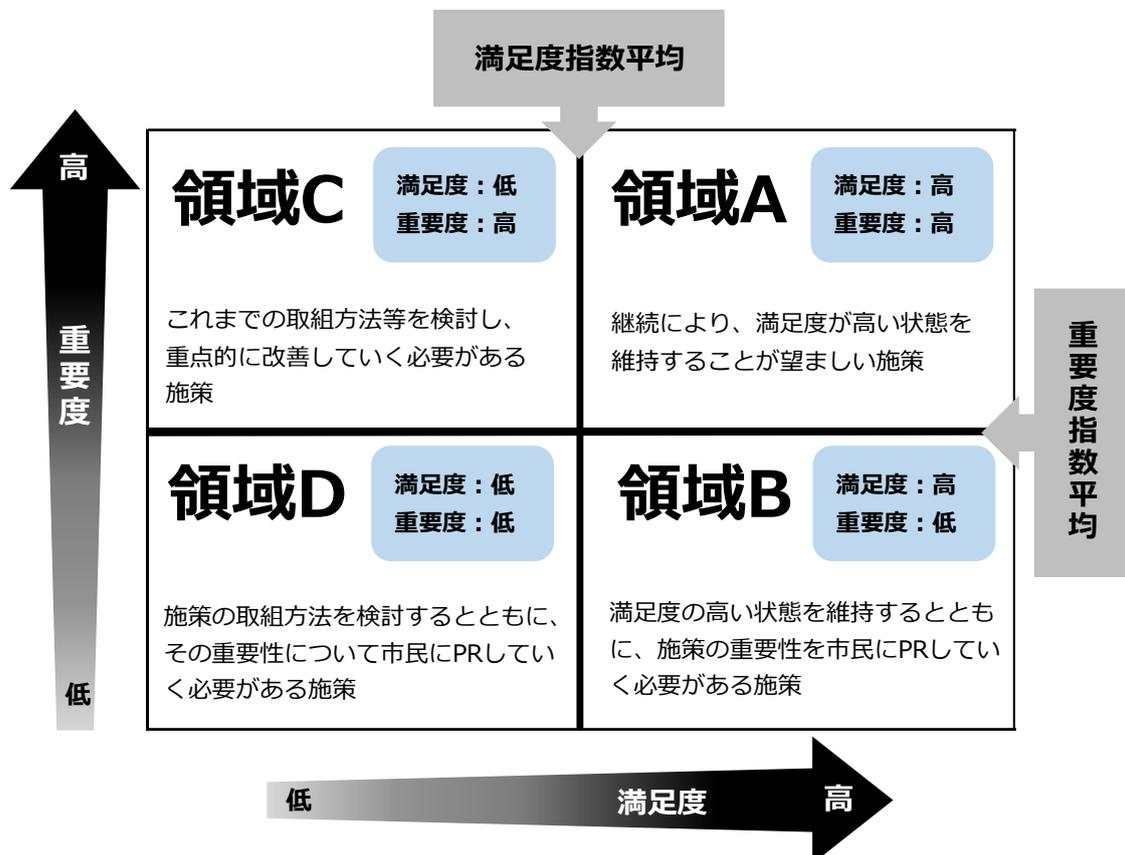
$$\text{満足度指数} = \frac{\text{「満足」} \times 5 + \text{「やや満足」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「やや不満」} \times 2 + \text{「不満」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

$$\text{重要度指数} = \frac{\text{「重要」} \times 5 + \text{「やや重要」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「あまり重要でない」} \times 2 + \text{「重要でない」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

「満足度指数」を横軸、「重要度指数」を縦軸として散布図を作成し、各施策を4つの領域に分類し分析します。2本の補助線は施策全体の「満足度指数」及び「重要度指数」の平均値を示したものです。(下図参照)

図表 23

満足度と重要度の散布図による分析枠組



## 散布図における番号と施策の対応表

まちづくりの目標	政策	施策	
1. 健やかにいきいきと暮らせるまち	1. 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	1 子どもの成長への支援	
		2 子育て家庭への支援	
		3 地域福祉の推進	
	2. 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	2. 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	4 地域包括ケアシステムの構築
			5 障がい者の自立支援と社会参加の促進
			6 生活困窮者への自立支援
			7 健康づくりの推進
			8 医療体制の充実
			9 社会保障制度の適切な運営
3. 健康で元気に暮らせる環境づくり	3. 健康で元気に暮らせる環境づくり	10 男女共同参画の推進	
		11 学校教育の充実	
		12 学校教育環境の整備	
		13 子どもの安全確保	
2. 心豊かで未来を築く人を育むまち	1. 男女共同参画社会の形成	14 青少年の健全育成	
		15 家庭・地域の教育力の向上	
	2. 社会を生き抜く力を育む教育の充実	2. 社会を生き抜く力を育む教育の充実	16 大学等高等教育の充実
			17 生涯学習の推進
			18 人権尊重意識の普及・高揚
			19 平和意識の普及・高揚
	3. 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	3. 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	20 商工業の振興
			21 農林水産業の振興
	3. 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	1. 地域を支える産業の振興と経済の活性化	22 特産品の育成・振興とブランド力の向上
			23 就業環境の充実
24 文化芸術の振興			
2. 文化芸術の振興と発信		2. 文化芸術の振興と発信	25 文化財の保存・活用
			26 スポーツの振興
3. 元気を生み出すスポーツの振興		3. 元気を生み出すスポーツの振興	27 観光客受入環境の整備
			28 観光客誘致の推進
4. 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興		4. 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	29 国際・国内交流の推進
			30 移住・交流の促進
4. 安全で安心して暮らし続けられるまち	1. 安全で安心して暮らせる社会環境の形成	31 消防・救急の充実強化	
		32 防災・減災対策の充実	
		33 交通安全対策の充実	
		34 防犯体制の整備	
		35 生活衛生の向上	
		36 消費者の権利保護と自立促進	
		37 ごみの減量と再資源化の推進	
	2. 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	2. 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	38 廃棄物の適正処理
			39 不法投棄の防止
			40 地球温暖化対策の推進
			41 環境保全活動の推進
	3. 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	3. 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	42 居住環境の整備
			43 身近な道路環境の整備
			44 河川・港湾の整備
			45 みどりの保全・創造
			46 水の安定供給
			47 汚水・雨水対策の充実
5. 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	1. コンパクトで魅力ある都市空間の形成	48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	
		49 景観の保全・形成・創出	
	2. 快適で人にやさしい都市交通の形成	2. 快適で人にやさしい都市交通の形成	50 公共交通の利便性の向上
			51 自転車の利用環境の向上
	3. 拠点性を発揮できる都市機能の充実	3. 拠点性を発揮できる都市機能の充実	52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進
			53 拠点性を高める道路ネットワークの整備
			54 中心市街地の活性化
			55 地域コミュニティの自立・活性化
6. 市民と行政がともに力を発揮できるまち	1. 参画・協働によるコミュニティの再生	56 参画・協働の推進	
		57 離島の振興	
		58 連携の推進	
	2. 相互の特長をいかした多様な連携の推進	2. 相互の特長をいかした多様な連携の推進	59 職員力の向上
			60 効率的で効果的な行財政運営の推進
	3. 健全で信頼される行財政運営の確立	3. 健全で信頼される行財政運営の確立	

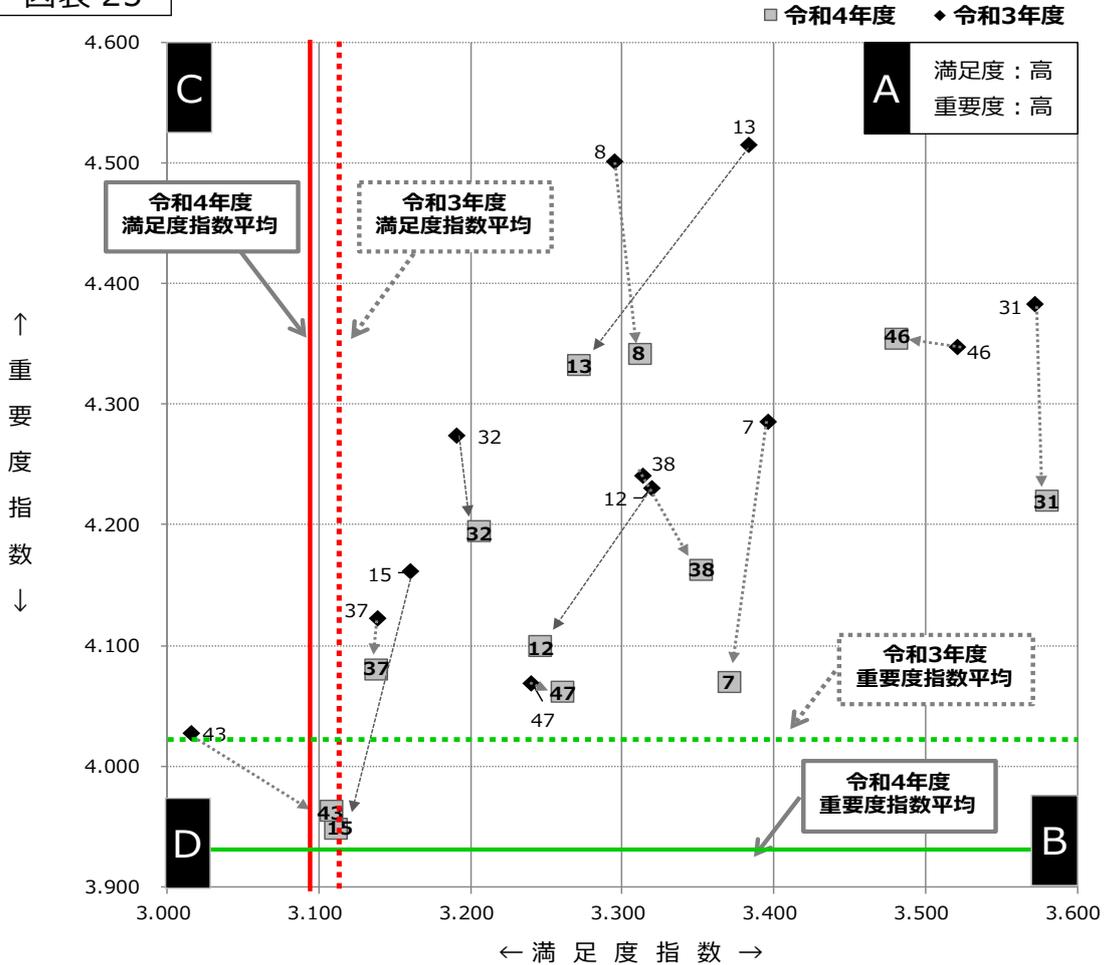


① 領域別の傾向

【領域 A】

満足度：高 重要度：高	継続により、満足度が高い状態を維持することが望ましい 施策
----------------	----------------------------------

図表 25



領域Aに分類される施策（12項目の施策）

施策	令和4年度		令和3年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
7 健康づくりの推進	3.372	4.070	3.397	4.286	A	-0.025	-0.216
8 医療体制の充実	3.313	4.342	3.295	4.501	A	0.017	-0.159
12 学校教育環境の整備	3.247	4.099	3.320	4.230	A	-0.073	-0.131
13 子どもの安全確保	3.272	4.333	3.383	4.516	A	-0.112	-0.183
15 家庭・地域の教育力の向上	3.112	3.949	3.160	4.162	A	-0.048	-0.213
31 消防・救急の充実強化	3.581	4.220	3.572	4.383	A	0.008	-0.163
32 防災・減災対策の充実	3.206	4.194	3.191	4.274	A	0.015	-0.080
37 ごみの減量と再資源化の推進	3.138	4.080	3.139	4.124	A	-0.001	-0.044
38 廃棄物の適正処理	3.353	4.163	3.314	4.241	A	0.039	-0.079
43 身近な道路環境の整備	3.109	3.963	3.016	4.028	C	0.093	-0.065
46 水の安定供給	3.482	4.355	3.522	4.348	A	-0.040	0.007
47 汚水・雨水対策の充実	3.261	4.062	3.240	4.069	A	0.021	-0.008

## ◆施策の傾向

### ○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶健康で元気に暮らせる環境づくり→⑦健康づくりの推進 ⑧医療体制の充実
- ▶社会を生き抜く力を育む教育の充実
  - ⑫学校教育環境の整備 ⑬子どもの安全確保 ⑮家庭・地域の教育力の向上
- ▶安全で安心して暮らせる社会環境の形成
  - ⑳消防・救急の充実強化 ㉑防災・減災対策の充実
- ▶環境と共生する持続可能な循環型社会の形成
  - ㉒ごみの減量と再資源化の推進 ㉓廃棄物の適正処理
- ▶豊かな暮らしを支える生活環境の向上
  - ㉔身近な道路環境の整備 ㉕水の安定供給 ㉖汚水・雨水対策の充実

## ◆前年度調査との比較

### ○満足度と重要度がともに上昇した施策

→なし

### ○満足度と重要度がともに下降した施策

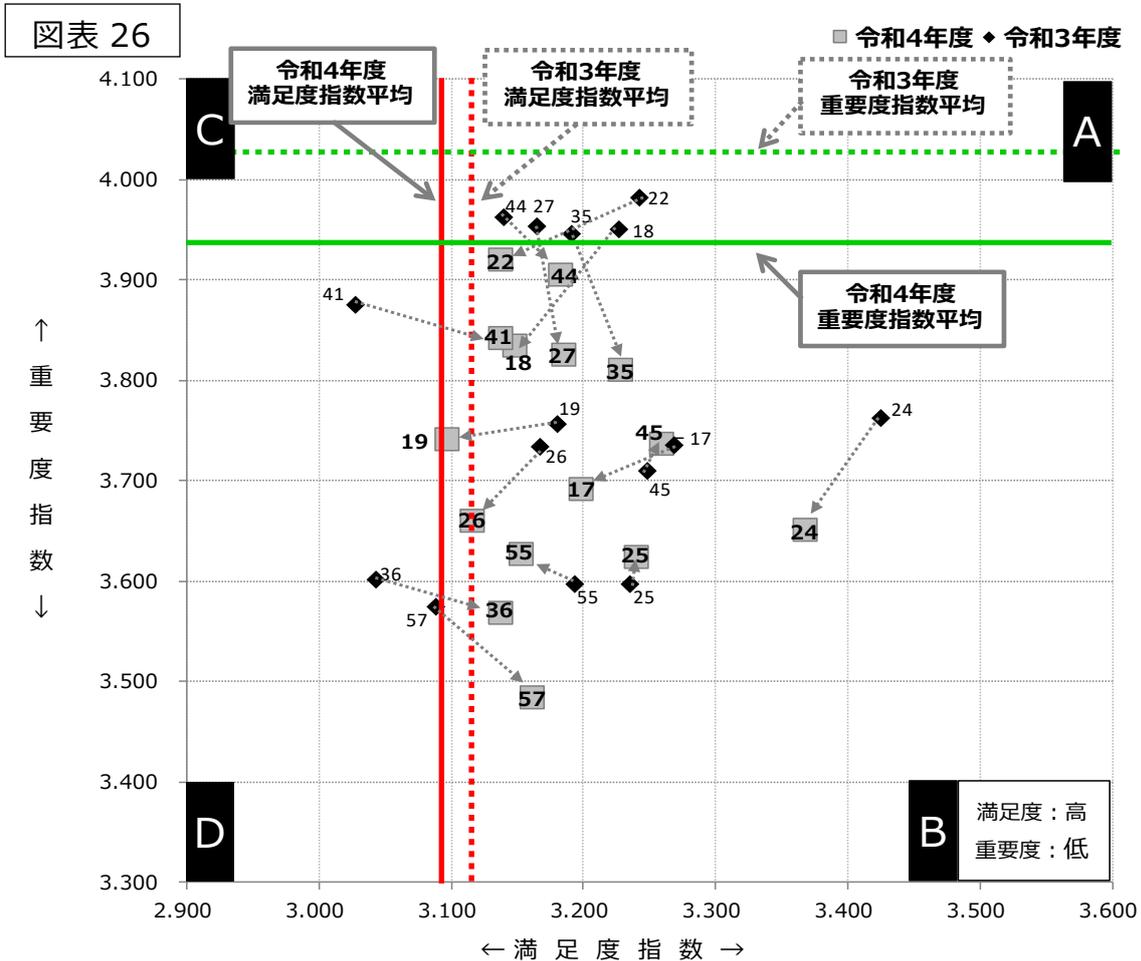
→⑦健康づくりの推進 ⑫学校教育環境の整備 ⑬子どもの安全確保  
⑮家庭・地域の教育力の向上 ㉒ごみの減量と再資源化の推進

### ○新たに領域Aとなった施策

- ・満足度が上昇し、領域C(満足度：低、重要度：高)から移動した施策
  - ㉔身近な道路環境の整備

【領域 B】

満足度：高 重要度：低	満足度が高い状態を維持するとともに、施策の重要性を市民にPRしていく必要がある施策
----------------	-------------------------------------------



施策	令和4年度		令和3年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
17 生涯学習の推進	3.199	3.691	3.269	3.736	B	-0.070	-0.045
18 人権尊重意識の普及・高揚	3.148	3.834	3.227	3.951	B	-0.079	-0.117
19 平和意識の普及・高揚	3.097	3.741	3.179	3.757	B	-0.082	-0.017
22 特産品の育成・振興とブランド力の向上	3.138	3.920	3.242	3.982	B	-0.104	-0.062
24 文化芸術の振興	3.367	3.651	3.424	3.763	B	-0.056	-0.112
25 文化財の保存・活用	3.240	3.624	3.235	3.598	B	0.004	0.026
26 スポーツの振興	3.116	3.660	3.167	3.734	B	-0.051	-0.075
27 観光客受入環境の整備	3.185	3.826	3.164	3.953	B	0.021	-0.127
35 生活衛生の向上	3.228	3.811	3.191	3.946	B	0.037	-0.136
36 消費者の権利保護と自立促進	3.137	3.568	3.042	3.601	D	0.095	-0.034
41 環境保全活動の推進	3.138	3.841	3.027	3.876	D	0.110	-0.034
44 河川・港湾の整備	3.183	3.905	3.139	3.963	B	0.045	-0.057
45 みどりの保全・創造	3.259	3.737	3.248	3.710	B	0.011	0.027
55 地域コミュニティの自立・活性化	3.153	3.626	3.192	3.598	B	-0.039	0.029
57 離島の振興	3.162	3.485	3.087	3.574	D	0.074	-0.090

## ◆施策の傾向

### ○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成→⑰生涯学習の推進
- ▶基本的人権を尊重する社会の確立
  - ⑱人権尊重意識の普及・高揚 ⑲平和意識の普及・高揚
- ▶地域を支える産業の振興と経済の活性化
  - ⑳特産品の育成・振興とブランド力の向上
- ▶文化芸術の振興と発信→㉑文化芸術の振興 ㉒文化財の保存・活用
- ▶元気を生み出すスポーツの振興→㉓スポーツの振興
- ▶訪れたい観光・MICE（マイス）の振興→㉔観光客受入環境の整備
- ▶安全で安心して暮らせる社会環境の形成
  - ㉕生活衛生の向上 ㉖消費者の権利保護と自立促進
- ▶環境と共生する持続可能な循環型社会の形成→㉗環境保全活動の推進
- ▶豊かな暮らしを支える生活環境の向上
  - ㉘河川・港湾の整備 ㉙みどりの保全・創造
- ▶参画・協働によるコミュニティの再生
  - ㉚地域コミュニティの自立・活性化 ㉛離島の振興

## ◆前年度調査との比較

### ○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ㉒文化財の保存・活用 ㉙みどりの保全・創造

### ○満足度と重要度がともに下降した施策

- ⑰生涯学習の推進 ⑱人権尊重意識の普及・高揚
- ⑲平和意識の普及・高揚 ⑳特産品の育成・振興とブランド力の向上
- ㉑文化芸術の振興 ㉓スポーツの振興

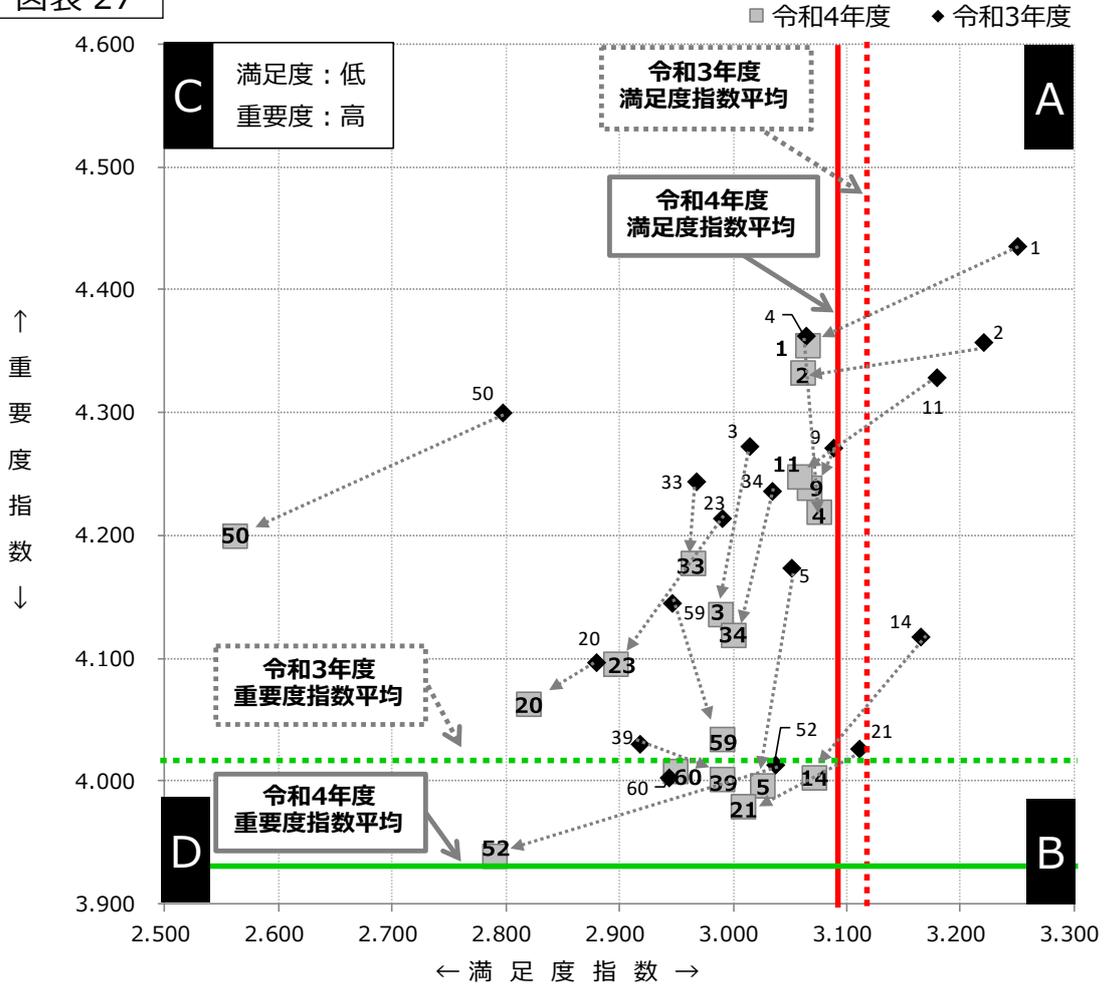
### ○新たに領域 B となった施策

- ・満足度が上昇し、領域 D(満足度：低、重要度：低)から移動した施策
- ㉖消費者の権利保護と自立促進 ㉗環境保全活動の推進 ㉛離島の振興

【領域 C】

満足度：低	これまでの取組方法等を検討し、重点的に改善していく必要がある施策
重要度：高	

図表 27



領域Cに分類される施策（18項目の施策）

施策	令和4年度		令和3年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
1 子どもの成長への支援	3.066	4.354	3.251	4.435	A	-0.185	-0.081
2 子育て家庭への支援	3.062	4.332	3.220	4.356	A	-0.159	-0.024
3 地域福祉の推進	2.989	4.134	3.014	4.272	C	-0.025	-0.137
4 地域包括ケアシステムの構築	3.076	4.218	3.064	4.362	C	0.012	-0.145
5 障がい者の自立支援と社会参加の促進	3.026	3.996	3.051	4.174	C	-0.025	-0.178
9 社会保障制度の適切な運営	3.067	4.237	3.088	4.271	C	-0.021	-0.033
11 学校教育の充実	3.059	4.247	3.179	4.328	A	-0.120	-0.081
14 青少年の健全育成	3.072	4.002	3.164	4.117	A	-0.092	-0.115
20 商工業の振興	2.820	4.062	2.880	4.096	C	-0.059	-0.034
21 農林水産業の振興	3.009	3.979	3.111	4.026	C	-0.102	-0.047
23 就業環境の充実	2.897	4.095	2.990	4.214	C	-0.092	-0.119
33 交通安全対策の充実	2.966	4.177	2.968	4.243	C	-0.002	-0.066
34 防犯体制の整備	3.000	4.117	3.034	4.236	C	-0.034	-0.119
39 不法投棄の防止	2.991	4.000	2.918	4.030	C	0.073	-0.030
50 公共交通の利便性の向上	2.562	4.198	2.797	4.299	C	-0.235	-0.101
52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進	2.791	3.938	3.037	4.013	D	-0.246	-0.075
59 職員力の向上	2.991	4.033	2.946	4.145	C	0.046	-0.112
60 効率的で効果的な行財政運営の推進	2.950	4.007	2.943	4.002	D	0.007	0.004

## ◆施策の傾向

### ○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実
  - ①子供の成長への支援 ②子育て家庭への支援
- ▶支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成
  - ③地域福祉の推進 ④地域包括ケアシステムの構築
  - ⑤障がい者の自立支援と社会参加の促進
- ▶健康で元気に暮らせる環境づくり→⑨社会保障制度の適切な運営
- ▶社会を生き抜く力を育む教育の充実→⑪学校教育の充実 ⑭青少年の健全育成
- ▶地域を支える産業の振興と経済の活性化
  - ⑳商工業の振興 ㉑農林水産業の振興 ㉒就業環境の充実
- ▶安全で安心して暮らせる社会環境の形成→㉓交通安全対策の充実 ㉔防犯体制の整備
- ▶環境と共生する持続可能な循環型社会の形成→㉙不法投棄の防止
- ▶快適で人にやさしい都市交通の形成→㉚公共交通の利便性の向上
- ▶拠点性を発揮できる都市機能の充実→㉛拠点性を高める交通網の整備と利用促進
- ▶健全で信頼される行財政運営の確立
  - ㉞職員力の向上 ㉟効率的で効果的な行財政運営の推進

## ◆前年度調査との比較

### ○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ⑥効率的で効果的な行財政運営の推進

### ○満足度と重要度がともに下降した施策

- ①子供の成長への支援 ②子育て家庭への支援 ③地域福祉の推進
- ⑤障がい者の自立支援と社会参加の促進 ⑨社会保障制度の適切な運営
- ⑪学校教育の充実 ⑭青少年の健全育成 ⑳商工業の振興
- ㉑農林水産業の振興 ㉒就業環境の充実 ㉓交通安全対策の充実
- ㉔防犯体制の整備 ㉚公共交通の利便性の向上
- ㉛拠点性を高める交通網の整備と利用促進

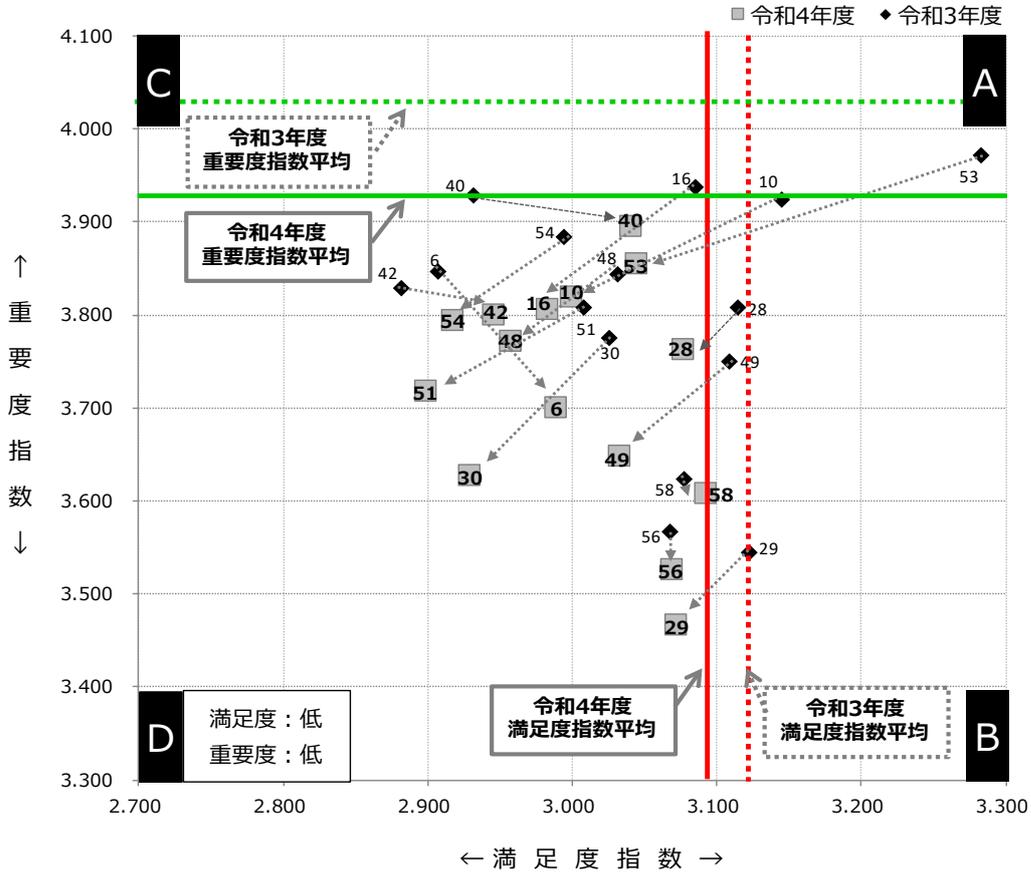
### ○新たに領域 C となった施策

- ・満足度が下降し、領域 A (満足度：高、重要度：高)から移動した施策
  - ①子どもの成長への支援 ②子育て家庭への支援
  - ⑪学校教育の充実 ⑭青少年の健全育成
- ・重要度が上昇し、領域 D(満足度：低、重要度：低)から移動した施策
  - ㉛拠点性を高める交通網の整備と利用促進
  - ⑥効率的で効果的な行財政運営の推進

【領域 D】

満足度：低 重要度：低	施策の取組方法を検討するとともに、その重要性について市民に PR していく必要がある施策
----------------	----------------------------------------------

図表 28



領域Dに分類される施策（15項目の施策）

施策	令和4年度		令和3年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
6 生活困窮者等への自立支援	2.989	3.700	2.908	3.846	D	0.082	-0.146
10 男女共同参画の推進	3.000	3.819	3.146	3.924	B	-0.146	-0.105
16 大学等高等教育の充実	2.984	3.805	3.085	3.937	D	-0.102	-0.132
28 観光客誘致の推進	3.077	3.762	3.115	3.807	D	-0.038	-0.046
29 国際・国内交流の推進	3.073	3.466	3.122	3.544	D	-0.050	-0.078
30 移住・交流の促進	2.930	3.627	3.026	3.775	D	-0.096	-0.148
40 地球温暖化対策の推進	3.041	3.895	2.932	3.928	D	0.109	-0.033
42 居住環境の整備	2.946	3.799	2.882	3.829	D	0.064	-0.030
48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	2.958	3.771	3.031	3.844	D	-0.073	-0.073
49 景観の保全・形成・創出	3.033	3.648	3.109	3.750	D	-0.076	-0.103
51 自転車の利用環境の向上	2.899	3.718	3.008	3.808	D	-0.109	-0.090
53 拠点性を高める道路ネットワークの整備	3.045	3.855	3.283	3.971	B	-0.239	-0.116
54 中心市街地の活性化	2.918	3.794	2.995	3.884	D	-0.077	-0.090
56 参画・協働の推進	3.069	3.525	3.068	3.566	D	0.001	-0.040
58 連携の推進	3.093	3.608	3.078	3.623	D	0.016	-0.015

## ◆施策の傾向

### ○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成→⑥生活困窮者等への自立支援
- ▶ 男女共同参画社会の形成→⑩男女共同参画の推進
- ▶ 社会を生き抜く力を育む教育の充実→⑯大学等高等教育の充実
- ▶ 訪れたい観光・MICE(マイス)の振興→⑳観光客誘致の推進
- ▶ 国際・国内交流の推進と定住の促進
  - ㉑国際・国内交流の推進 ㉒移住・交流の促進
- ▶ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成→㉔地球温暖化対策の推進
- ▶ 豊かな暮らしを支える生活環境の向上→㉖居住環境の整備
- ▶ コンパクトで魅力ある都市空間の形成
  - ㉘多核連携型コンパクト・エコシティの推進 ㉙景観の保全・形成・創出
- ▶ 快適で人にやさしい都市交通の形成→㉚自転車の利用環境の向上
- ▶ 拠点性を発揮できる都市機能の充実
  - ㉜拠点性を高める道路ネットワークの整備 ㉝中心市街地の活性化
- ▶ 参画・協働によるコミュニティの再生→㉞参画・協働の推進
- ▶ 相互の特長をいかした多様な連携の推進→㉟連携の推進

## ◆前年度調査との比較

### ○満足度と重要度がともに上昇した施策

→なし

### ○満足度と重要度がともに下降した施策

- ⑩男女共同参画の推進 ⑯大学等高等教育の充実 ⑳観光客誘致の推進
- ㉑国際・国内交流の推進 ㉒移住・交流の促進
- ㉘多核連携型コンパクト・エコシティの推進
- ㉙景観の保全・形成・創出 ㉚自転車の利用環境の向上
- ㉜拠点性を高める道路ネットワークの整備 ㉝中心市街地の活性化

### ○新たに領域 D となった施策

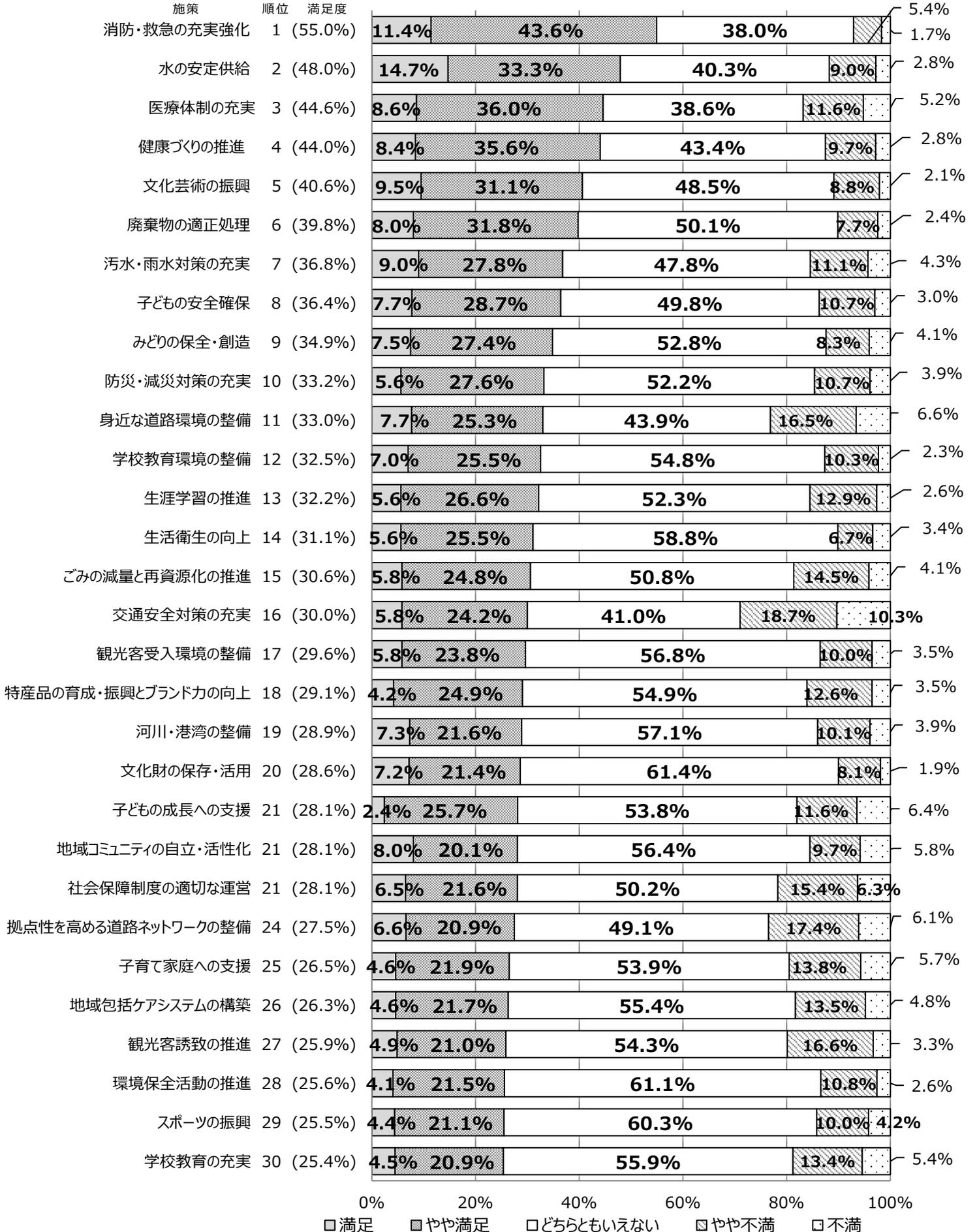
- ・ 満足度が下降し、領域 B(満足度：高、重要度：低)から移動した施策
- ⑩男女共同参画の推進 ㉜拠点性を高める道路ネットワークの整備

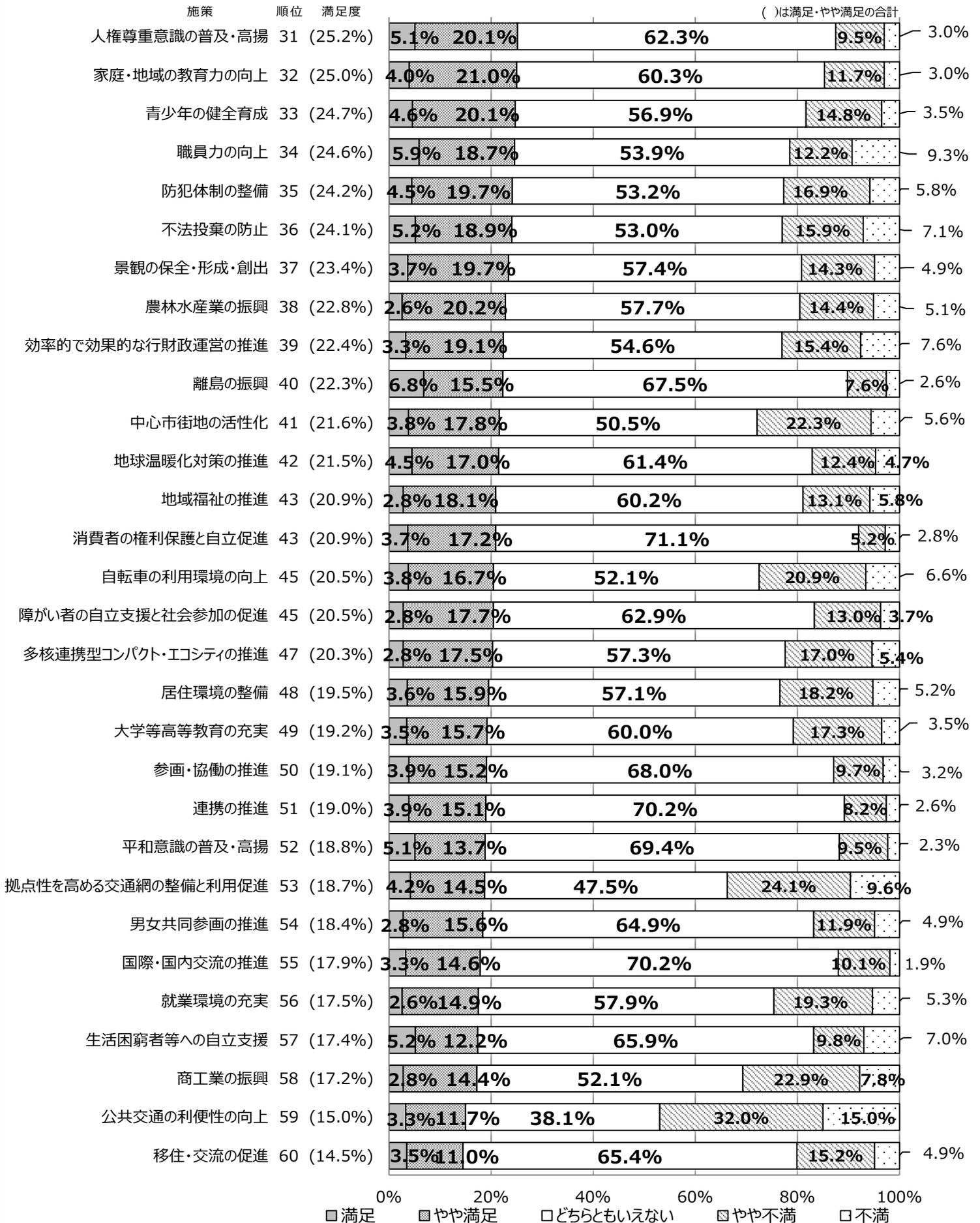
## IV 資料

---

資料 1

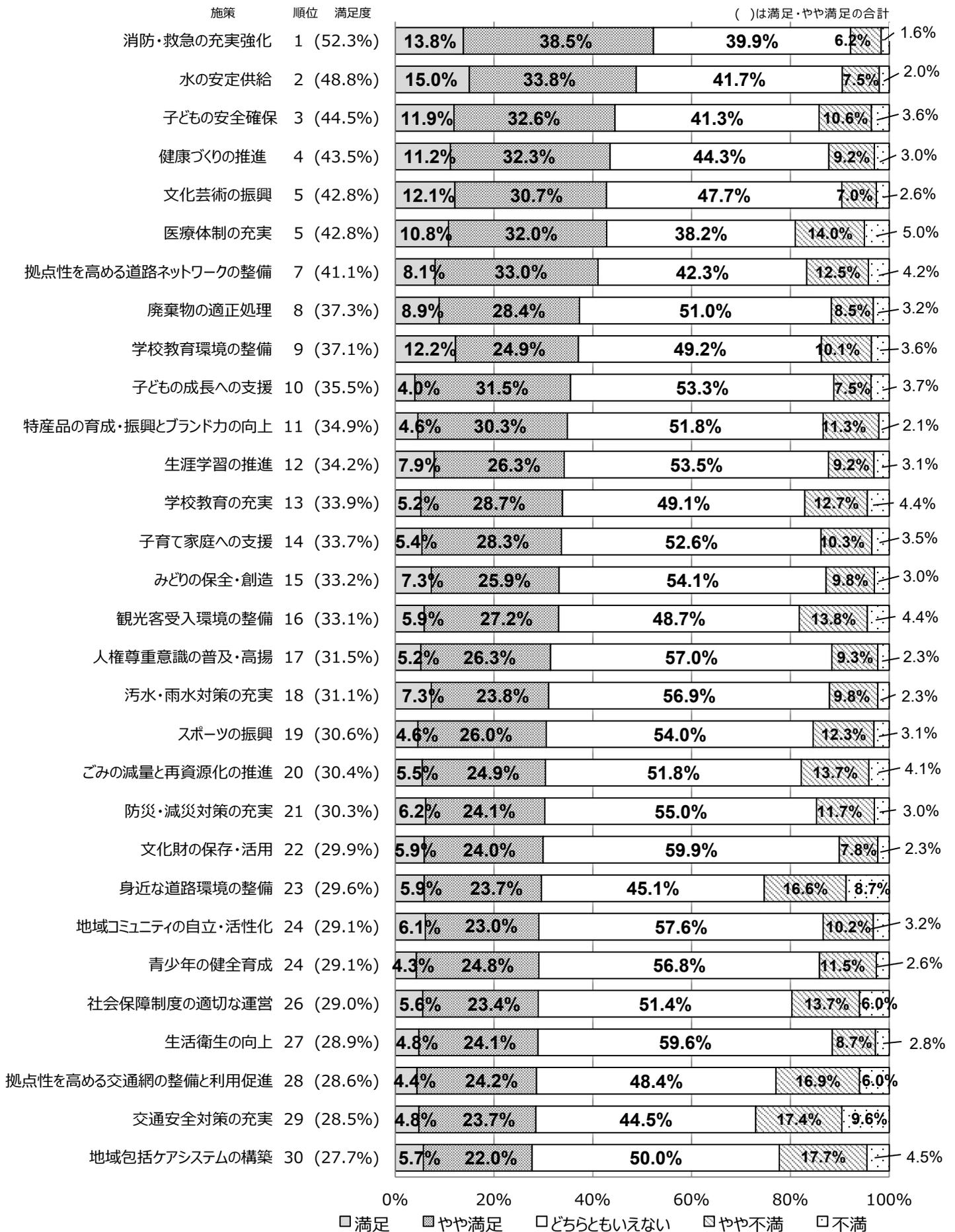
令和4年度施策に対する満足度の高い順 ( )は満足・やや満足の合計



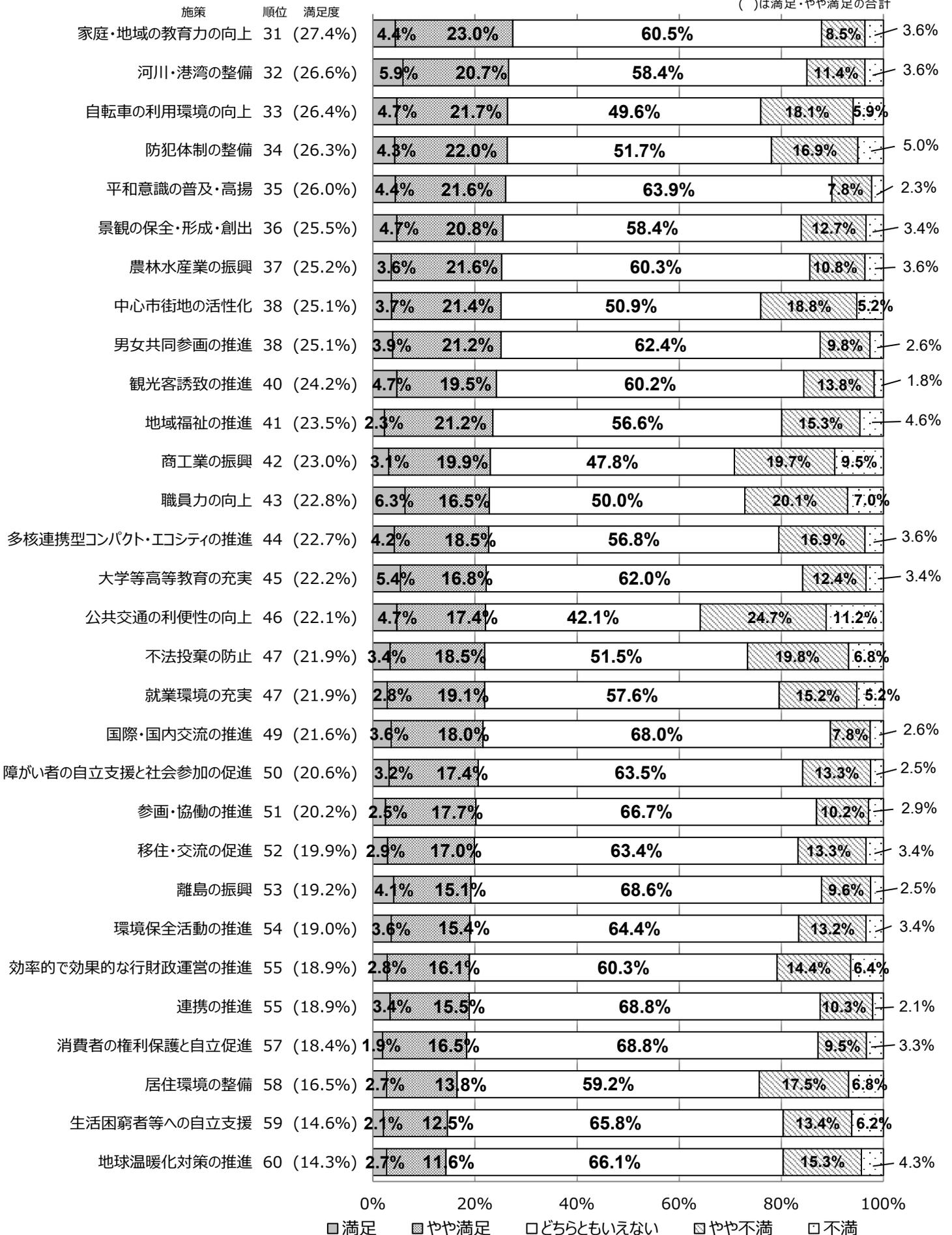


資料 2

令和3年度 施策に対する満足度の高い順

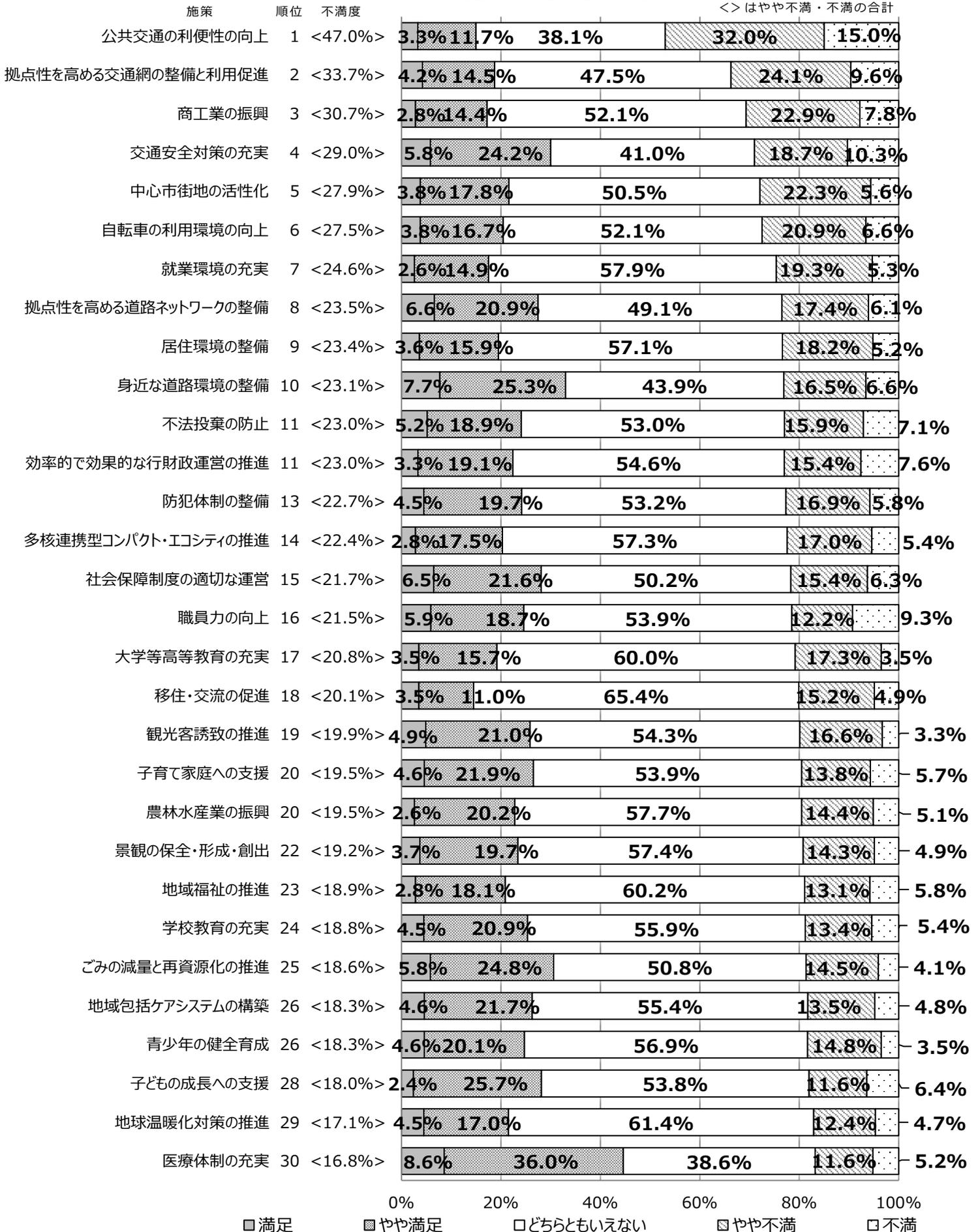


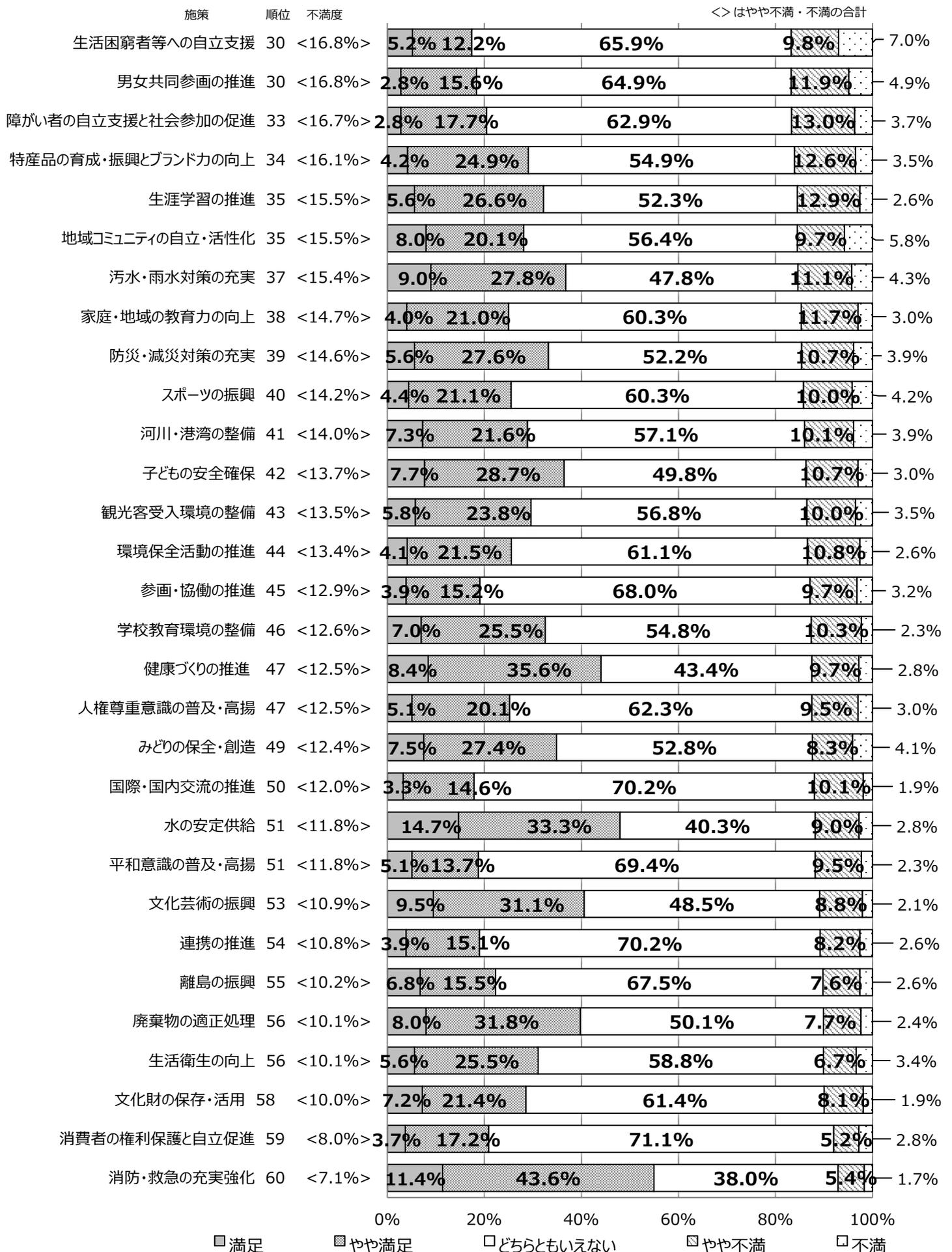
( )は満足・やや満足の合計



資料 3

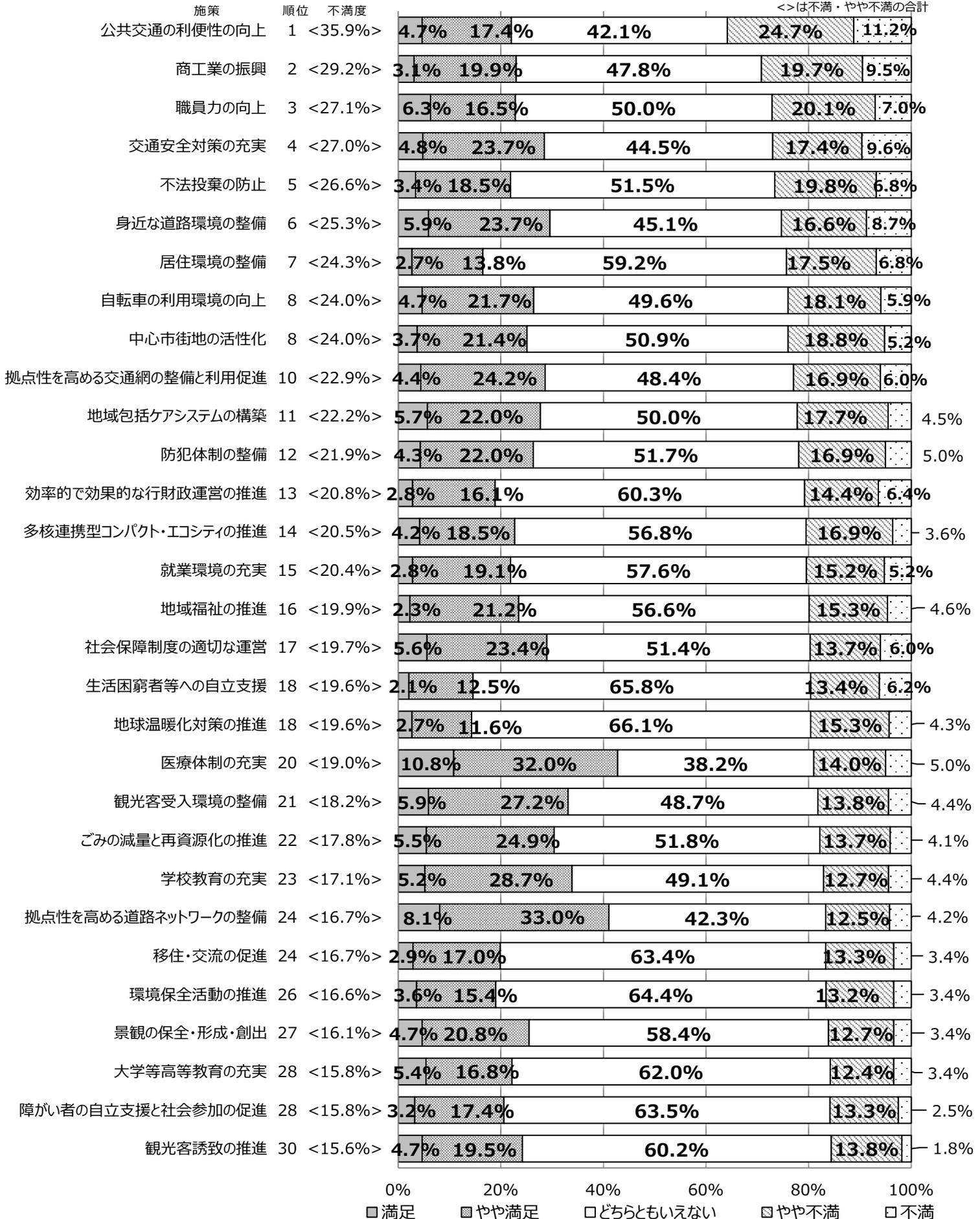
令和4年度施策に対する不満度の高い順



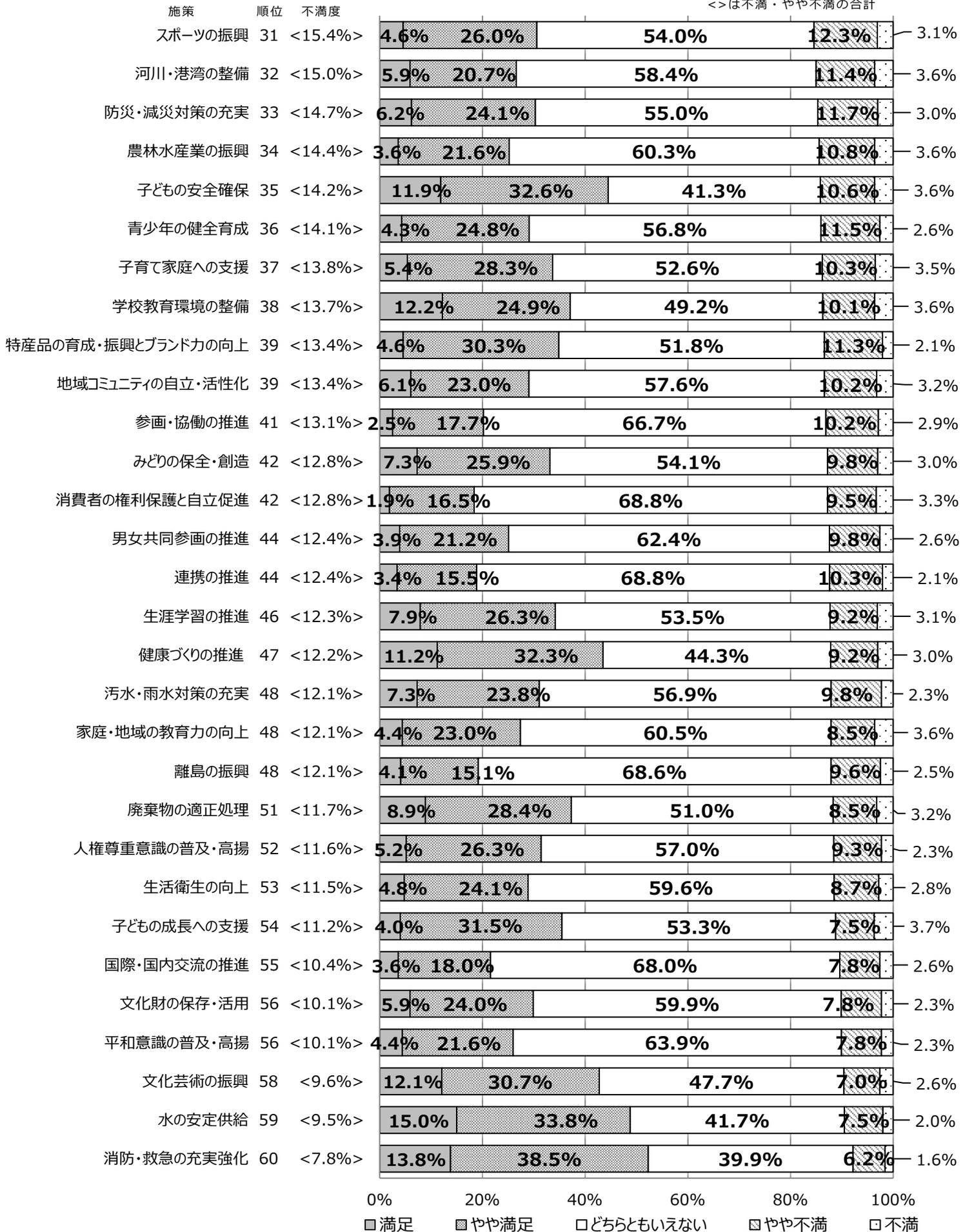


資料 4

令和3年度 施策に対する不満度の高い順



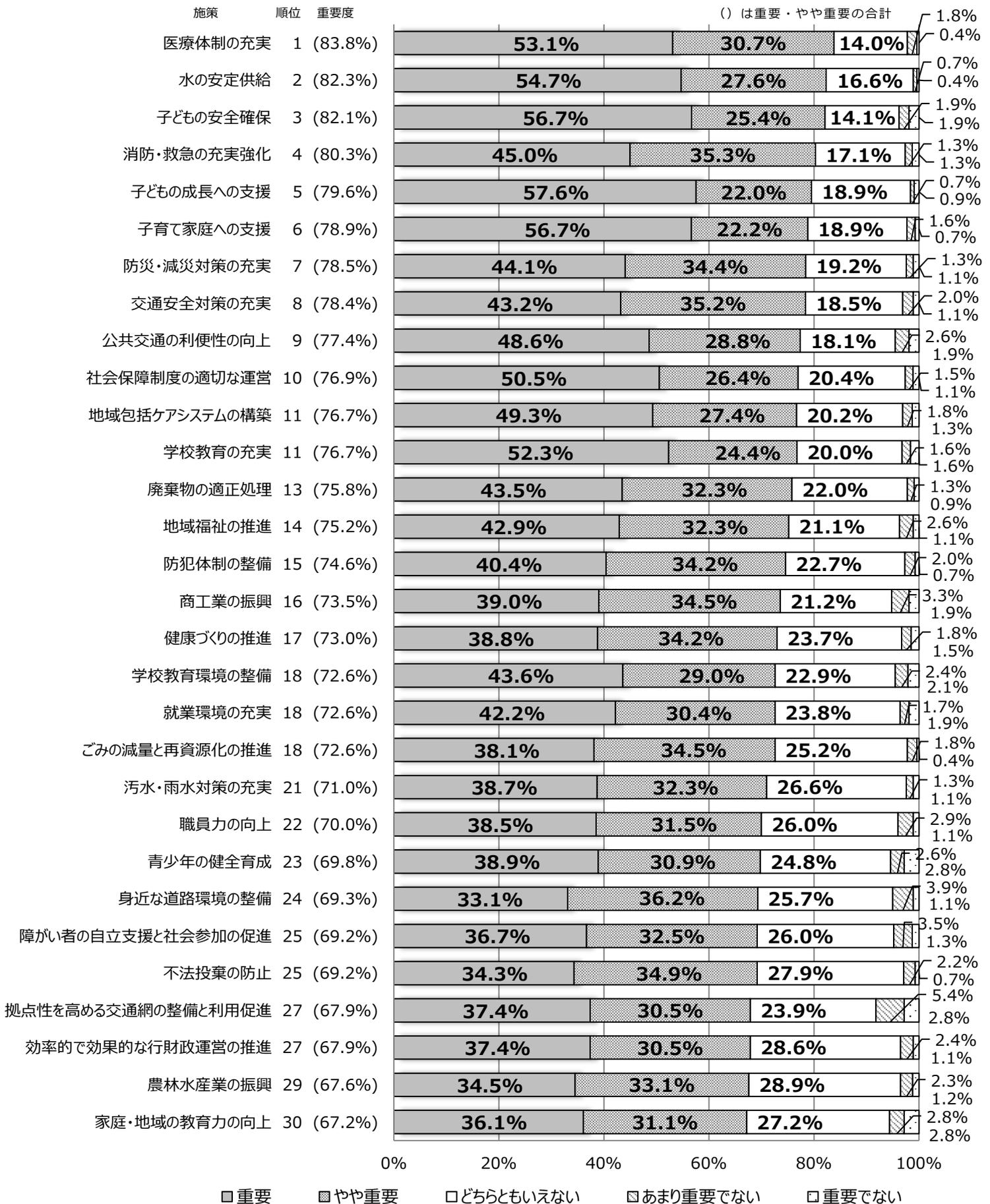
<>は不満・やや不満の合計

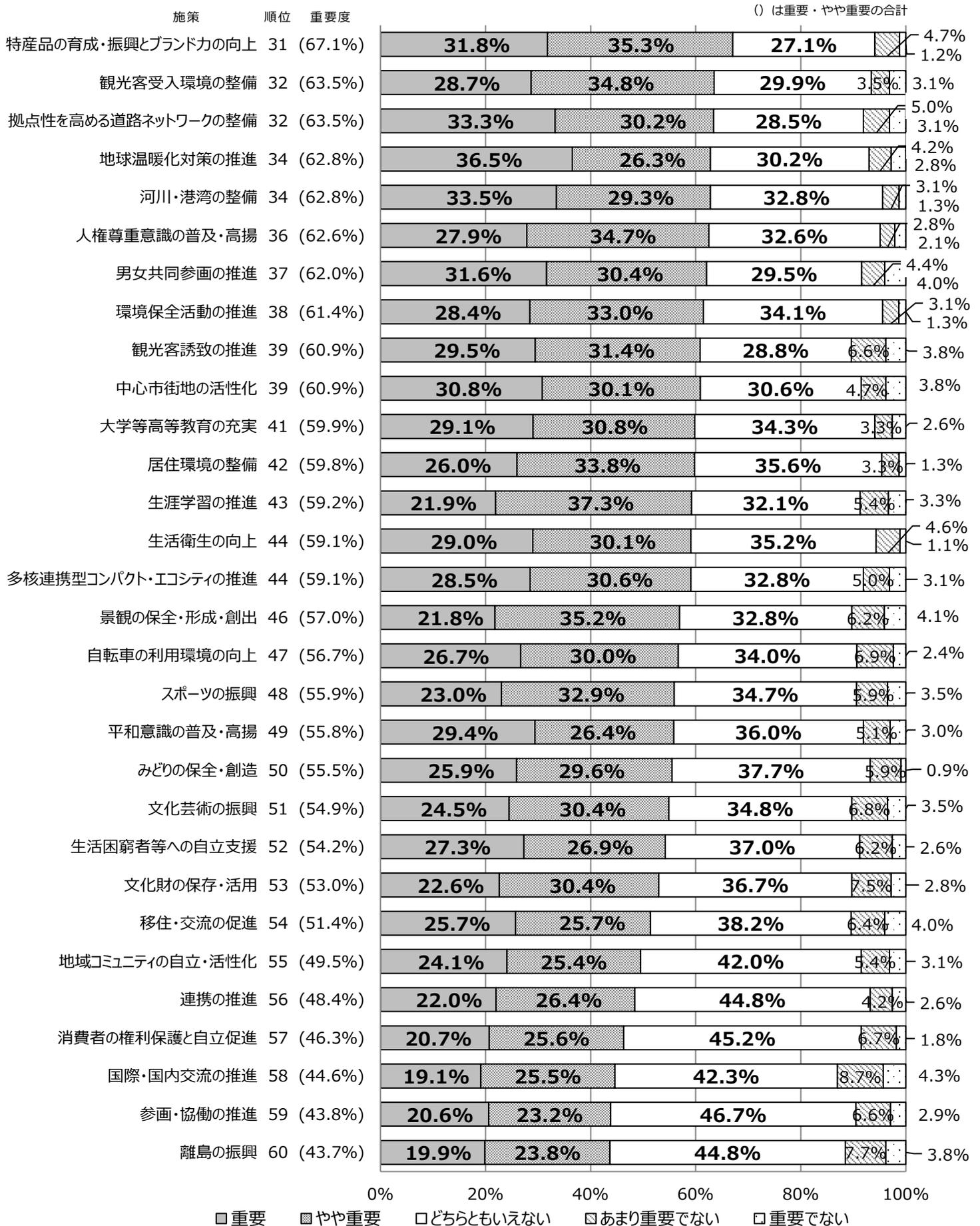


0% 20% 40% 60% 80% 100%  
満足 やや満足 どちらともいえない やや不満 不満

資料 5

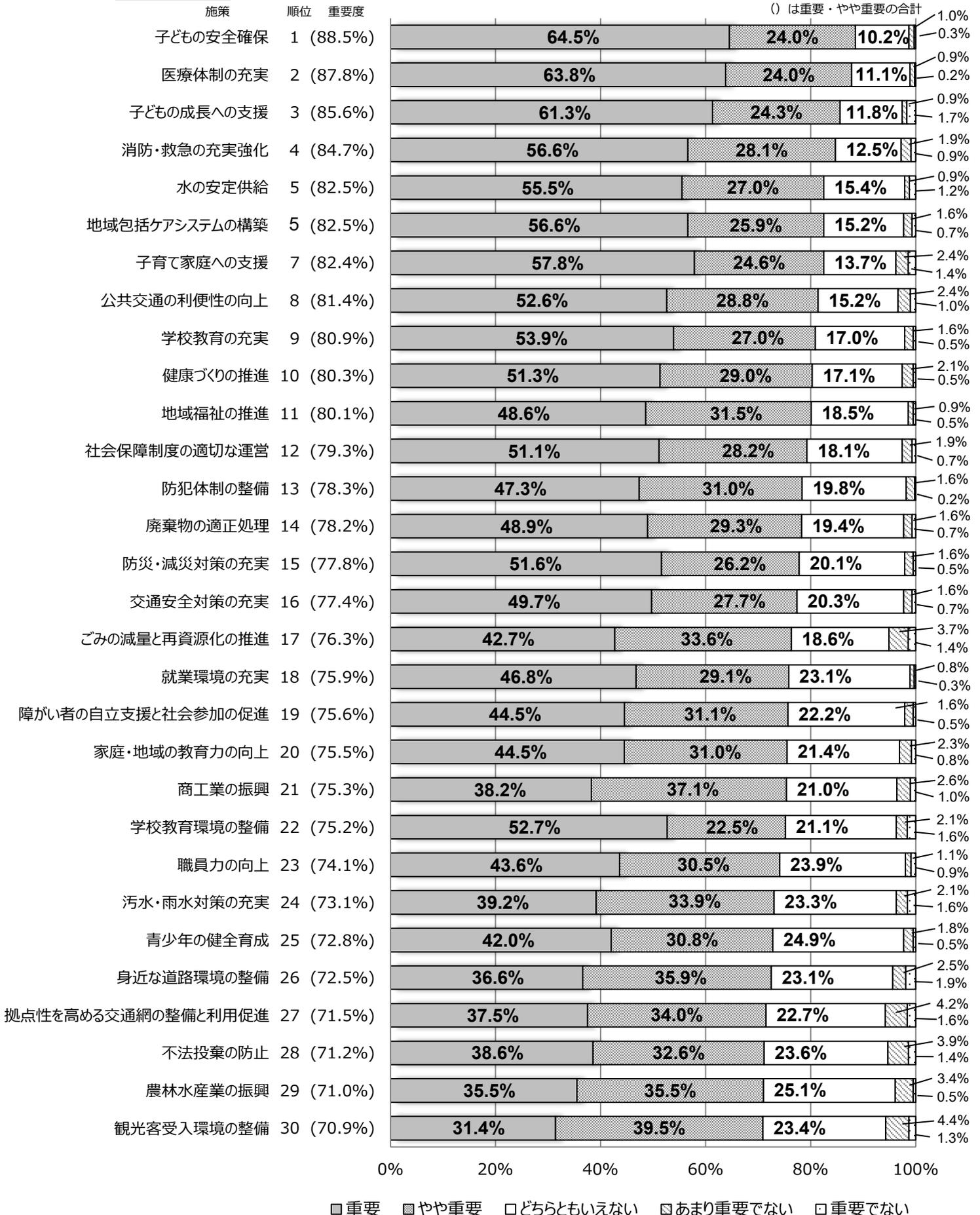
令和4年度 施策に対する重要度の高い順

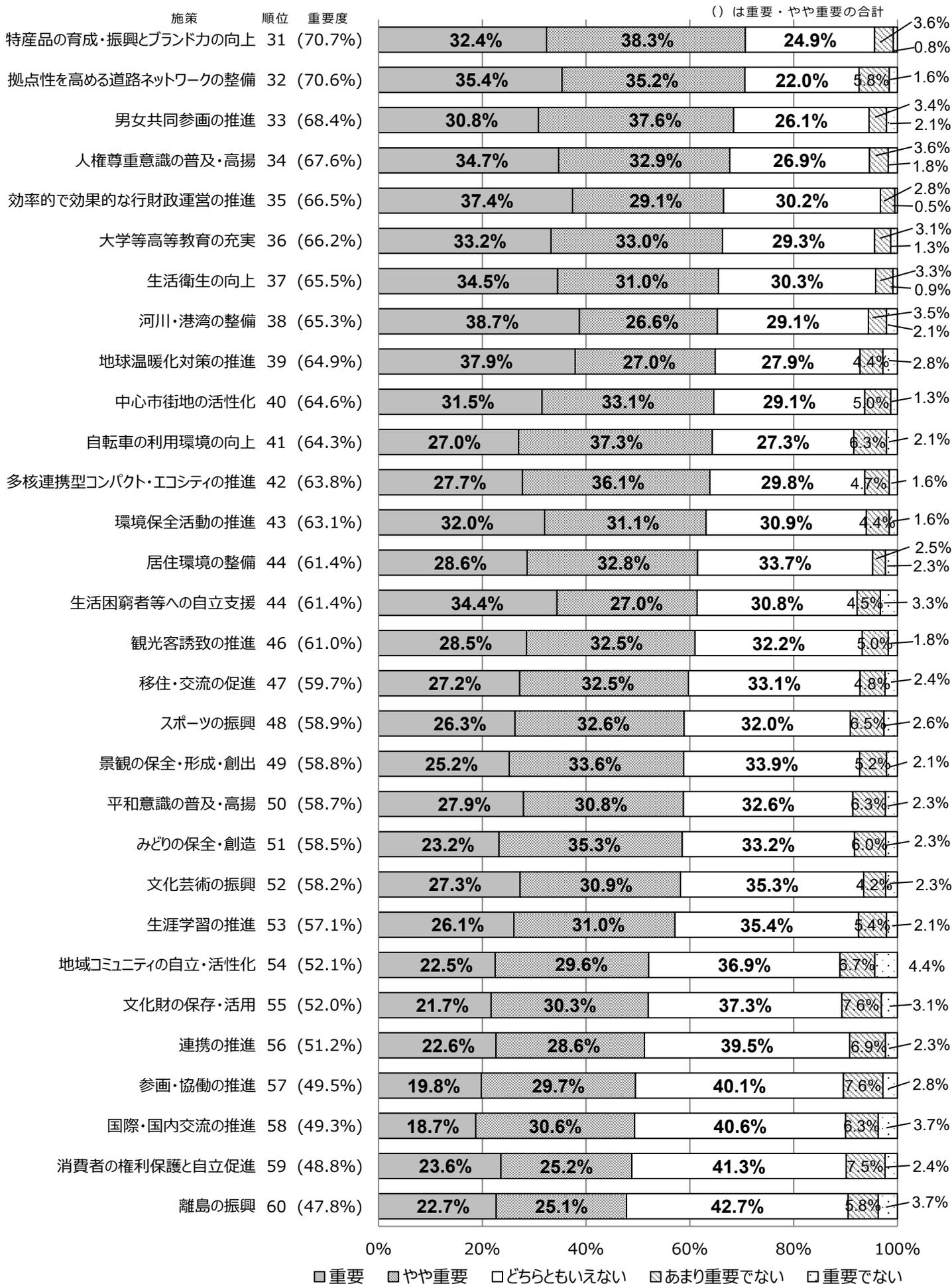




資料 6

令和3年度 施策に対する重要度の高い順





## 高松市の施策・市政などについての御意見

※回収した調査票の自由意見は、意見の主旨が変わらないように原則として原文のまま掲載しております。

※回答者の固有情報や、特定の事業者名称など個人の特定につながる情報、誹謗中傷、明らかな誤字等については、修正や削除、伏字表記しております。

政策	自由意見
1 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 東京都でも実施された様に可能であれば2子保育料無償化を行っていただきたい。</li> <li>○ 出産時の費用無償化。育児手当の増加。高齢者ばかりに目を向けていると、いつまでも少子化は収まりません。よろしく願います。住みやすい町に。</li> <li>○ もう少しさぬき市や宇多津町みたいに家庭支援や子育て支援の支給をして欲しい。医療費も成人なるまで無料にして欲しい。</li> <li>○ 保育園無償化、出産後の市長のコメント(手紙)不要。子供手当拡充。1人親だけに、手当を手厚くせず、子育て世帯すべてに手当を拡充。明石市を見習って下さい。</li> <li>○ 不妊カップルは10組に一組と言われている。子育て支援等子育て家庭への支援は重要であるが、その支援財源を子どもがほしくてもかなわない家庭からも徴収(負担を強いる)していることは問題である。少子化対策には子育て支援と不妊治療等育てている人・育てたい人への均等な支援が必要。</li> <li>○ 将来の為に少子化対策強化!!</li> <li>○ 幼稚園→保育園への移行。</li> <li>○ 保育士のパート化(勤務出来る時間を流動的にする)。</li> <li>○ 子供に対しての手当でももう少し増してほしいです。病児保育ももう少し増やしていただくと仕事もしやすくなると思います。細かいですが、よろしく願います。もう少し市からの補助等あればもう1人子供考えてもいいです!</li> <li>○ 明石市のように、子育て支援を充実化させてください。東京都のように子ども1人あたり月5千円の給付などを行って下さい。</li> <li>○ 福祉も良いけれど、子育てがしやすい町が私たちにはうれしいです。</li> <li>○ 子育て支援が第一!子供たちの笑顔が見たい!</li> <li>○ 私たちの子供や孫世代が、安心して暮らせる時代をバトンタッチしたいです。</li> <li>○ 高校生まで医療費無料。</li> <li>○ 地方公共団体として、地域福祉、高齢者福祉が大切であることは理解できますが、それを支える側が元気であってこそその福祉であるはず。現役世代が満足感を持って生活できること、子そだて世代に選ばれること、企業の目から見て魅力的な都市であること。</li> <li>○ 生活保護、母子家庭等、その家に実際に足を運び確認すべきである。書類だけで判断すべきでない。本当に困った人に手を差し伸べるべきである。</li> <li>○ 建設物などへの投資よりも、子育て(働きながら育てる)サービス教育(デジタル、学童、部活、その他体験)、高齢者福祉(交通面=自宅からの買物の手段、サービス)などにお金をかけてほしい。</li> <li>○ 子供を育てやすい町や市策をして欲しい。3学期給食費無料はありがたい。</li> <li>○ 子育て支援の充実が必要だと思う。子供を育てるサポートが充実していないと子供を持つと思わないから。</li> <li>○ 不妊治療費補助の拡充や、子育て家庭への支援など、子どもを産み、育てやすい街を望みます。</li> <li>○ 子育て世代、子どもを産みたいが生活困難な世帯へのより多くの支援を拡充させて、高松市を都市としてさらに先進的なものへ進化させるべき。具体的には給食費ゼロ、所得制限を撤廃した子育て支援金の毎月支給、または飲食および高熱費、塾や書籍の購入にかかる費用の一部サポート割引券の配布。そのための財源は、一定所得以上の労働者から、または一定規模以上の高松に社を置く会社からの徴収。もしくは、全体からのわずかな徴収。</li> <li>○ 子育てに関して、9歳以下の子供を扶養する親権者の労働時間を8時半から17時半に規制するなどしないと夫婦共が育児する環境にならないです。40代50代の積極的な正社員登用にもつながると思います。子供を20時に寝かせないと心身に不調をきたします。子供の数をただ増やすことが必要なのではなく心身ともに健康な成人の人数を増やすことが必要です。労働を制限して核家族が育児ができる環境を作れないなら公立幼稚園も20時まで開けないといけないと思います。 不要な箱物に税金を無駄遣いせず、時代に合ったシステムを作って既存の建物を利用していこうが良いです。近くにいくつか保育園ができましたが放課後児童クラブとしてや不登校児等の教育施設としても利用できるようにしたらどうでしょうか。 保育園も放課後学童保育も親の労働時間の制限をなくすべきだと思います。育児にはお金も必要ですが育てる手と目が必要です。核家族では負担が母親一人に重くのしかかり過ぎます。地方の特性を活かして親と同居したり近所に住む人は減税するなどして育児や高齢者を孤独にしないシステムがあってもよいと思います。小学校は放課後にクラブ活動がありませんから、民間の放課後クラブに補助金を出すより学校をそのまま使って放課後クラブの先生の給与を上げて人員を確保して放課後クラブを充実させたほうが良いと思います。</li> </ul>

- 離婚した場合の市の養育費の代替支払いをしてほしいです。先進各国のように支払わない人は差し押さえを行うなどを国に働きかけてほしいです。
- 市の長期的課題は人口減少であり、子供への支援や施策（出産から大学教育終了まで）であると考え。あれもこれも、あっちもこっちも、は、一見妥当に見え、支持を得やすいが、ある程度の偏りも必要かと考える。そのためには、効率的な行政が必要であり、デジタル化の推進は、喫緊の取り組むべき施策と考える。（現在のデジタル化の取り組みが弱いという主旨ではないが、もう少し何とかならないかと思う。）
- 育休延長した時に上の子の退園の可能性をなくしたり、第二子無料、給食費無料など、子育て支援を強化してほしい。
- 子育て支援に関して、もう少し取り組んでほしい。坂出や丸亀市が魅力的に思う。
- 子育て支援に関して、今年、結婚はしましたが、子供はまだいません。子供は好きなので作りたいとおもいますが、給料もなかなかあがらないので、お金もないですし、育てやすい環境や、サービスがもっとあるとみんな子供を作りたいとおもえるとおもいます。地域で育てるとするのは最近では少なく、近所付き合いなどもなくなって、実家からでて、アパートなどで二人暮らしなどをしているとどうしても孤立しています。初めての出産、子育てでなにもわからないのに、泣き声でもクレームがくる時代なので、子供を作り、育てやすい環境ではないのかなと思います。
- 子どもに発達障害があり、児童発達支援を受けているが、住んでいる地域によっては、事業所が無く、自宅から離れた所へ保護者が送迎するしかない。
- 「高松市民でありたい」の施策が必要。満足度、子育て100%、教育環境100%、交通手段100%をまず始めにしては。
- 子供への給付金は反対です。義務教育が終了するまで両親が安心して働けるようにサポートする施設や人員の拡充にあて、システムの根本をかえる方が効果的だと思うからです。
- 女性が働きやすい環境づくり(特に子育てしながらの正規)。子育て世代へのサポート。
- 現在は専業主婦ですが、今後就業したい時に、小学校での学童に入れなかった場合、就職しづらい。学童になかなか入れない子供が1、2才の時、近くの保育所に入れず、ずっと待機児童で、と聞いた。なかなか預けることもできず、就職活動もできず、結局保育所でなく幼稚園(3才～)に入った。就職活動するにも預かってもらえる施設がないのどう活動したらいいかわからない!!
- 若い家族が、ゆったり子育て出来る、そんな高松であって欲しいと願っております。
- 若い人への特化。少子化時代に即した政策をお願いする。
- 土日でも子供について相談できる場所がほしい。子供ができるので高松市の手当てをもう少し見直してほしい。
- 小・中学校の給食費を完全無償化し、子育てしやすい街へして欲しい。
- 子供が増え活気のある市にして欲しい。
- もっと子供が遊ぶところ(外、内共に)があればよいなと思います。
- 高松市は魅力的な街だと思う。伝統もあり、新しいものと融合しながら香川独自の食べ物・芸術・文化があり特に観光面でおすすめできる。ただ実際住んでいる家族にとっては交通の不便さ、子育ての手厚さのうすさ、教育の古さ、ワークライフバランスの難しさなど問題点が多く、永住には魅力を感じない。
- 実家があり、災害も少なく、平地で移動が大変ではないので、住みやすいとしたが。母子家庭で、もう少し支援が欲しいと感じることは多々ある。長男が不安定な時に、相談したり、一時的に泊めてもらえるような場所があれば思ったり。三男が知的障害だが、学校の支援級の先生の質や数に無理があるなと思ったり。将来の進学に対して、金銭的な不安を相談する場所がほしいなと思ったり。日々、困った時に、市役所に行こうと思わない。そのままあきらめている事がほとんどです。
- 今、国会等でも話題になっている子ども支援ですが、高松市も考えてもらえたら嬉しいです。やはり現代では子ども連れに優しい時代ではないと思います。特に同じ子どもなのに支援を受けられない世帯と受けれる世帯がいるのは不思議だと思ってしまいます。
- 現在子育て中ですが、子育て用品購入時の助成をしてもらいたいです。ミルクやオムツ、ベビーフードを購入した際のレシートを申請すると年間上限～円までキャッシュバックしてもらえるなどの助成をもらえるとう子育て中の身としてはとてもありがたいです。実際に助成をもらっている別の自治体の話を聞いて、絶対に必要な購入品であるため少しでもキャッシュバックしてもらえるのは、本当に助かると感じたので、ぜひ検討してもらえたらと思います。
- 妊娠、出産、子育てにもっと力を入れて欲しい。
- 高松市は他の市町村と比べて結婚や産休、育児についての給付金や制度が少ない気がします。非課税世帯への制度はよく見かけるのですがその人だけではなくもっと幅が広がってくれたり給付金や何かの補助の制度が増えてくるとありがたいです。
- 子どもが多いので高校卒業までは、支援して欲しい。
- アンケートの項目に、少子化対策の内容が少ないように感じる。少子化対策は喫緊の課題であって、多くの意見を聞く必要があるのでは。
- もっと子どもたちの安心安全に生きていける高松市にしてほしい。通学路の整備、金銭政策など。子どもファーストで。働いている家庭に援助をして欲しい。
- 出産お祝い金がない。最低でも10万円は出すべき。今の制度では子供を産もうと思えない。

<p>2 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会福祉法人、学校法人等への補助金等の適切な指導、監督を希みます。</li> <li>○ 年金受給額の補助(生活保護者と年金受給者の垣根がない)。</li> <li>○ いつもおつかれさまです。非課税世帯に対しての手当て等はたくさんあるのに、他の世帯に対しての手当てがあまりにもなさすぎて生活が辛いです。</li> <li>○ 高齢者が増えているのに子育て支援にばかり力を入れすぎ!!子育て世帯ばかりが得をしていて不公平だ!!自分の老後が不安である。若い人たちは、しっかり仕事をして収入を得ることができるが高齢者はそれができないし、親の介護なども不安だ。いろいろなサービスの向上を望みます。</li> <li>○ 生活保護、母子家庭等、その家に実際に足を運び確認すべきである。書類だけで判断すべきでない。本当に困った人に手を差し伸べるべきである。(再掲)</li> <li>○ 生活をしている中で、なぜこの人が生保なのだろう…と思うことがよくあります。真面目に生きているつもりなのに生保の人があまり働かずお金をもらい私よりもいい生活をしているのを見るとバカらしくなります。きちんと保険料も払ってるのに、何年か分だけ払えばゆるされるなんておかしい。本当に困っている人ならいいと思うけどそうじゃない人もたくさんいますよね。高松は生保の基準がゆるいってききます。ちゃんとやってほしい。</li> <li>○ 建設物などへの投資よりも、子育て(働きながら育てる)サービス教育(デジタル、学童、部活、その他体験)、高齢者福祉(交通面 = 自宅からの買物の手段、サービス)などにお金をかけてほしい。(再掲)</li> <li>○ もう少し老人対策をしてほしい。</li> <li>○ 電気・ガス・日用品などの物価高騰の兆しがあり、前倒しで、補助金などを支給して欲しい。また、これまでの補助金の倍の金額以上は支給して欲しい。</li> <li>○ 老人を地域で見っていく体制はある程度必要であるがどんどん老人が増加する中、限界があると思う。老人が不安なく過ごせる施設の充実は必須になると思う。</li> <li>○ 生活保護受給者のパチンコや、事実婚による多重受給などの防止、自立支援のためのより厳重な制度作りを整える必要がある。</li> <li>○ 高齢者の孤立防止策として、現在の子ども食堂に独居老人を招待するという取り組みをしては?という提案。地域(コミュニティ)食堂という考え方。</li> <li>○ 保護申請への厳正かつ適正な審査・査定により、公正・公平な運用を期待する。年金制度の必要性・重要性の更なる啓蒙推進を図り、無年金者等の撲滅を目指し市民の老後生活の支えとなることを願う。</li> <li>○ 福祉サービスに関して、昨年実家の祖父が認知症になり、自分が包括センターに電話して、介護の認定調査を受けられるよう色々検索しましたが、スマホを持ってない祖母は、どこになにを相談して良いのかわからなくて困っていました。コミュニティセンターやスーパーなどで、介護の相談会や相談所を開いてあげると嬉しいとおもいます。全員がスマホで調べられるわけではないので、スマホがなくても市報や新聞などでも「介護で困った場合はここに相談してください」や、「物忘れありませんか?生活している上で困っている事などなんでも連絡してください」「認知症とは…」等の情報があると嬉しいと話していました。かかりつけの病院でも、認知症の可能性のあるなら、もっと地域と連携して動いてほしいとおもいます。本人や、家族はなかなかわからないので、他人から見ておかしいと思ったら、早めに報・連・相していただけると、もっと安心して生活できると思います。</li> <li>○ 高齢者への交通費補助等の実施を検討希望。</li> <li>○ 子どもに発達障害があり、児童発達支援を受けているが、住んでいる地域によっては、事業所が無く、自宅から離れた所へ保護者が送迎するしかない。(再掲)</li> <li>○ 障害のあるなしにかかわらず、ある程度の高齢者になればタクシー等の割引チケットの配布があればありがたいです。</li> <li>○ 生活の支援をもっと充実してほしい!(食品など)</li> <li>○ 民生委員の人は大事だと思います。半年に1回げんきですかと家に来てくれるのはたいへんいいのだとおもいます。</li> <li>○ 2025年以降の高齢者増に高松市として、他県、市での良い取り組みなど参考に今生きているこの街を築いた方々の自立できる可能性のある場所(希望してる場所)、元気を持続できる気持ちになるお散歩公園など考えていただきたいと思います。</li> <li>○ 生活保護受給世帯と、していない世帯を同じ住民税非課税世帯の括りにしないであげて下さい。スペースの都合上以上です。</li> <li>○ 高齢化社会についての活性化。</li> <li>○ 物価の高騰の現在、生活が少ずつ、苦しくなっていますが、市の特別給付金支給頂だし、助かります。市政については、種々、わからない部分が多々ありますので、具体的要望は、思いつきません。今後とも、よろしく願います。</li> <li>○ 高松はあまりにもおまつすぎて話しにならない。コロナでお金にこまってる人は子供がいる人だけとはかぎらない!</li> <li>○ インバウンド推進も大切だと思うが、それより今住んでいる高齢者や障害のある方など弱者が生活しやすい環境整備が重要だと思う。例えば歩道の段差やアップダウンを減らして歩道の道幅を広げ、車椅子でも通りやすくする、車に乗れなくても公共の乗り物で生活できるような環境を整える。</li> </ul>
--------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>3 健康で元気に暮らせる環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 労働人口の減少で、どこも人手不足であり、それに加えて、コロナの影響で日常生活に支障がある。職場はもちろん、医療や、買い物に出ても痛感する。十分な医療が受けられなくなり、不安。</li> <li>○ コロナ始め、子どもへの予防接種の任意・定期といながらの強制をやめてほしい。ちゃんと選択させてほしい。</li> <li>○ 病院で働いて思うのですが、生活保護を受けている人が、サ高住に入居できるのに、年金の少ない人は、たいへんです。一生懸命働いてきた人がバカをみるなんておかしいです。</li> <li>○ 乳がんの罹患率が30代から徐々に増えているので、乳がん検診を40代からでなく、30代から始めてほしい。</li> <li>○ 市民病院跡地は上手く活用出来ないのかな。</li> <li>○ 近所の内科は熱がある場合は受診できません。コロナ対策だと思いますが何のための病院だと思います。役割分担するにしても、県立や市立の大きい病院と地域の小さい病院の間の関係や地域の小さな病院の横のつながりを作る新しいシステムが必要なんじゃないかと思います。私はそういった病院間の非常時の役割分担があるかないかも分かりませんがなければこの機に作らないとまた数年後に同じことが起きます。また治るはずの体調不良が病院にいても正しく診断されずに精神科に回されたりうつ薬を処方されてうつ病患者にされている人がたくさんいます。医師が過重労働で患者をじっくり見る時間を確保できないならカルテを入力する人員を設置したり看護師が入力できるように変えないといけないと思います。また健康診断の基準などが医療先進国や国内の都市部などの最新の情報からどれくらい地方の病院に回ってきてるのか不安です。産婦人科に行ってピルに対して批判的な考えの医師に会った時に、確かに副作用があるもので色々な考えがあるのですが、このネット時代に医療情報のアップデートが高松という地方の病院では行われていないんじゃないかと不安になりました。</li> <li>○ 生活習慣病の予防対策やがん検診の効果的な実施について、肺がん検診の際行う検たんの回収を検診をした場所で行ってほしい。</li> <li>○ 国民健康保険事業、国民年金制度の適切な運営について、保険料が高すぎるので皆が安心して医療が受けられるよう保険料を下げることをお願いしたい。</li> <li>○ 良くわかりません。わずかな年金がこれ以上、減らない様お願いします。</li> </ul>
<p>4 男女共同参画社会の形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育てに関して、9歳以下の子供を扶養する親権者の労働時間を8時半から17時半に規制するなどしないと夫婦共が育児する環境にならないです。40代50代の積極的な正社員登用にもつながると思います。子供を20時に寝かせないと心身に不調をきたします。子供の数をただ増やすことが必要なのではなく心身ともに健康な成人の人数を増やすことが必要です。労働を制限して核家族が育児ができる環境を作れないなら公立幼稚園も20時まで開けないといけないと思います。</li> <li>○ 不要な箱物に税金を無駄遣いせず、時代に合ったシステムを作って既存の建物を利用していくほうが良いです。近くにいくつか保育園ができましたが放課後児童クラブとしてや不登校児等の教育施設としても利用できるようにしたらどうでしょうか。</li> <li>○ 保育園も放課後学童保育も親の労働時間の制限をなくすべきだと思います。育児にはお金も必要ですが育てる手と目が必要です。核家族では負担が母親一人に重くのしかかり過ぎます。地方の特性を活かして親と同居したり近所に住む人は減税するなどして育児や高齢者を孤独にしないシステムがあってもよいと思います。小学校は放課後にクラブ活動がありませんから、民間の放課後クラブに補助金を出すより学校をそのまま使って放課後クラブの先生の給与を上げて人員を確保して放課後クラブを充実させたほうが良いと思います。(再掲)</li> </ul>
<p>5 社会を生き抜く力を育む教育の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 先生にもっとゆとりが出来生徒にむきあえる様にして欲しい。(小、中、高、幼、保)1学級の人数を減らし、色々な事務仕事を少なくしてあげたい。</li> <li>○ 今後も給食無償化。</li> <li>○ 給食費の無償化は大変助かるので続けて下さい。</li> <li>○ 通学路がどこも危険なので見直して欲しい。</li> <li>○ 建設物などへの投資よりも、子育て(働きながら育てる)サービス教育(デジタル、学童、部活、その他体験)、高齢者福祉(交通面 = 自宅からの買物の手段、サービス)などにお金をかけてほしい。(再掲)</li> <li>○ 中学校がなくなったので困るらしいです。</li> <li>○ 大事なコミュニティ・子ども達の感性を伸ばす環境教育などには特に期待します。</li> <li>○ 保育所、幼稚園、小学校、中学校の職員数を増やしてほしい。子供たちのゆとりもいかもしれませんが職員のゆとりある教育をしてほしいです。</li> <li>○ 金銭的な事はもちろんの事、公園などの遊ぶ場所、登下校の道を安全なものにする(ガードレール、縁石など)小さい子目線の親目線の施策が少ないと思っている。</li> <li>○ コロナで修学旅行がなくなった時に地元行政に地元で修学旅行を体験させてあげて欲しかった。色々難しかったとは思いますが、本当の地元愛の育成と行政の素晴らしさを若者に伝えられるチャンスだったとも思います。</li> <li>○ 古くなった学校の整備は必要だとは思うけど無駄遣い酷くないですか？誰も止める人がいなくてお金の使い方そういうのしかないのなら使わないで欲しい。</li> </ul>

- 学校内に外部から専門職の方が出入りして閉鎖的な教育環境を変えてほしいです。私は太田南小学校区ですが、多肥小との間にもう一つ学校を作ってクラス25人くらいにするべきだと思っています。小さい子供の不登校の数が異常だと思います。
- ・高松市の市政だけでなく、政治への関心を高めるための教育は重要。学校教育の中で実施されている政治教育は、子どもたちの関心や理解が高まる工夫をしているのだろうか？北欧の取組みから取り入れられることは多いと感じる。
  - ・学校教育の充実の「課題」の中でも不登校が書かれているが、不登校や発達障がいや悩む人（保護者）が近年急増している。子どもだけでなく、青年層の発達障がいや引きこもりなどの問題もある。原因や対策の方法は様々で、多様な支援の在り方が求められる。場の整備だけでなく、課題やニーズを把握して適格に支援につなげるための仕組みや人が必要ではないか。不登校も居場所だけでなく、通学できないが学習をしたいと考えている子どもへの支援が不十分。また、現状では不登校の子どもを抱える親は仕事し難い上に、フリースクールや学習塾などいつか学校や社会に復帰できるように投資する必要があり、経済的に個人で負担しなければならないことが多く、大変だと聞く。学校に対して在籍している子どもの予算がつけられているが、本来は学校に通う子ども一人ひとりへの支援が目的なのではないだろうか。その在り方を検討してほしい。
  - ・学校での教育の在り方も、多様な形があってもいいのではないと思う。国の政策というより、地方自治体だからこそできる先進的な取組み（和歌山の学校など）がなされると良い。学力の二極化とあるが、基礎学力は常識として必要だとは思いますが、学力を伸ばしたい人と、学力以外に焦点をあてる教育現場があってもいいのではないか。自己肯定感、夢や希望を持てることが大切。
  - ・学校教育環境の中に、教員の職場環境が書かれていないが、よい教育をするためには教員の環境を整備する必要があると考える。現状の教員数では足りていないのではないか。ここには予算をしっかりとかけ、教員の増員を図ることはできないか。指導業務と事務とを分ける、例えば校外学習や行事の際には保護者からボランティアを募るなど、他国ではそのような取組みもあるが、子どもたちのためによりよい環境を整えるために既存の在り方に縛られずに考えてはどうか。
- 未来の日本を担う子供たちが伸び伸びと楽しく学べる教育環境を日々考えて下さっていることに敬意を表します。
- 「高松市民でありたい」の施策が必要。満足度、子育て100%、教育環境100%、交通手段100%をまず始めにしては。（再掲）
- 中小企業で働いていても、給料はあがらない物価高で生活苦が続く。子供に十分に習い事を通わせてあげられない。
- 未来を作る、大切な子どもの、運動能力と体力の向上そして、学校教育の充実を、切に願っております。
- 教育現場で勤務しているが、とにかく人手や教室が足りず、子どもの教育環境の悪化を非常に感じる。教育環境を整え、子ども1人1人が安心してすごせる職員数を配置し、将来を担う子どもたちに予算を使ってほしい。10年後、20年後を不安に感じる。よろしく願います。
- 個々に利用、相談(プライバシー確保は重要。)学校内とは別に相談窓口があれば悩んでいる方も利用しやすいのではと思う。
- 良い面よりも悪い面から考えてもいいのではと思う。社会的弱者の立場から、考えてもらえたら、皆が利用して行きやすいのではと思う。事故も少なくなるのではないか。
- 高松市は魅力的な街だと思う。伝統もあり、新しいものと融合しながら香川独自の食べ物・芸術・文化があり特に観光面でおすすめできる。ただ実際住んでいる家族にとっては交通の不便さ、子育ての手厚さのうすさ、教育の古さ、ワークライフバランスの難しさなど問題点が多く、永住には魅力を感じない。（再掲）
- 公立の学校にICTが導入されたが、まだ読み書きの段階の子どもにも授業でパソコンを使用させていると聞き、無理があるように感じる。コロナなどの対策で家庭との連携として使うのは良いと思うが、ICTが全てではないと感じる。
- 1. 発達障害の支援や通級の少なさ、支援専門家の数の少なさ、現場はがんばっていても窓口担当の知識の遅れから、支援を必要とする子の親が困っているのをよく聞く。
  - 2. 塾がやたら多い割には、残念ながらデータ上では学力がさほど高くないのがどこかにひずみがあるように思う。首都圏のように中学受験をするならまだしも、公立中学に上がるのに公立小学校教育だけでは足りないのか？
  - 3. コロナ禍よりずっと前から公園に子どもがいない（外で遊ぶ時間がないのか、公園が安全・身近でないのか、ゲーム条例ができるほど子ども達がゲームばかりしているのか、不思議。「時代」以前に、ここは特に子どもが外で元気に遊んでないように思う＝心身の健康面で子ども達の将来が心配）。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今必要な事は未来への投資だと思います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1.人への投資。</li> <li>2.教育。</li> <li>3.これから発展するであろう事業への投資（例えばSDGS,脱炭素関連事業等）等々沢山あります。今、結果が見えなくても投資する必要があると思います。従来型の道路等の整備のような公共事業、箱物行政は縮小すべきです。特に人口減少が深刻化している現状においてはいかに減少を少なくするかが問題だと思います。減少を止めるには将来を担う人が高松市に在住する事が必要でその為には他県と同じ事をしていたのでは駄目で思い切った政策が必要でしょう。例えば教育費を無償にすれば若い人が移り住んでくる効果大でしょう。（●●が実施しようとしている18歳以下の家庭にお金を支給するのはバラマキであって効果はないと思います）従来どうりの事をやっていたのではこのまま沈んでゆくばかりであって、上記に書いた事に思い切った財政出動が不可欠だと思います。</li> </ul> </li> <li>○ 教育環境に関しても、近くの綾川町や宇多津町に比べて劣っているように感じる。</li> </ul>
6 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニティセンターにおける講座を増やして欲しい。受講者に希望を聞き、指導者の確保に努力して欲しい。(例)阿波踊り女踊りを習いたい。</li> <li>○ 中央図書館利用者に対する駐車場の無料時間を延長してほしい。多くの蔵書があり魅力的だが、1時間のためじっくり資料を見れない。子どもと積極的に利用したいが、時間が短いため利用を躊躇している。</li> </ul>
7 基本的人権を尊重する社会の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一人一人が意識改革を常に考え社会の一員としてお互いの和を思い思いやる気持、心を持って、前へ向いて社会とあった強い心が大切だと思います。</li> </ul>
8 地域を支える産業の振興と経済の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方公共団体として、地域福祉、高齢者福祉が大切であることは理解できますが、それを支える側が元気であってこそ福祉であるはず。現役世代が満足感を持って生活できること、子そだて世代に選ばれること、企業の目から見て魅力的な都市であること。(再掲)</li> <li>○ 都市としての活力やブランド力を高める施策に、もっと注力いただきたいと思います。</li> <li>○ 地域活性化と、高松市で安心して働ける様に、大手企業が参入して、雇用が増える様に持っていきたい。(雇用して頂ける企業増に向けて)。</li> <li>○ 子育てをしながら、職場復帰しやすい環境づくりにも、力を入れて下さるとありがたいです。</li> <li>○ 新たに企業を誘致すべきです。</li> <li>○ 農業と農地を守り、安全・安心で良質な農水産物生産を振興について、農地がどんどん宅地化し、一方で空き家が増えている現状への対策が必要。食料自給率をあげる必要があるが、農業や林業などの仕事への補助が必要ではないか。これこそ政治の力が介入すべき点だと感じる。魅力ある仕事にするためには収入につながらなければいけない。特に農業と農地を守るための予算が必要だと感じる。大規模化するのではなく、小規模でできるだけ農業等をつかわない良いものをつくる生産者への補助を行うことができないか。上記の農業に関連して、就農を希望する移住者とのマッチングや補助を考えてはどうか。</li> <li>○ 中心市街地の活性化というが、郊外にどんどん大型の店舗が開設され、小規模店舗が守られていない状況に危機感がある。</li> <li>○ なかなか産休、育休が取れる会社がありません。前職の会社では、出産時は、有給などで休むか、一旦退職して、子供が大きくなると、復職すると言われました。そうすると、なかなか子どもが欲しくても仕事先にも迷惑がかかると思い、子どもを作るのに抵抗がで、育てるのが不安しかありません。</li> <li>○ 市民満足度の視点でとらえると市内の道路が整備された他に、ここ10年～20年シャッター店舗が増加しただけで、急激な良い環境の変化は感じられません。</li> <li>○ 中小企業で働いていても、給料はあがらない物価高で生活苦が続く。子供に十分に習い事を通わせてあげられない。(再掲)</li> <li>○ 耕作放棄地を何とかして下さい。</li> <li>○ 果物にホルモン剤を使用した場合に表示の義務化をしてもらいたいです。</li> <li>○ 高松市の特質を生かした施策の推進。</li> <li>○ 狭い県の香川県であるので、よく広く(1人あたりの面積)くらすたらと思う。商業施設が多く車利用者が多いからか、道路で、県が狭くなっている。その反面、暮らしやすい県です。開発、文化発展に力を入れてほしい。</li> <li>○ 優良企業の誘致。若い人が香川に残るか帰ってくるような魅力的な働ける場所を確保。</li> <li>○ 高松市は魅力的な街だと思う。伝統もあり、新しいものと融合しながら香川独自の食べ物・芸術・文化があり特に観光面でおすすめできる。ただ実際住んでいる家族にとっては交通の不便さ、子育ての手厚さのうすさ、教育の古さ、ワークライフバランスの難しさなど問題点が多く、永住には魅力を感じない。(再掲)</li> <li>○ 子ども大人も楽しめるレジャー施設が欲しい。</li> <li>○ 世界に誇る瀬戸内海（観光、物流、漁業、海の幸等）を生かした魅力的な街づくりに重点的に取り組んでほしい。</li> <li>○ 給料を上げてもらいたい。</li> </ul>
9 文化芸術の振興と発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 離島に関しては、瀬戸芸がありますが、案内スタッフの質が低下しています。あまりデジタルにしても魅力がありません。人間力だと思います。</li> <li>○ 高松城を早く復活させるべき 良いシンボルになると思う。資料が無いなら思いっきり派手にしてもいいんじゃないかな 金にする？</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高松市は魅力的な街だと思う。伝統もあり、新しいものと融合しながら香川独自の食べ物・芸術・文化があり特に観光面でおすすめできる。ただ実際住んでいる家族にとっては交通の不便さ、子育ての手厚さのうすさ、教育の古さ、ワークライフバランスの難しさなど問題点が多く、永住には魅力を感じない。(再掲)</li> </ul>
10 元気を生み出すスポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 誰もが使える昔のような卓球台のある施設などがたくさんあったらいいと思います。全体的には以前より少しずつ住み安くなっているのではと思います。行動範囲が狭いので的確なことが答えられずわからないことも多いです。</li> <li>○ レグザムフィールド(屋島競技場)は棒高跳にあまりにも贅沢な競技場で、なんであのような作りにしたか?税金の無駄使いではないですか。調査する必要があるのではないですか。イカリ。もう少しスポーツ全体を見る必要があります。</li> <li>○ カマタマーレ、ガイナズ、ファイブアローズ・・・がんばれ! 全国に轟くプロスポーツチームの発展 = 子ども達のスポーツへの意識向上、地域の盛り上がりにつながるので、長期計画で幼いころからの育成チームの発展に期待しています。</li> </ul>
11 訪れたい観光・MICE (マイス) の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ こんな時代だからこそ、もう一度市民プールと動物園が高松市内に欲しい。持続可能な地元の人達が楽しめて誇れる高松祭りや冬の祭りが欲しい。これは県の管轄だけだとサポートをいくら開発しても駐車場(料金)があつたシステムでは絶対に繁栄なんかしない。高松港に手軽に乗れる海上タクシーとかあれば色々な島に乗って行きたいと思う。穏やかだから海釣り公園でもあればいいのにね。昔あった夏の納涼船みたいなのをやれないかな。子ども達優先で誰でも乗れるようにしてね。 外貨を稼ぐ観光ツールと市民サービスツールを明確に分けて運営した方がいいと思う。市民サービスツールの方が逆に観光客にはウケたりしてね。 屋島ももう少し野暮くてもいいから市民が利用するような事、物を建設して欲しい。屋島水族館はいつまでも愛を感じます。ケーブルを復活させて山頂にカジノと観覧車整備したら一発だけだね。平屋の景色が見える宿泊施設だけで勝手に盛り上がりそう絶景だからね。露天風呂は欲しいですね。 せっかく高松市になったのにね。庵治のキャンプ場、あれはダメだよ宝物を粗末にしてしまった感じがします。地元企業か市の管理するべきだったと思います</li> <li>○ 観光産業を今以上に豊かにし、県外からの観光客誘致に積極的に取り組んでほしい。また、エンターテインメント性が弱く魅力的なイベントが少ない気がします。</li> <li>○ 観光の面では、よく宣伝できていると思う。</li> <li>○ 世界の観光地で、夕日と夜景が同時に楽しめるのは、少数です。高松屋島はそれに満ちていますので、提案します。夕方、200円バスでホテルを巡り、屋島山頂で夕食をしながらは、夜景を楽しむ。その為に、屋島山頂は一方通行で巡回できるようにして、楽しんでもらうよう。これは高松にもお金が落ちるので、是非活用して欲しい。至急に!!</li> <li>○ 屋島観光の活用をもっと重要である。ケーブルを復活。</li> <li>○ 「やしま〜」せっかく良い施設ができたのでPRして人々が何度も行きたくなるよう、活用法を考えて、活性化して欲しい。</li> <li>○ 香川県へのより多くの観光客他移住者等を誘致するために海外の政府関係機関、各国の観光局へのPRも必要かと思えます。東南アジアの小国であるシンガポールが非常に良い例だと思えます。小生約36年前に半年間シンガポールで滞在しましたが当時と現在では天地の差ほど変化、発展しています。四国4県も並行して潤いながら特に香川県をメインになる様、往路、復路、また帰路も香川県で締めくくれる様に旅行会社や一般公募募集等でより発展させて頂ければ大変嬉しいです。</li> <li>○ 香南町在住歴まだ3ヶ月です。●●近辺は道も綺麗で整備されており町民が集える公園もあり、平和で穏やかな素敵な町だなと感じています。酪農や農業も盛んで今後発展するポテンシャルがある町だと思います。しかし、高齢化が進んでおり活気が乏しいと感じます。県内外の人が集まる魅力的な商業施設やホテル、飲食店もほとんどありません。温泉も出ているのですから、景観を活かしたオシャレな温泉旅館やホテルを誘致してはどうでしょうか。街中までのアクセスも良く、空の窓口もある利便性の高い香南町をもっともっと発展させて魅力ある町にして欲しいと思います。</li> <li>○ 世界に誇る瀬戸内海(観光、物流、漁業、海の幸等)を生かした魅力的な街づくりに重点的に取り組んでほしい。(再掲)</li> <li>○ やしまーは16億円もの税金を使って建設する必要があったのですか? ガラス張りなので、今後の経費も莫大に掛かるのではと心配しています。今はわかりませんが、以前行ったとき水族館との隣接部分が布で覆われ景観がよくなかったです。設計時から分かっていたことではなかったのですか? このような不要な物を建設する前に、廃ホテルを取り壊すのが先だったのではと強く思います。税金の無駄遣い、一回行ったらもう行かない、私の周囲は皆同じことを思っています。</li> </ul>
12 国際・国内交流の推進と定住の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大学生が卒業後も住み続けたいと思えるような情報発信をする必要があると思う。他県出身の友人や私自身もそうであるが、卒業後は香川県から離れる人が多い。「住みやすさ」はどの自治体もアピールしており、それだけで高松市に残るとい選択は難しい。他県出身者が高松市に残るメリットが何であるかを明確にし、情報発信を行うことが必要だと考える。</li> <li>○ 多文化共生など、もっての他!外国人の移住や移民などにつながる施策をしないで下さい!</li> </ul>

13 安全で安心して暮らせる  
社会環境の形成

- 地域の警察官のパトロールを増やして欲しい。
- 子供高齢者の為、夜の防犯灯対峙を町の隅隅まで明るく。
- 野良ネコ、野良犬の対策でまだまだ香川県は、全国でワーストだそうです、動物愛護センターでの殺処分は、胸が痛みます。地域ネコ、犬と言う考えで、行く事は、可能でしょうか？
- 防災にとっても感心があります。今後来るであろう南海トラフ地震に対してどう対応すれば良いのか。避難する際の手順、場所、家人との連絡方法、もし高松市も冠水や津波がある際は？国の機能、市からの情報共有はどうなるのか、色々心配です。我が家は避難グッズ、備蓄、ハザードマップ等準備していますが、いざという時にどれくらい落ち着いて対応できるのか不安です。市民も今後は共にシミュレーション出来る取り組みも必要かと思えます。防災の他にも問題はたくさんありますが、ここ最近、地震のニュースや情報を多く見るのでとても不安になります。
- やっとドクターヘリの運行が始まったのですが、ヘリで行けない所もあります。今度は、ドクターカーをお願いしたい。子供は地域医療の看護師をめざしています。
- 保護犬や保護猫、その他保護動物の殺処分数を減らす動物愛護への取り組み強化をお願いします。
- 友人が大阪府豊中市に住んでいます。市内をかなりの数のパトロールが回っていて子供の登下校時に不安がありません。私は警察などの防犯パトロールを近所で見たことがないです。高松は人通りの少ない民家の間が通学路になっている場所も多く、下校時間に誰もいない道を子供が一人で歩いている姿を時々見ます。
- 犬や猫の殺処分は賛成できない。
- 高松に来て疑問に思ったのですが、一定の店に入る際に、右折禁止ではないところで、民間の警備員が右折してくる車を無理やり止めて入らせないようにしているのをよく目にするのですが、何の法的権限があってそんなことをしているんですか？やりたいことは分かりますが、そんなこと強制的にさせているの、香川県高松市でしか見たことありません。本当に右折禁止にするなら、実際に公安委や県警とも協働して右折禁止にしたり、中央分離帯を設置して物理的にできないようにするはずではないですか？むしろ店が所在している市として警備員を指導してくれ…。四国4県の県庁所在地の市で高松が一番印象が良くないですね、全体的に、残念です。
- 車の運転免許75才までにしてほしい。お年よりの運転はこわい!!自転車で横断中、お年より運転でしかれそうに!!私は60才だけど車に乗ってません。高松は自転車でじゅうぶんです。
- 防犯、事故の予防として街灯を増やしてほしい。夜間は横断歩道が暗くて歩行者に気づきにくい。
- 高松市だけではなく、香川県全体、交通マナーが悪い人が多過ぎる。
- 安心、安全な町づくりを行政と一体的に取り組みをしてほしいです。
- 交通事故、とりわけ死亡事故がなかなか減少しないので、警察の取締りに任せることなく、市の行政全体での取り組みを強化してほしい。
- 犬猫殺処分について、もっと早く0になるよう対策を考えてほしい。他の県では0のところが増えているのに遅れていると思う。人だけではなく、動物に関しても、もっと考えてほしい。教育にもつながると思う。(今回の件で違う内容でしたらすみません。)
- 高松市は魅力的な街だと思う。伝統もあり、新しいものと融合しながら香川独自の食べ物・芸術・文化があり特に観光面でおすすめできる。ただ実際住んでいる家族にとっては交通の不便さ、子育ての手厚さのうすさ、教育の古さ、ワークライフバランスの難しさなど問題点が多く、永住には魅力を感じない。(再掲)
- 越してきてすぐ驚いたのは、幹線道路から外れた道路の悪さ。
  1. 用水路に蓋がされていなくて、開いているところを事前に知らないと夜落ちて死ぬ!という「突然トラップ」が多すぎる。(実際に落ちて亡くなるという「事故があること自体が問題であることに市政も市民も鈍感になっている」ことが問題。失礼ながら田舎ならまだしも、街中でもトラップが多いことに驚く。)
  2. 車社会に市民が慣れ過ぎていて、歩行者や自転車に優しくなさすぎて危険。(横断歩道に人がいても車はまず停止しない、通学路なのに安全な歩道が確保されていない、歩道や自転車が走行する車道の端がポコポコで、歩行中に車道に降りないといけなかったり、自転車走行中に悪路にハンドルを取られ後ろから車に轢かれないかドキドキする)。  
→「車社会だから」と言い切らず、担当者には実際に例えば歩道を車椅子で通ってみたり、ベビーカーを押してみたり、月明かりのない夜道を歩いて危険箇所を実感、改善策を考えてもらいたい。危険箇所での死亡事故が起きては用水路が蓋されるという改善努力は確認しているが、後手後手なのが残念。救える命を守って欲しい。
- 自転車のマナーが悪過ぎます。スマホ見ながらの運転、傘さし運転、右側通行とか危なくて仕方ありません。取締をもう少し強化していただきたい。
- 郊外に住んでいると、交通、病院など、高齢になるに従い不安が沢山あります。コミュニティバスもあると言うだけで、使い勝手が悪くかかります。それと、市内中心部活性化もよいのですが、全てサンポート周辺にあると、私達は遠くかなか、出向けません。バスも少なく、車で行って混んでいたり、駐車場代もかかると大変なので、郊外にもいろいろ施設を作って、高松市全体を見て欲しいです。

<p>14 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 太陽エネルギー、各戸に一●●の大太陽発電を設置したらどうか。物価値上りから電気代節約の為、生活が苦しい人の助けになる。設置代、行政が負担。</li> <li>○ COOL CHOICEって?誰れでもわかるようにして下さい。1つかしこもなります。</li> <li>○ 今まなお昔の様に家庭ゴミを焼いているお年よりをあっちこっちで見かけます。防災無線で毎日ずーっと呼びかけて!</li> <li>○ もっと太陽発電を普及し、家庭に設置できるよう補助金を出すべきだ。</li> <li>○ 太陽光パネルを希望する住宅に設置し、屋主には貸借料を払う。エネルギーは電力会社に売り利益を財政に生かすのはどうでしょうか?(もうやっていますか?)</li> <li>○ 粗大ゴミの出し方がよくわからない。</li> <li>○ 地球温暖化対策で太陽エネルギー以外に四方を海に囲まれた国という特性を活かして海水や水を利用した電力開発にお金をかけたいと思います。ダムを海辺に作れば永遠に資源が確保され電力の安定供給が可能になると思います。</li> <li>○ リユースの促進に力を入れるべきでは? 神奈川などで自治体が運営するリユースショップの事例やNPOとの連携の事例などが各地にあるが、ゴミとなるものを削減するリユース事業を展開できないか。</li> <li>○ ゴミの収集について、戸別収集できましたら大変有り難いと思います。</li> <li>○ ソーラーパネル、これ以上増やさないで下さい。</li> <li>○ ゴミの分別について、子供のときから、きちんと教えてほしい。毎日生活で、欠かせないゴミ回収ですが、あまりにも自分勝手な解釈で、分別されて、将来が心配になります。防災知識と同じように、子供に教えて、子供達から、その親や祖父母世代に知らせてほしいです。</li> <li>○ 関係ないかも知れませんが釣り禁止の池で平気でバス釣りしてる人が多いので何とかして欲しいです。</li> <li>○ 今必要な事は未来への投資だと思います。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1.人への投資。</li> <li>2.教育。</li> <li>3.これから発展するであろう事業への投資 (例えばSDGS,脱炭素関連事業等) 等々沢山あります。今、結果が見えなくても投資する必要があると思います。従来型の道路等の整備のような公共事業、箱物行政は縮小すべきです。特に人口減少が深刻化している現状においてはいかに減少を少なくするかが問題だと思います。減少を止めるには将来を担う人が高松市に在住する事が必要でその為には他県と同じ事をしていただけでは駄目だ思い切った政策が必要でしょう。例えば教育費を無償にすれば若い人が移り住んでくる効果大でしょう。(東京都が実施しようとしている18歳以下の家庭にお金を支給するのはバラマキであって効果はないと思います) 従来どりの事をやっていたのではこのまま沈んでゆくばかりであって、上記に書いた事に思い切った財政出動が不可欠だと思います。(再掲)</li> </ol> </li> </ul>
<p>15 豊かな暮らしを支える生活環境の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県も市も、カネが無いの一点張りで、公共インフラの整備が遅れている。(道路以外)調整区域の徹廃で郊外の整備(街路、下水道)が遅れている中、スプロール化が一段と進展し、郊外は住環境が悪化している。</li> <li>○ 屋島西宝線の番町～西宝町間の4車線を2車線にした事で交通渋滞が起きています。4車線化に苦勞した人間としての意見です。税金の無駄使いです。</li> <li>○ 里山や公園の整備に力を入れてほしい。特に公園に設置してあるバスケットゴールのネットがボロボロのまま放置されてるところは、他の市町村を見ならって、素材を工夫する等、風化したまま放置しないようにしてほしい。</li> <li>○ 人口が減り空家が多くなっています。空家を上手く再利用してほしいです。</li> <li>○ 昔に比べると河川や用水路が汚れています。私が住む地域は下水道が通っていません。きちんと整備して生物が住めるようになればと思います。</li> <li>○ 橋りょうの点検及び河川の石垣の傷みは早期に整備してほしい。</li> <li>○ 公園を増やして欲しい。高齢者。</li> <li>○ 駐車場のある公園が増えると、自宅から少し遠くの公園でも、気軽に遊びに行けるので、うれしいです。</li> <li>○ 水の安定供給は夏に気にしております。河川の整備も台風の時、気になります。</li> <li>○ 水道管の工事などで、道路の舗装状態が悪くなっているため、自転車で走りにくい。近場は、車移動はしないので、気になってます。</li> <li>○ 下水道の範囲を拡大して欲しい。浄化槽は何かと金銭的な負担になる。</li> <li>○ 団地のように子育て世代が学校から遠くない場所にあまり高くない家賃で住める住居を整備したり、高齢者も同様にある程度集まって住める場所を整備することで行政や新たにできるであろうサービスとのアクセスが容易になり住みやすくなると思います。低所得世帯には住居の確保が大きな負担です。外国人ばかりが住んでる団地があります。</li> <li>○ 空き家の調査がされているようですが一定期間に居住の確認が取れない土地は国や高松市が管理できるようにして、安く売るもしくは無料で譲って必要な人に回して欲しいです。</li> <li>○ 空き家が多いのが気になります。庭木の枝が伸び放題、草が生え放題、蜂が巣を作るなど隣近所に迷惑をかけています。連絡先がわからない。どうしたからいいのでしょうか?</li> <li>○ 昔からの細道の交差点にカーブミラーが無い箇所が多数存在する。また、細道の交差点にてどちらにも「止まれ」の指示がないので徐行していても不安であり、事故発生時にトラブルになりやすい</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ その他は町中にあまり緑がないという印象が昔からあります。</li> <li>○ 市民満足度の視点でとらえると市内の道路が整備された他に、ここ10年～20年シャッター店舗が増加しただけで、急激な良い環境の変化は感じられません。(再掲)</li> <li>○ 市道の修繕をすみずみまで実施して欲しい。何年も前に、負担金を払っているのに改修していない道路がある。</li> <li>○ 私はよくウォーキングをします。市道の雑草が育ちすぎて、とても歩きにくく困っています。目の不自由な方もじゃまだと思ってるんじゃないかな?と思います。草をよけて歩いて車とかにぶつからないか心配です。</li> <li>○ 分譲マンションは、子供やその子孫に引継がれる事が少ない傾向が有り、現在市内に多数ある物件の30～40年後の事を考えておく必要があると思います。</li> <li>○ 新しい土地が開発されても道幅をせまく取ったりきゅうくつを感じます。</li> <li>○ 清潔で誰もが住みやすい均等な市民でいられますように!!</li> <li>○ バイパスとか広い道路は定期的に補修しているが住宅地に入ると道がデコボコで自転車、手押し車等は危険。</li> <li>○ 多肥地区の住民ですが、人口増加に比べ道路整備が追いついてなく、混雑しており子供の登下校も危険を感じる時がある。</li> <li>○ 多肥地区に住んでいるため、多肥に限っての意見になることをご了承頂き、私の意見として述べたい。子供がとても多い地域であり、新校舎や新運動場を整備して下さったことはとてもありがたく思っている。しかし、子供達は働く親が多い中、放課後運動場などの開放もなく広い公園で遊びたいが彦作池も部活やクラブ活動などをしており使用しにくい。ただでさえ、体育館は昼休み学年ごとに順番で使用し、体を動かす機会が少ない。スーパーばかりが学校付近に立ち並び、子供が遊べる公園などの整備をして欲しい。そして各団地が沢山あるが行き止まりが多く、道も細い。地道な活動になるかもしれないが、街灯とともに安心して通れる道の整備を行って欲しい。</li> <li>○ 市道の整備や街路樹の撤去など、簡易に要望できる制度を充実していただければと思います。</li> <li>○ 幼児も遊べるような公園や広場などが増えるといいなと思います。</li> <li>○ 公園が少ない。●●が高くて行けない。わざわざ駐車場のない街の中に作って、高い価格帯にする意味がわからない。徳島のアスタムランドのような施設が欲しい。さぬき子供の国ぐらいいかめほしいところがない。愛媛には大きな遊具のある公園がたくさんある。高松市に遊びに行くところがない。</li> <li>○ 飲料水、生活用水の不安をなくしてください。</li> <li>○ 高松市本町のことでん本町踏切にある変則五差路は頻繁に電車は通るし、いつも混雑しています。早急に立体交差を進めていただきたい。</li> <li>○ 水の安定供給について：ダムも必要であるが海水活用、雨水再利用を進めてほしい。</li> <li>○ 地下道をきれいにして下さい。</li> <li>○ 上下水道料金が他地区と比較して割高である。</li> </ul>
16 コンパクトで魅力ある都市空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電線の地中下促進。</li> <li>○ 特になし。コンパクトにまとまった住み良い街だと思います。</li> <li>○ せまい高松市、農地と住居のバランスをー。</li> <li>○ 四国の中心都市になる施策を考えてほしい。高松市で考えるのではなく、他県または、海外などの成功例など研究、その比較なども必要ではないか。</li> <li>○ 香川県って日本で最も小さい県で、その県庁所在地の高松がコンパクトに、もう十分小さいのに、これ以上何をコンパクトにするのかよくわかりません。</li> <li>○ ◎交差点屋外広告禁止の所でも、いまだに撤去しないのはなぜですか？◎最近LEDの電子屋外広告が増えてきているが、低い位置にある広告は特に夜間白色が眩しく、車を運転していて危ないので、日没後から日の出前までの点灯を禁止して欲しい。</li> <li>○ 中心部ばかりせいびして郊外がおざなりになっている。</li> <li>○ 人口が40万人で、ある程度の面積があるにもかかわらず、コンパクトシティー構想には、若干無理があるように感じる。また交通網の整理等も、基本的には中心部の構想のように感じる。国分寺町に住んでいるが、コンパクトシティーや交通網の恩恵等を感じることは少ない。</li> </ul>
17 快適で人にやさしい都市交通の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢者免許返納後不便を感じないよう小さいバスを運行しては?買い物難民をつくらないサービスの提供。</li> <li>○ 総じて、高松市政・施策は充実しており満足しています。希望を言えば、コンパクトエコシティの名に基づき、自転車道の整備を、お願いします。車道に設けられたレーンはアスファルトに段差があり、ハンドルを取られることもしばしばです。また車が停まっており、使えないことも多いです。</li> <li>○ 私事で申しわけありませんが、私、86才の老人です。家族はむすこの2人暮らしで買物に行くのに交通の便がありません。香西～鬼無の交通便をよろしくお願いします。</li> <li>○ 我が家は庵治町の限界集落で、交通機関の対策を考えてもらいたい。</li> <li>○ 峰山墓地墓参への足の確保として現行の市民バス(ループバス)の巡回ルートを旧市民病院での折り返しではなくもう少し先(老人ホームさぬきの先)の三叉路付近にバス停をつくって欲しい。</li> <li>○ 免許返納して、高松市は交通の不便さを知りました、高齢者が自宅にこもりがちなのは、足がないからです。もっと活動的に町の中をおしゃれして歩きたいですが、夢です。バス停を増やして下さい。</li> </ul>

- 車の運転ができないお年寄りが、バスで移動したくてもバス停が少なく、タクシーで移動するしかないと困っている。(タクシー代も毎回は高く支払えないし、家族が遠方にしかない頼れる人もいないとよく言っている。)
- 高松駅のすぐ近くの空き地あたりに高松築港駅があれば、利便性が高くなると思います。(特にお年寄りや子供)。つながった形の駅がほしいです。
- 高齢者になると自動車運転がむずかしくなります。交通の便をもっと便利にしてください。バスの時間や休日にも便利にしてほしい。郡部に住んでいます。
- 交通機関(公共交通サービス)の向上をお願いします。市街地に住んでいて、今は自家用車で仕事、買物等行けるが、この先高齢になると近くにスーパー等がないので不便です。もっとスーパー等の誘致、交通費を抑えた公共交通のサービスの向上をお願いします。
- 街なかでは自転車道など充実してきていると思いますが居住地近辺は50cm幅片方は落ちそうというところを走っていかなければならず不便で危険だだと思います。仕方ないでしょう。
- 「高松市民でありたい」の施策が必要。満足度、子育て100%、教育環境100%、交通手段100%をまず始めにしては。(再掲)
- バスがもっと利用したいのでバス停を増してほしい。
- 地域差のある公共交通のネットワークを見直ししてほしい。高齢社会の中で車に頼らず自立して暮らすには公共交通は重要です。
- 公共交通の充実。
- 田舎の方では交通の便が悪く、どうしても車が必要となりますが、若い人は買物も大きなスーパーへ車で行けるが、老人は病院とかも行きにくい。若い人の事もこれから大切になるが、今、年よりの増えている事を考えてもう少し老人も暮らしやすい県・市になって欲しいと思っています。
- 歩道、自転車道のつぎ目の段差もう少し少なめらかに。
- バス停に屋根が無い。
- 私は80才以上です。住んでいる団地で入居の時が同年代の人がいたのですが夫婦の一方が亡くなり子供は県外に行き1人暮らしが多くなり買物病院等に小型バス等利用するようお願いいたします。4、5人で利用すれば対話も出来買物も楽しいです。
- 公共交通が不便。駅迄のアクセスがない。車がないと、どこにも行けない。陸の孤島状態。遠いとタクシーに乗るが近いと乗れない。
- 電車の路線を増やしてほしい(特に効外)。
- 交通機関についてですが定期的に走っているバスの件で申しあげますと昼間の人のあまり乗ってない大型バスの定期バスは小さくするとか?無駄だなあーと、思います。
- 年金ぐらしになり、田舎暮らし、なので交通、買い物に困ってくると思うので、老人たちにも暮らしやすいようになにか、あれば、施策と言っても、あまり、私達には、関係ないような事なので、あまり、わかりません。
- ●●のJR駅乗り入れがあれば、もっと良くなると思う。
- 高松市南部が発展しているのに合わせて公共交通機関の路線などをもう少し実情に合わせて再構築してほしい。
- 免許証返納者やその家族が移動手段があまりに限定的で使用しづらく外出困難になっています。もっと行政のサポートをお願いします。
- ●●が新型コロナウイルス感染症対策及び経営上の理由のため、終電を大幅に繰り上げて聞いている。生活維持のために終電を元に戻すべきではないか。●●が経営上の理由のため、4両編成を減らしていると聞いている。新型コロナウイルス感染症の3密防止のため、4両編成を維持すべきではないか。
- 郊外の公共交通機関を充実させて欲しい。
- しばらく住んでみて気付くのはやはり歩道と車社会のことばかり。
  1. 空港通りの街中部分の歩道は歩行者・自転車道と分かれているが、すみ分けが分かりづらいうからか、守っていない歩行者が多く、自転車で走りづらい(逆に「高松市番町1丁目」交差点以西の歩道設計はすばらしい。ここは歩行者とのすみ分けができています。)
  2. せっかく平らな町で自転車で回りやすく、レンタサイクルも普及しているので、歩道・道路が整備されれば、観光客も安心して市内を自転車で回れ、市民の自転車率も上がってCO2削減、運動不足解消、健康維持に繋がるのでは。
  3. 皆さん、車に乗りすぎ、歩かなすぎ、公共交通機関を使わなすぎ。市内で生まれ育っていても●●に一度も乗ったことがない、街中にバスで行ったことがない、子連れだと商店街にあまり行かないと言う人によく会う。レインボー循環のようなバスを高速道路より南(今拓けてきている多肥エリア、便利だけど駅まで遠い●●エリア)にもあったらどの程度需要があり、街中商店街が活性化されるのか検証してほしい。
- まちづくりについて：駅近くに保育園・小・中・高一貫の学校、総合病院、スーパー、商業施設、住宅を整備し歩いて暮らせる特区の整備をお願いします。  
公共交通の利便性向上について：高知駅のように●●と●●を連結してほしい。空港と●●を電車で連結し利便性向上、外国人誘致の向上を目指してほしい。
- 道路ネットワークの整備について：環状道路の整備促進、主要交差点の立体交差、自歩道の促進をお願いします。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高松市中心部、商店街の空洞化を解消するために、琴電とタイアップ、志度線が高松築港へ直通になればもっと利用者が増え、途中下車バスを用いることにより瓦町での集客も増加し、商店街の活性化が図れるのでは。</li> <li>○ 道路の歩道部の整備が遅れている。バリアフリーになっておらず、車いす、自転車の通行が不便な個所が多い（全体工事は良いが、歩道部の一部工事の完成検査が不十分な個所が散見される。）。</li> <li>○ 中心市街地がどこまでの地区なのか分かり難い。今は中心より郊外に居住が増えていますけど交通網とか道路整備が遅れていませんか。</li> <li>○ 高齢になり、山の麓に住んでいると坂道ばかりであり、自動車運転免許証を返納すると買物・通院等ができなくなる。タクシーの相乗り等により容易に買物等ができるような施策を講じていただきたい。</li> <li>○ 市内渋滞解消のため高架化を進めてほしい。</li> </ul>
<p>18 拠点性を発揮できる都市機能の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 香川県立体育館(サンポート高松)の建設と大型ホテルの建設に期待しています。瀬戸の都、高松市のシンボルです。</li> <li>○ ●●の跡地は高松市の力でどうにかならないのかな、民間だけだね。普通にもったいなく感じます。西町あたりをもっと活用して元気にしたらいいかもね。</li> <li>○ 高松空港に向かう道が整備されつつあります。子供と遊ぶには公園など充実していて良いのですが、近くにパン屋など軽食程度のお店があってもいいなと思います。飛行機に乗らなくても空港に買い物レジャーに行かれるような目的のある施設があればと思います。</li> <li>○ 特に市街地は車より人を中心とした道路設計をしてほしい。高齢者など弱者が道路を渡るために迂回して陸橋を通らなければならない状況は疑問。</li> <li>○ 中心街をもっと活性化してほしい。</li> <li>○ 道路網の整備、特に市内と郊外(高松中央IC、高松檀紙IC、高松西IC)との移動をやすくして欲しい。これと並行して公共交通(鉄道、バス)の利用促進、特に香川県内、ないし四国内の鉄道高速化については四国の鉄道網の中心点として、高松市が積極的に動くべき。</li> <li>○ ①「4 安全で安心して暮らし続けられるまち」の設問がないのはなぜか、私たちの暮らしにおいて重要な施策であるのに残念である。年齢と共に膝が悪くなる。ゴミステーションが遠く坂道ばかりで、ゴミをゴミステーションに持って行くのが困難となる。道幅が狭い所であるが、家の近くにゴミ袋が置けるような方策を検討されたい。</li> </ul>
<p>19 参画・協働によるコミュニティの再生</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各コミセンに提供している予算について、今後10年以内の安全・安心に係わる内容について多様な評価事由を検討し、必要とされる部分、分野に重点配分してほしい。</li> <li>○ コミュニティの職員の方の対応が、あまり良くないと思う。笑顔でお年寄りにもやさしく、ゆっくりとした口調で話をしてほしい。早口でまくしたてられると、何を言ってるのが理解できない事があった。</li> <li>○ 色々ありますが当方の町内会、以前は400件くらいありましたが老人がふえ若い人達は町中、県外へ出ていくので今は160件くらいです。その中で、町内の昔からのポストがばきかせゴミも出せない状態です。不便です。何とかならないか考えています。市、県の方でもよい案をおねがいします。</li> <li>○ コミュニティ活動早く再活動してほしいです。</li> <li>○ 今回始めてアンケート依頼があり、回答させて頂きました。市民の「生の声」を入手する為には、例えば、アンケートのみならず、市民参加型の「タウンミーティング」などの開催を検討されては？</li> <li>○ 28の施策についての成果と課題を、もっと多く広報等に掲載するなどして、市民にも知らせていただければありがたいと思います。こんなことをしているんだなあということは、よく分かりますが……。</li> <li>○ 地域交流行事（住民運動会、夏祭りなど）の有無が地域によって差があるのが残念（越してきて住む地域によっては地域と全く関わらなくても住んでいられるのは楽ではあるが、積極的に交流を求めて出て行く人でないと非子育て世代は地域の友達ができにくい）。 →災害時に強いコミュニティにするには、日頃の地域交流が欠かせないと思うが、高松市は高齢者が地域交流活動をがんばっていて、若い世代が無関心もしくは入りづらいという感が否めない。次世代への引継ぎを早めに意識しないと、分かる人がいなくなり、伝統・慣習が引き継がれなくなると危惧する。</li> <li>○ 今、重点的に取り組んでいる市政の活動をもっと発信してください。</li> <li>○ 高松市政、前述28の施策については ほぼ満足の回答を致しましたが、市内各地域、特に市周地域において行き届かない問題がかなり潜んでいるのではと思います。 私は30数年前に今の住所に参りましたが、狭い道路は今もってそのまま、車で准幹線道路へ出る時の危ないこと。又、私は自身は自治会に入り自治会長も何回か努めました。その後新住民も増え、今や地域世帯の半分ぐらいは自治会未加入者で、団地内の街灯が無い等、市政から漏れています。 地域にしっかりした市議員がいれば、その地域は良くなるが、そうでなければ、そのまま変化なしというのが現状です。 市役所内に直接市民から「地域の問題」をネットで『地域目安箱』として受け取れるようにされてはいかがでしょうか。そこに届く市内地域の様々な要望が議員の皆さんにも閲覧され、改善される等、良い方向への一歩となれば児童・高齢者の事故等も減少するかもと思います。</li> <li>○ 市政に対する意見等を報道各社が提供しているスクープBOX的なシステムを利用し、市民から各種意見を収集するアイテムがあれば、市政に生かせるのではないかと。</li> </ul>

<p>20 相互の特長をいかした多様な連携の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりの目標について官民一体となって努力すべきと思います。</li> <li>○ そういった意見を市民から吸い上げたりするため、多くの企業や地元教育機関(小・中・高・専門学校・大学)と連携し、お金を大きくかけずに解決できることを共に考える機会を多くつくるのがよいと思う。</li> <li>○ 私も現在居住地域にて「民生委員活動」にたずさわっていますが、その構成員不足が非常に心配されています。提案ですが、昨今の企業活動の一環で「社会貢献」が言われて久しいですが、上記の民生委員の構成員の組織化に企業も参画して頂く様に行政から「各種団体」を通じて提案したらいかがでしょうか。</li> <li>○ 互いに連携を持った開発、継続した予算計画、50年・100年後の高松郷土の姿を示してほしい。</li> </ul>
<p>21 健全で信頼される行財政運営の確立</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ とにかく職員(1F市役所窓口)の対応が悪い。待たせた上に態度が悪く、いつも嫌な気分です。マイナンバーの取得は特に最悪。何時間も待たせたあげくに、駐車料金は取られ、めんどくさそうに、いかにも「～してやってる」感。うんざりします。人としての基本ができていない人が多すぎる。なるべく行きたくないけどどうしても用事がある時は、仕方ないです。これは本庁だけではなく、支所(伏石町)や、保健所などもそう!!サービスがどうこうじゃなく、社会人として、人に対するの接しかたが最低のマナーです。人の配置を選んでほしい。(これが生かされるのかもどうか不明ですが…)</li> <li>○ 市の電話対応は昔よりは良くなったと思う。</li> <li>○ 職員の意識改革と、資質向上。</li> <li>○ 医療やその他色々な制度について、どの年代の人にもわかりやすくしてほしい。今だと、医療の事で窓口に行っても、いつもの窓口にはかないと話が聞けないので。</li> <li>○ 介護、生活支援、在宅医療などの申請を1つの課でまとめて出来るようにしてほしい。</li> <li>○ コロナ対策は、必要ではありますが、市民が気軽に楽しめるイベントなどを開催してほしいです。</li> <li>○ マイナンバーカードの受け取りに1時間半くらいかかりました。もっとスムーズに、人数も増やした方がよいと思います。息子が仕事の都合で受け取りに時間をさけないので困るところです。</li> <li>○ 行政は目標を立てて推進しますが、経過観察して見直すことも大切である。スクラップアンドビルド。</li> <li>○ 住民のデータを役所内全体で共有し申請書提出の際住民票、所得証明などの添付書類を不要にしてもらいたい。</li> <li>○ 税金を元にした資産運用チームを編成するなどして、高松市独自の、住民サービスを、確立して欲しいです。</li> <li>○ 市政について難しいところもあるので小学生でもわかる位、かんたんにしてくれたらもっと興味がでると思います。財政をきちんと整えて、年をとったときも安心してらせるように財政を整えてもらい、少子化にも対策を打ち、すいたいする事のない、未来ある明るいそして楽しい町にほしいです。</li> <li>○ マイナンバーカードを作らせようと必死で困る。管理されたくないでやめてほしいと思う。</li> <li>○ 高齢者から、若年層への世代交代をもっと。未来を考えるなら若い人達の意見を尊重する。</li> <li>○ 議員の定年制を設けるべき。</li> <li>○ 住みやすい高松市をこれからも守る為に平等より公平を。</li> <li>○ マイデジでプレミアム率の高い商品券がすぐ完売してしまったのは不公平。</li> <li>○ 重要度に関して、すべて重要なことばかりだと思います。でも満足できるほどの充実は、税金、すべて、お金が、かかることなので、むずかしいと思います。</li> <li>○ 年令の高い者にとってはデジタル化についていけず一人で生活している者にとっては大変困難である。これから増々大変だと思う。</li> <li>○ 子どもたちが市政でどんなことができている、私たちの生活にどんな風に関わっているのかわかるような取り組みがあれば、うれしいです。</li> <li>○ ふるさと納税を行っていない家庭への考りよ。(商品券など)</li> <li>○ 実行度がひくい。</li> <li>○ すべての市民が公平にらせる高松市になってほしい。このアンケートをムダにしないでください。</li> <li>○ 市民は365日、働いています。そういう意味で、市政の運営は、365日(24時間)営業であるべき(シフト制)ではないですか?</li> <li>○ 高松市総合計画将来を見据えた長期的な目標であり満足度は人それぞれで重要度については、重要でない、あまり重要でない政策(施策)はないと思います。優先順位を付け進む事で、目指すべき都市像が見えてくると思います。</li> <li>○ 目標に取り組んでいるので、満足しております。</li> <li>○ 高松市全域の均衡ある発展(維持)を望みます。</li> <li>○ 近年(コロナ禍のため?)デジタル化が多くなりました。が、年配の方には…って言うのもあり、めんどくさくて手続きするのもイヤな人もいますので、少し考えてほしい。</li> <li>○ いつも、みんなの為にがんばって下さって、ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いします。</li> <li>○ 市民に報道、説明の折、英語、横文字を使用せず、日本語での説明をお願いします。</li> <li>○ 税金を大切につかいましょう。</li> </ul>

- 未来の高松に期待して。この土地で生まれ育った者として。60年頃前から環境がずいぶん変わってきました。よい点もあり、悪い点もあり今は総括して前に進んでほしいと思います。25年ほど前に高松に戻り行政にふれてきましたが、これが民主主義かなと首をかしげることも多かったのを覚えています。職員の方には体をはって地域の改革に望んでもらいたいと思います。そして、議員の方の顔色を気にせず高松の将来に必要なことはどんどんやってもらいたいと思います。応援します。
- 市の職員の対応が悪いと思います。もう少し責任感を強くしてほしいと思います。
- 税を払っている現役世代が楽になる政策をお願いします。自治体のあり方、PTAなど。人口減で現役世代も取合いになるのでは。
- 一部わからない施策についてはどちらともいえないにしました。年代別にはなっているのですか？
- 日々の業務お疲れさまです。前向きにご尽力いただいていること感謝です！しかしながら行政、それに携わっておられる方々の思いが、広く市民に浸透していない感があります。その点をご理解いただけたらと思います。
- 香川において高松が一番住みやすい市、革新的な市であるべきだと思いますが、現行の支援や行政を見て高松には住む人が多く、これからも多いただろうという慢心した気持ちを行政に感じます。これから少子高齢化が進む日本、特に地方の四国において新たな考えの中で行政を執り行って欲しいと思います。  
香川と言えばうどんという一辺倒な名物、全国的に笑い者にされている様な条例で有名になるのではなく、明石市の様に本当に住みやすい市になって香川県を牽引して欲しいと思います。香川県は全国的にも災害も少なく、大変魅力のある県だと思います、また四国の中では瀬戸大橋などでいち早く本州と繋ぐ革新的な県だったはず。三豊市や宇多津町などに負けず、四国は香川県、香川なら高松市となるように頑張ってください。
- 色々言ったけれど市役所も市長も大好きですよ。若い職員がとても良い育ち方していると思います、その力を潰さないように大切にしてください。未来は明るいですよ！これからも頑張ってください 応援しています！
- 今回、市民満足度調査が市役所より送られてきて、「第6次高松市総合計画」なるものが存在していることと市民満足度調査が行われていることを初めて知りました。  
回答に際して、いちから第6次高松市総合計画を高松市のホームページを検索して拝見・読み込みするのに、とても時間と労力を費やしました。この計画は、子供政策から医療・介護・福祉政策、産業活動、地域活動、防災等多岐にわたる32の施策について満足度と重要度を5段階で回答する形式をとられていますが、私個人として日頃の生活の中で、全く関りのない施策について、満足度を評価する者としてふさわしくないとされる項目についてもしっかりと勉強した上ですべての項目について回答しましたが、果たして自分の回答が1カウントされて、各施策の成果として評価されることに疑問を感じましたので、この満足度調査のやり方について改善を提案します。  
調査対象を18歳以上の高松市全員として、調査の案内は広報「たかまつ」に折り込みチラシとして配布し、市長が記者会見などで記者発表を行う。私と同じように、一部の施策は知っていても、この計画の存在を知らない人も多いと思われるので、この計画を市役所の職員もしくは市長が説明している動画をホームページにアップし、この計画を市民に周知を行うことも大切だと思います。日頃から高松市の情報公開に関しては消極的で分かりにくいと感じています。また、重複回答を防止する為にマイナンバーカードを活用するよう改善し、調査に協力した際には、マイナポイントを付与することによって、回答率の向上を図る。更に、市役所が行うボランティア活動や同様なアンケート調査に協力した際にもマイナポイントを付与する仕組みを構築して市民の積極的な行政参加促進とマイナンバーカードの取得促進の双方がウィンウィンとなる様な仕掛けを希望します。更に、回答の際には、回答者と施策ごとの関わり度合いも記入する欄を追加して、評価を行う時には、関わり度合いによって満足度に重みづけを行う等の改善が必要だと感じました。
- 職員の個々の能力に違いがあり過ぎる気がする。できる人には仕事が集中し、できない人にも何不自由ない給料が渡されるのはいかがなものか。企業ならば現役赤字の際には、ボーナスが出ない、等の場合があるのに、きちんと賞与が出ている公務員ならば、それに見合った仕事をしてほしい。それを自覚徹底させるのも、大事な施策の一つではないだろうか。
- 市議会議員の人員を減らすべき。
- デジタル化がもっと早く進んでほしい。何のためのマイナンバーカードかと思う。住民票移動もオンラインで出来ない。給付金の申請もアナログ。市民にとって無駄な出費や時間が多い。
- 市議会議員の政務活動費の削減 適切な運用を期待する。
- 素晴らしい町なのに、十分に活かせていない。職員の皆さんは余計な仕事が増えて嫌かも知れませんがどうぞよろしく願います。
- どの項目も大切に着実に進めて欲しいと思います。ガンバってください。
- 市民税を払っているのにその還付が感じられない、その説明と還付が解るよう工夫をしていただきたい。
- 高松市の職員のすべてではないが、近隣地方自治体職員と比較しても自分たちの市の為に仕事をしているという意識が低いように感じる。
- 限られた財政の中で、皆さんが精いっぱいやってくださっている状況には感謝している。市議会で、本当に高松市やここに住む市民の将来を見据えて真摯に議論してほしいと願っている。
- 特定の地域や議員によるエゴを排除し、優先順位・費用対効果に基づき効果的でメリハリの利いた公共事業投資を期待します。

- 市の長期的課題は人口減少であり、子供への支援や施策（出産から大学教育終了まで）であると考え  
る。あれもこれも、あっちもこっちも、は、一見妥当に見え、支持を得やすいが、ある程度の偏りも必要かと考  
える。そのためには、効率的な行政が必要であり、デジタル化の推進は、喫緊の取り組むべき施策と考える。  
（現在のデジタル化の取り組みが弱いという主旨ではないが、もう少し何とかならないかと思う。）（再掲）
- 県内他自治体と比べ、住民税が高い。
- 生涯学習センター内にも、将来的に色々な各種手続き等が市役所分館のように行なえるようになると魅  
力的です。できれば、宜しく願い申し上げます。
- 今は重要な政策だけ。無駄な税金の使用は控えて。
- 補助金の不正利用等がないよう、しっかり確認と精査をした上で支出してほしい。
- 転居してきた際の手続きに時間が掛かり過ぎでげんなりした。あまりに他の市町村と比べても時間がかかり過  
ぎではないでしょうか。
- 絵に描いた餅にならぬよう。
- どの世代を中心に高松市のまちづくりの目標を掲げられているのか？その目標世代にない者として、数十年  
後の高松市が魅力溢れる素敵な住みやすい場所に(30年後、50年後)なっていることを願ってはいます。  
「市民満足度調査」を、近々に改善できる案件や、現状困難であることをもって市民の声を聞いて下さる、ア  
ンケートにさせていただけると幸いです。
- 総需要と総供給の差を、地方債発行による追加財政政策で解消する。その上で、若干の需要超過状態  
を維持すると、半年後に失業率が下限となり賃金が上昇し始める。インフレを加速させない失業率の下限を  
維持することが、マクロ経済の原則である。なぜなら、労働で得た賃金で、生活していくことが資本主義であ  
るから、雇用を作り出す有効需要創出は地方政府の役割となる。
- 議会での質疑の掲載だけではよく分からないところがあるので、よろしく願います。
- 市民を考えて良い市政をして下さっていると感謝しております。
- 市の施策、計画について市民に有効な手段を考慮すべきだと思う。
- 増税は、公務員の給料制度や体制など人件費の削減をおこなった後にして下さい。
- NISAは賛成ですが、無期限非課税は反対です。新しい枠でデイトレすると百万単位で利益ができるからで  
す。贈与税の優遇措置は、上限を大幅に下げるか、廃止して下さい。
- 互いに連携を持った開発、継続した予算計画、50年・100年後の高松郷土の姿を示してほしい。（再  
掲）
- 満足度に関しては、状況が把握出来ていない為、答えが難しく、どちらともいえないと致しました。しかし、実  
際は分からないが答えです。申し訳ありません。大変な今の世に、こうして、高松の為に御尽力いただけるこ  
とに心より感謝申し上げます。
- 平均的な施策を推進するだけでは他地域との差別化が図れないので、もう少し強化するべき施策に積極  
的に人、モノ、金を投資すべきではないかと思えます。
- 各施策ともすばらしく重要なことと思いますが、推進、促進、強化、充実とあります。必ず、実行し成果をあ  
げして下さい。
- 新しい取り組みをする時の実せんが、他の県の様子見をしているのが遅いと思えます。
- 第6次高松市総合計画「基本構想」実現に向けてご尽力をお願いします。
- 高齢の両親と一緒に生活しています。証明書(マイナンバーカードを作りました)等作る時に本人が来ないと  
出来ませんなど言われつれて行くのに苦労しました。システムを作っている途中なので大変な時だと思いま  
す。スマホやパソコンが使いこなせない人にも住みやすい街にしたいです。(使えてもにがてなので簡単にし  
てほしいです)。穏やかで住みやすい土地です。どうかお願いします。がんばって下さい。
- 1.第5次で各項目での具体的取組み結果を表示しての満足度調査でなければ判断のしようがないのでは  
ないかと思う。  
2.市民から中・老年令層別に具体的に各項目別にどうしたらいいのか、広く意見を求めたらいいのではない  
かと思う。
- 市議会議員が積極的に動いているのが見えてこない。選挙前にだけあいさつに来るだけ。顔もわからない。
- これから増々高齢化社会になるがそれらの観点から施策が全つく問いに無い。この程度のアンケート調査は  
意味が無い。用紙代郵便代作成時間、全て市税のムダと思う。
- 人口を増加に向けて取り組みを進めてほしい。
- 目標努力は見受けられません。高松市(住み良い町)に向かって頑張ってください。
- 高松市の施策、満足度、今後の市政に反映させる。上記の事はこれからの若者に聞いて反映させて下さ  
い。80才の私などの意見など何にもならないと思えますし今頃の学校、子供、スポーツなど知らない事ばかり  
です。高松市は災害も少なく住み良い町だと喜んで生活しています。若い人たちががんばってくれているおか  
げだと思っています。アンケートに答えたいと何度も読みましたが答えられませんでした。すみません。
- 市の施策中心の質問で内容説明が不明です。
- 現状維持のままで良好と思う…
- おおむね、満足していると思えます。今後も頑張って下さい。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 案内の情報量が多すぎて分かりづらかったり、利用したいが利用料が高かったり、いつ、どの地域、施設へ行っても、安価で利用できたり、無料体験が多くあれば、取っかかりとして興味を持ってもらえるのではないか。</li> <li>○ 効外地域における、買い物難民を出さないようにスーパー・コンビニ利用が確実にできるマップ作りを推進してください。</li> <li>○ 市役所のムダを少なくしてほしい。</li> <li>○ 高松市が送ってくるいろんな情報が書かれた冊子、正直読んでいません。いつも即ゴミ箱行きです。エコシティと言っておいて、全然エコじゃないです。高い税金を使ってゴミを発行しないでほしいです。せめて希望する家庭のみに送るか、メールで送ってくるなど工夫をお願いします。</li> <li>○ この様な取り組みはいい事だと思いますが、質問内容が抽象的すぎて正直つまらないです。 例えば、5段階の選択肢ではなく意見を求める形にしてはどうですか。市民一人一人に貴重な意見があると思います。こういう取り組みが出来ないのであれば明石市の様な成功例をモデルにさせていただきたい。実施できる部分は早急に実施していただきたい。何よりも大切なのは孫子の為の高松市であって欲しいのでひとり親だけに手厚くするのではなく子育て世帯全般に取り組んでもらいたい。例えば高校無償化など。これを読まれている担当の方へ 熱意を持って取り組んで頂きたい。高松市を誇りに思う市民の一人として。</li> <li>○ 高松市外の人々に高松の魅力を伝えて誘致するためには、まず、高松市内の私たちがもっと高松の魅力に気付くべき。自分が心から良いと思えるヒトやモノは、自然に周りに勧めることができる。自分が高松をもっと好きになって、良い街だと思えるような活動の機会が増えることを期待する。</li> <li>○ しょうもない質問ばかりで残念でした。民間からの首長でないと、考え方が変わりませんか。このアンケート自体が、無駄金だと思いますよ。</li> <li>○ 今必要な事は未来への投資だと思います。       <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人への投資。</li> <li>2. 教育。</li> <li>3. これから発展するであろう事業への投資（例えばSDGS,脱炭素関連事業等）等々沢山あります。今、結果が見えなくても投資する必要があると思います。従来型の道路等の整備のような公共事業、箱物行政は縮小すべきです。特に人口減少が深刻化している現状においてはいかに減少を少なくするかが問題だと思います。減少を止めるには将来を担う人が高松市に在住する事が必要でその為には他県と同じ事をしていいたのでは駄目で思い切った政策が必要でしょう。例えば教育費を無償にすれば若い人が移り住んでくる効果大でしょう。（●●が実施しようとしている18歳以下の家庭にお金を支給するのはバロマキであって効果はないと思います）従来どうりの事をやっていたのではそのまま沈んでゆけばかりであって、上記に書いた事に思い切った財政出動が不可欠だと思います。（再掲）</li> </ol> </li> <li>○ 対象者数(20歳以上で0.7%)、回収率とも低い。各施策の重要度に反映された抽出方法なのかもしれないが、別の方法で調査できないのでしょうか。縦割りではなく横の連携を図るべきだと思います。いろんな方々が住み大変と思いますが高松市のより良い政策構想を期待しております。</li> <li>○ 男女とか年齢とか明確化する必要はない。魅力ある都市にするのに市の職員の意識が低いように感じる。</li> <li>○ 住みたまちの基準点が違うでしょう。市の行政が大変すばらしいのではなくて環境じゃないですか。台風は来ない、地震も起こらない。自然環境が素晴らしいのであって行政が素晴らしいではありません。大きな勘違いをなさらないようにお願いします。</li> </ul>
22 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高松に生まれ、高校大学は大阪に。その後高松で結婚、出産。人生色々ありましたが、そこそこの人生でありがとうございます。</li> <li>○ どの項目も重要度に対しは、全て、重要であると思う。満足度については、その環境に無いので答え様が無いと思います。</li> <li>○ 私が子育てしている頃何かしてもらったことがない。無我無中に生きる不満だけです。(夫82才妻81才)</li> <li>○ 全国民が意識改革が必要。世界の動き見ていると今の国民のアクションでは先き行き不安です。このままでは国が無力になるか心配です。</li> <li>○ 現在不便を感じていません。</li> <li>○ 性犯罪の厳罰化を早急に進めるよう国に対して働きかけてほしいです。</li> <li>○ 期待しない。</li> <li>○ 自分が関わってないので分からない。</li> <li>○ むずかしいことは、何もわかりません。ごめんなさい。</li> <li>○ 高齢のため、あまりくわしい事はわからない。長生きさせてもらいました。</li> <li>○ むづかしい所がありました。</li> <li>○ むずかしくてよくわかりません。</li> <li>○ 満足度でどちらともいえないに○は今現在の状況を詳しく把握してなくて申し訳ございません。</li> <li>○ 満足しています。</li> <li>○ 外国人にはこれはわかりません。</li> <li>○ 特になし。</li> </ul>

- 転勤族で東京23区内、横浜市、福岡市、郡山市を見て来た妻の意見を記します。  
＜1＞高松市が一番暮らしやすい！（特に子無しか子育て終了世代）
  1. 食材が豊か（流通経路がいいのか、県内外の食材が豊富で新鮮で安い）。
  2. 温暖な気候、災害が少ないというだけで人があくせくしておらず、穏やか。
  3. 適度に都会、適度に田舎（商店街がおしゃれで厳しい時代でもシャッター街感がない、高松港・栗林公園・庵治北の海・塩江エリアの景色・自然が素晴らしい）。
  4. 芸術に敏感でびっくりするほど店や商品がおしゃれ。
  5. 若い人の持ち家率の高さ、家の広さ、車一人一台持ちに豊かさを感じる。
  6. 適度に本州に行きやすい（空、電車、船）。そして本州と陸続きでないことに逆に特別感がある。
- 初めて高松市役所に行った時に、職員の方の丁寧な対応と有能さに驚きました。●●の役所とは雲泥の差。本当に高松市役所の行政サービスは対応が良くて気持ちが良かった。
- 最初に記したように、高松市は本当に暮らしやすい大好きな町で、転勤族の中でも「老後に戻ってきたいよね」という声をよく聞きます。これからも素敵な町であり続けられますよう、心から応援しています。県庁所在地名のついた駅から瀬戸内海が一番近いのは、海城のある高松だと思います。首都圏、他都市と比べることなく、高松ならではの高松らしい独自の発展を望んでいます。高松市は素晴らしい！自信を持ってください。

## 第6次高松市総合計画「基本構想」

総合計画は、30年後、50年後の将来を見据えた長期的な展望の下、本市が目指す都市像とまちづくりの目標を示すとともに、市民・市民活動団体・事業者・行政等のまちづくり及び市政運営の共通の基本方針として、施策の基本方向を明らかにしています。

### 目指すべき都市像

**「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」**

### まちづくりの目標

- 1 健やかにいきいきと暮らせるまち
- 2 心豊かで未来を築く人を育むまち
- 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
- 4 安全で安心して暮らし続けられるまち
- 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
- 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

### 施策の大綱

まちづくりの6つの目標の実現に向けて、政策の方針を定め、各種施策を展開しています。このうち、皆様には、半分のまちづくりの目標及び施策について、満足度・重要度をお伺いしています。

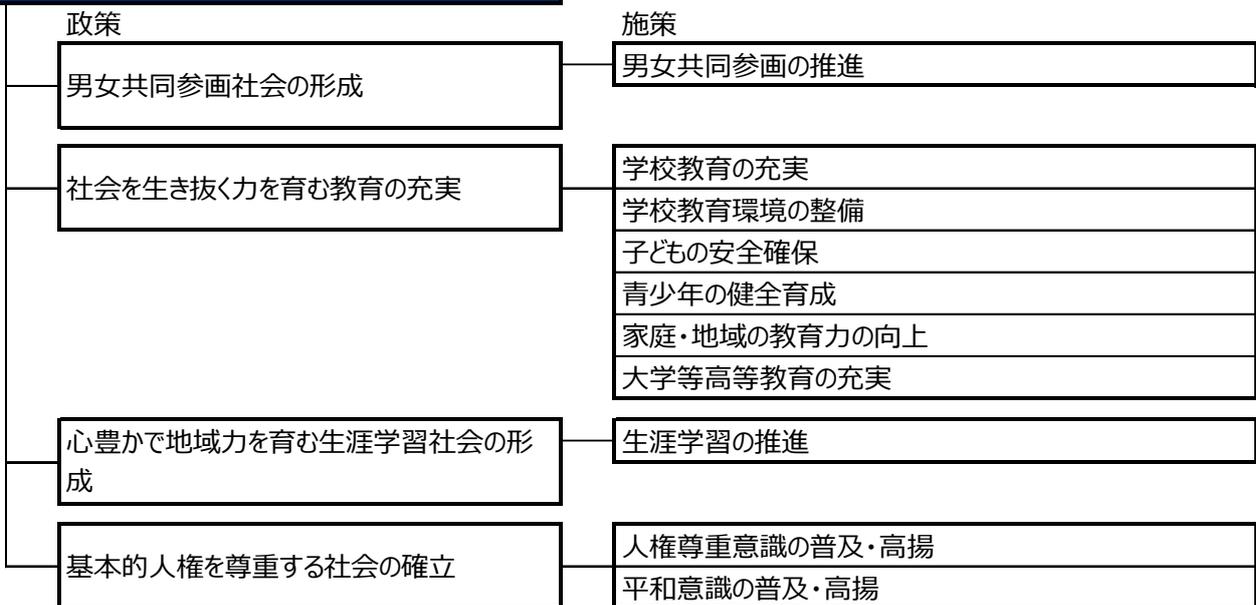
#### まちづくりの目標

##### 1 健やかにいきいきと暮らせるまち

政策	施策
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	子どもの成長への支援 子育て家庭への支援
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	地域福祉の推進 地域包括ケアシステムの構築 障がい者の自立支援と社会参加の促進 生活困窮者等への自立支援
健康で元気に暮らせる環境づくり	健康づくりの推進 医療体制の充実 社会保障制度の適切な運営

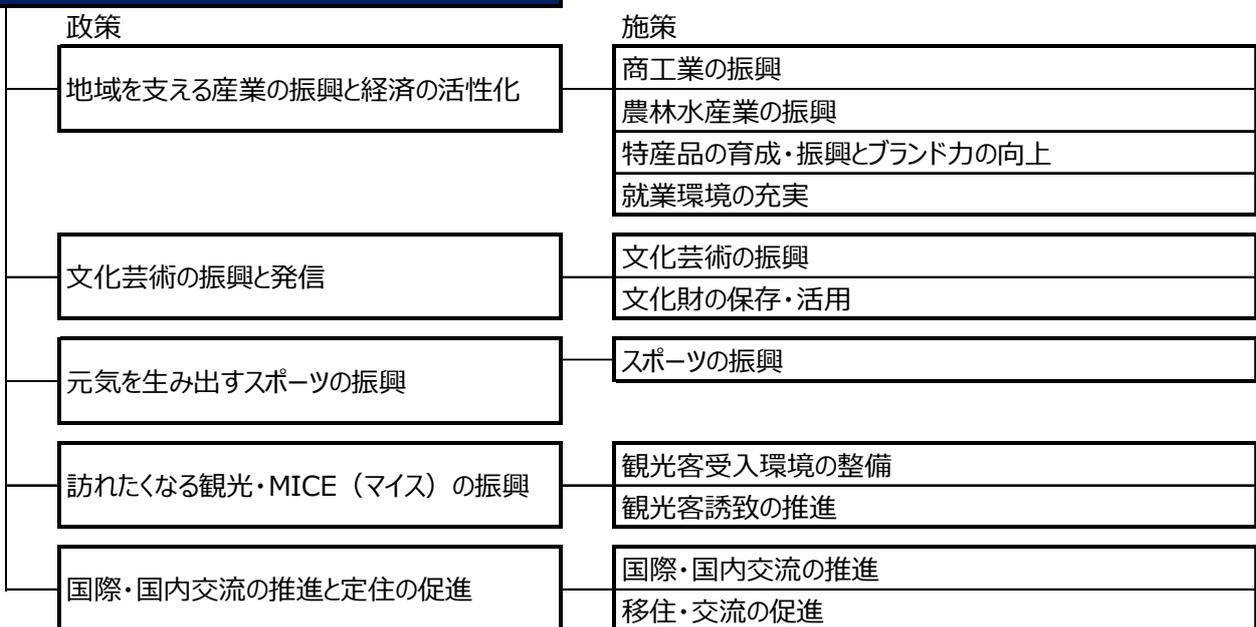
まちづくりの目標

**2 心豊かで未来を築く人を育むまち**



まちづくりの目標

**3 産業の活力と文化の魅力あふれる  
創造性豊かなまち**



まちづくりの目標

**4 安全で安心して暮らし続けられるまち**

政策	施策
安全で安心して暮らせる社会環境の形成	消防・救急の充実強化 防災・減災対策の充実 交通安全対策の充実 防犯体制の整備 生活衛生の向上 消費者の権利保護と自立促進
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	ごみの減量と再資源化の推進 廃棄物の適正処理 不法投棄の防止 地球温暖化対策の推進 環境保全活動の推進
豊かな暮らしを支える生活環境の向上	居住環境の整備 身近な道路環境の整備 河川・港湾の整備 みどりの保全・創造 水の安定供給 汚水・雨水対策の充実

まちづくりの目標

**5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち**

政策	施策
コンパクトで魅力ある都市空間の形成	多核連携型コンパクト・エコシティの推進 景観の保全・形成・創出
快適で人にやさしい都市交通の形成	公共交通の利便性の向上 自転車の利用環境の向上
拠点性を発揮できる都市機能の充実	拠点性を高める交通網の整備と利用促進 拠点性を高める道路ネットワークの整備 中心市街地の活性化

まちづくりの目標

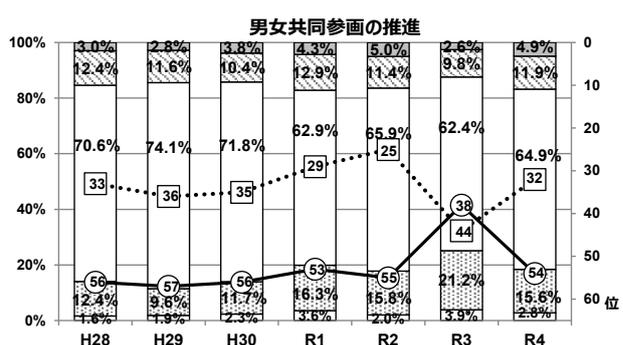
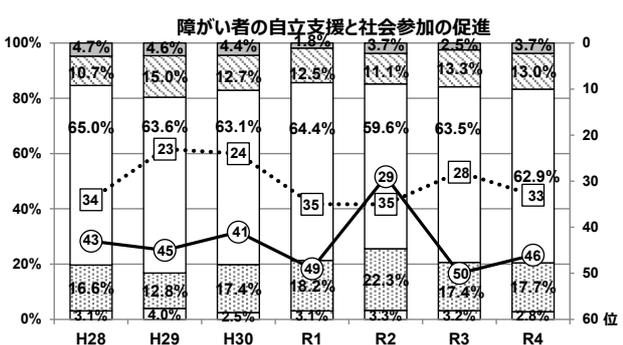
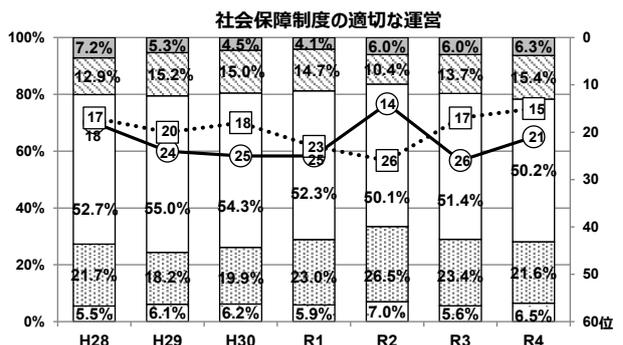
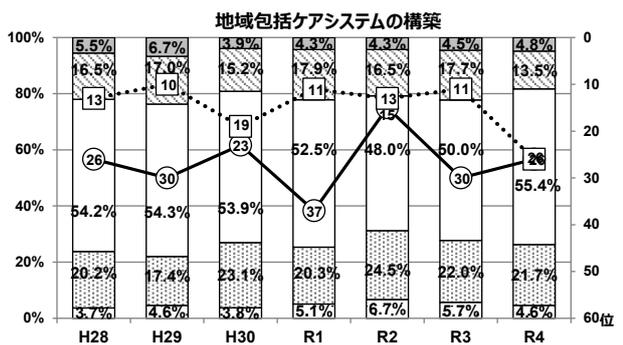
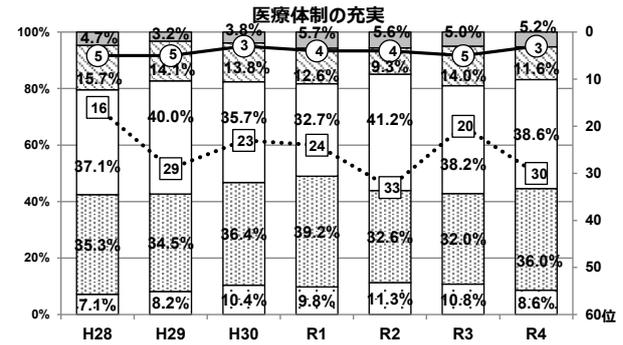
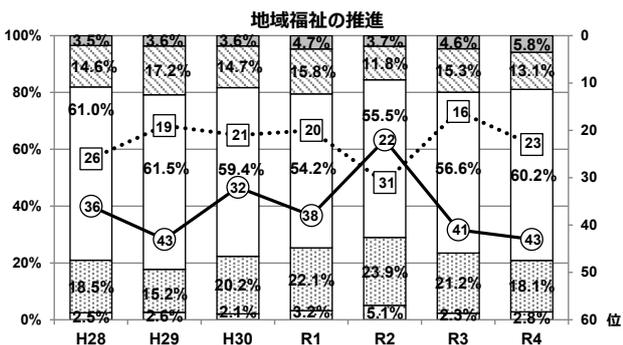
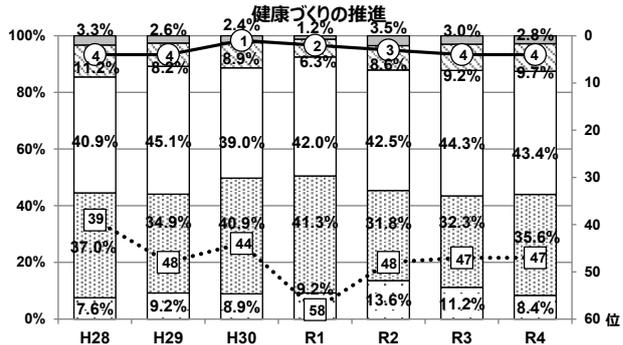
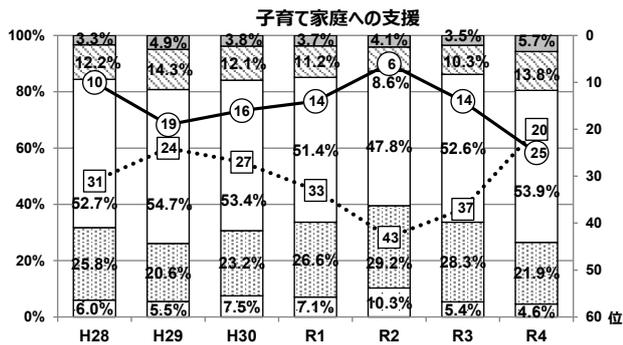
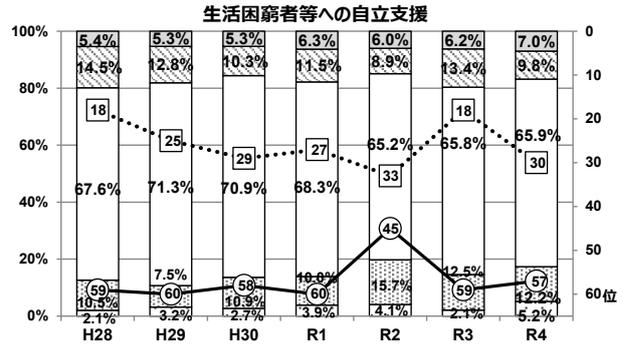
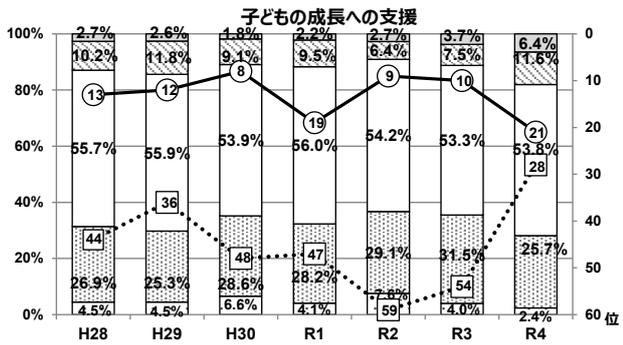
**6 市民と行政がともに力を発揮できるまち**

政策	施策
参画・協働によるコミュニティの再生	地域コミュニティの自立・活性化 参画・協働の推進 離島の振興
相互の特長をいかした多様な連携の推進	連携の推進
健全で信頼される行財政運営の確立	職員力の向上 効率的で効果的な行財政運営の推進

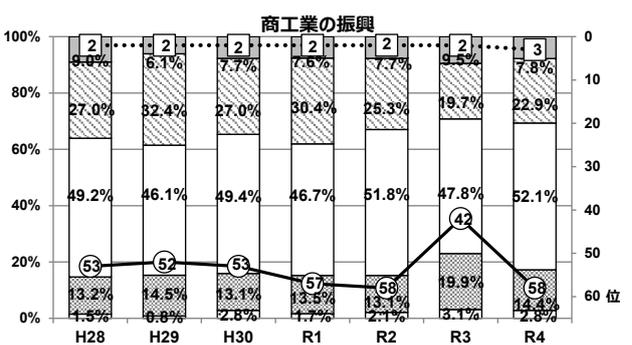
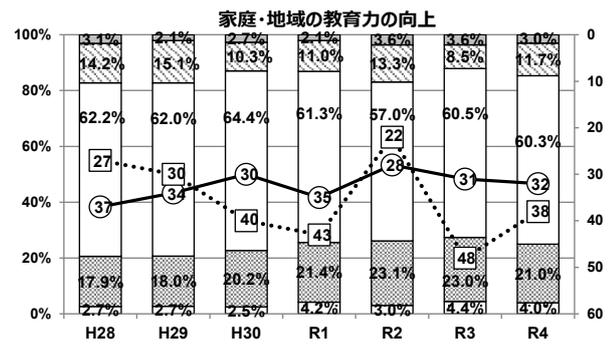
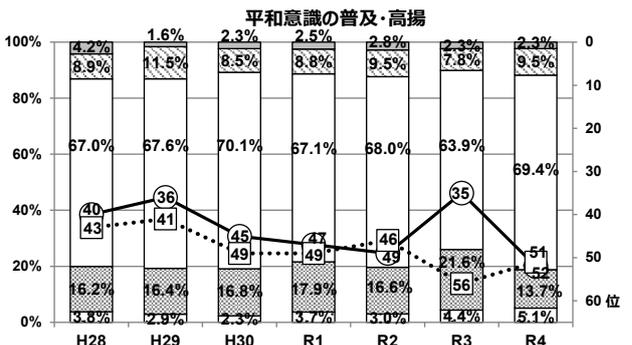
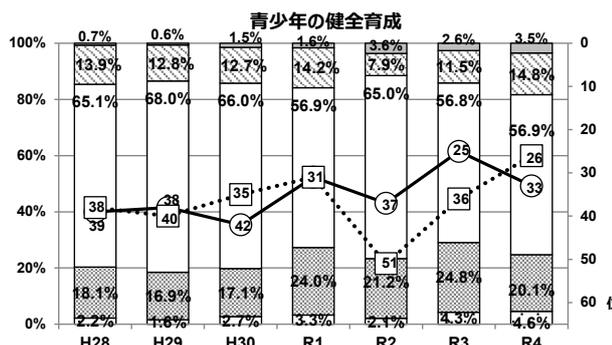
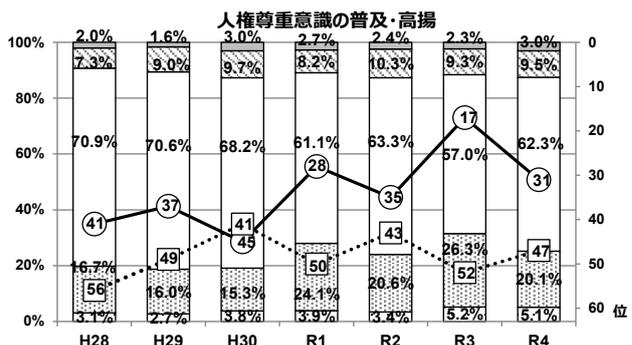
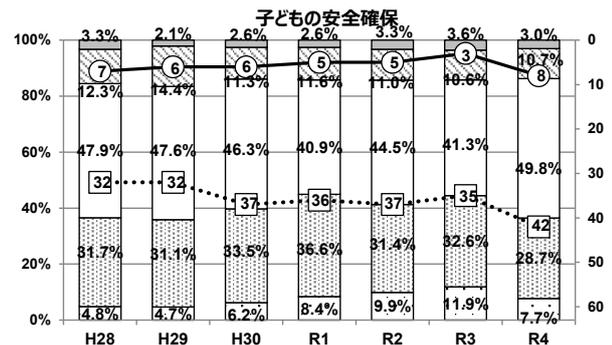
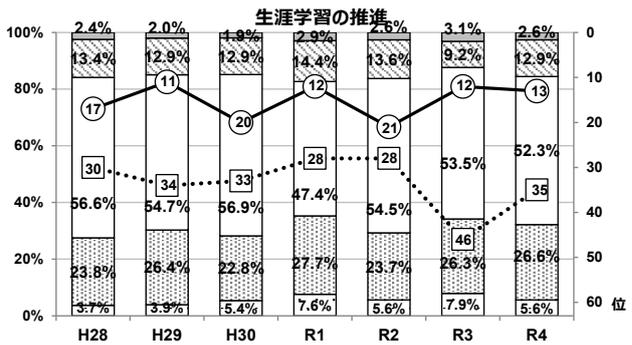
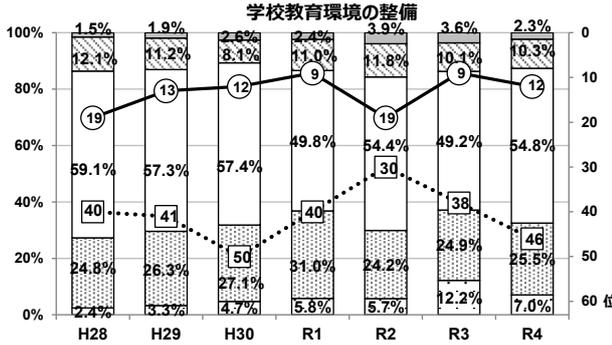
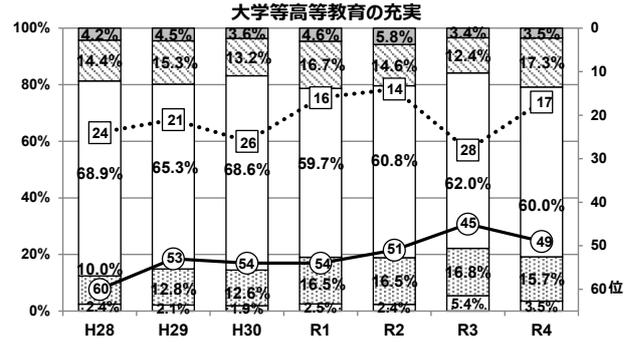
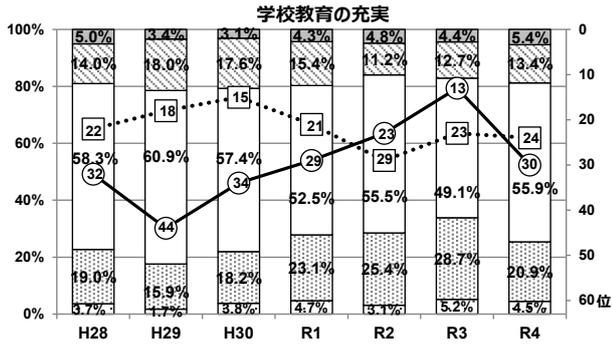
【R4施策体系順】 施策別調査結果経年比較(H28~R4)

参考資料

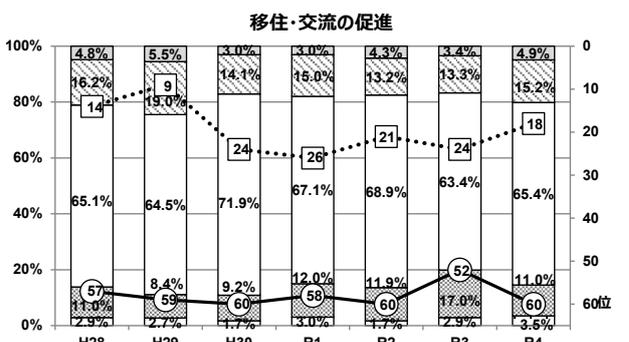
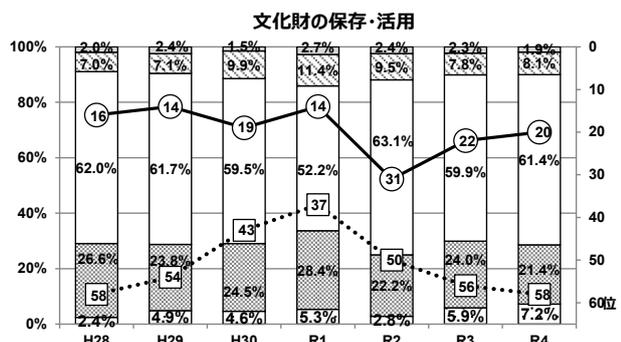
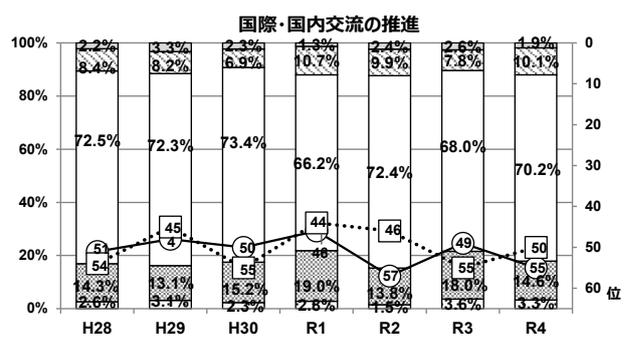
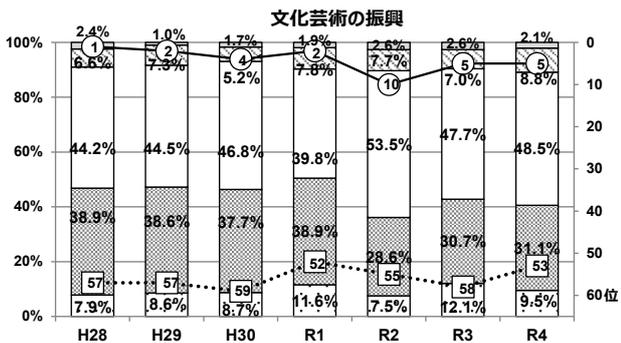
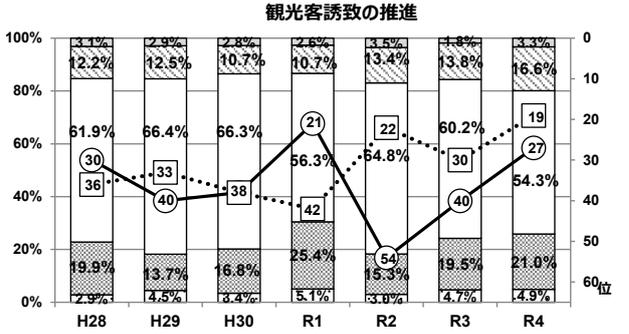
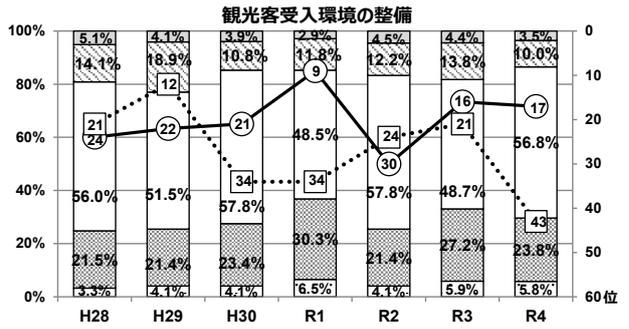
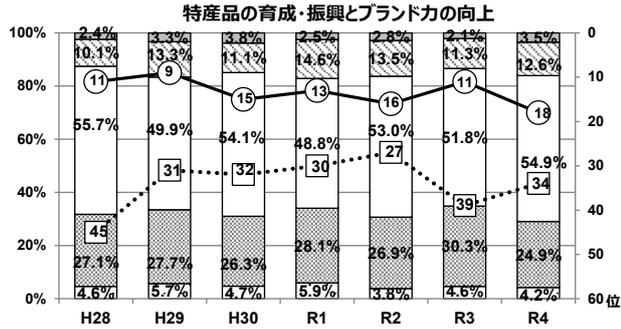
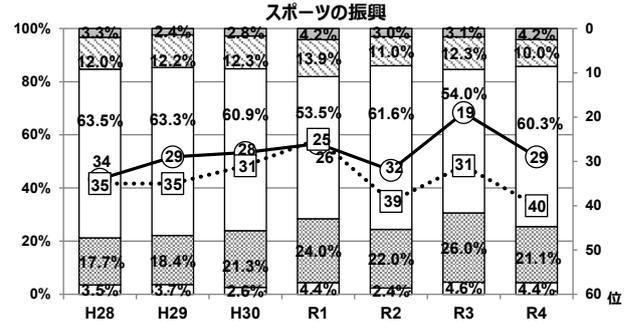
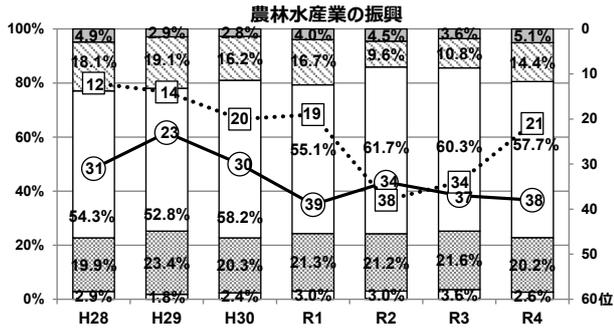
   満足   
    やや満足   
    普通   
    やや不満   
    不満   
 ●— 満足度順位   
 ○— 不満度順位



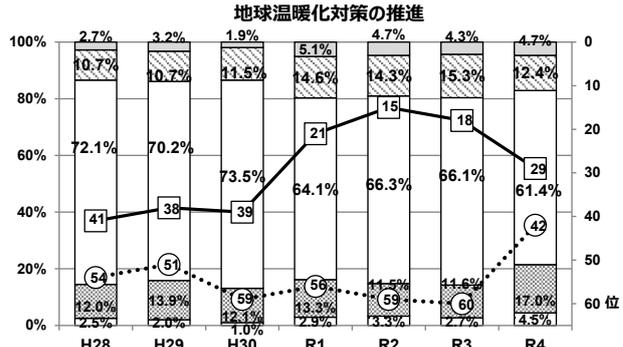
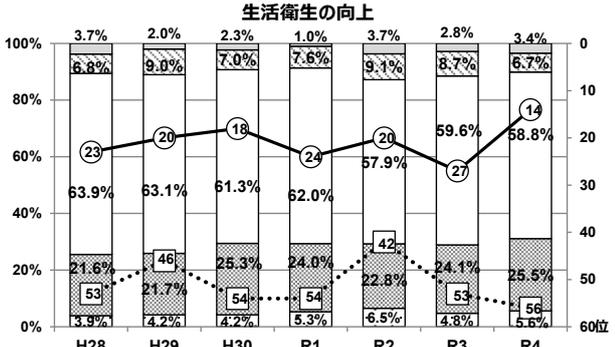
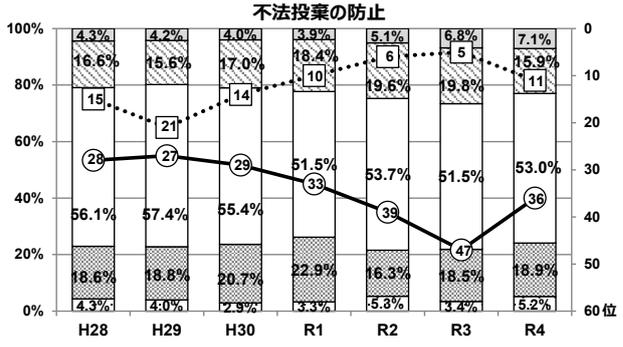
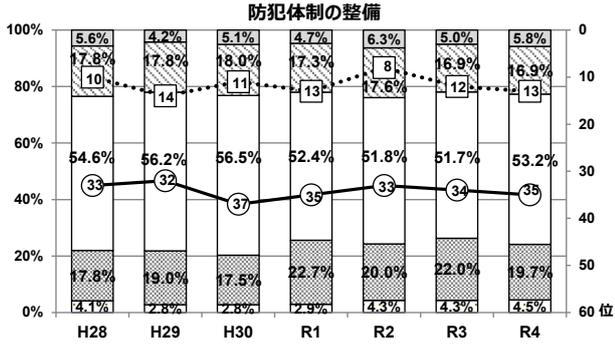
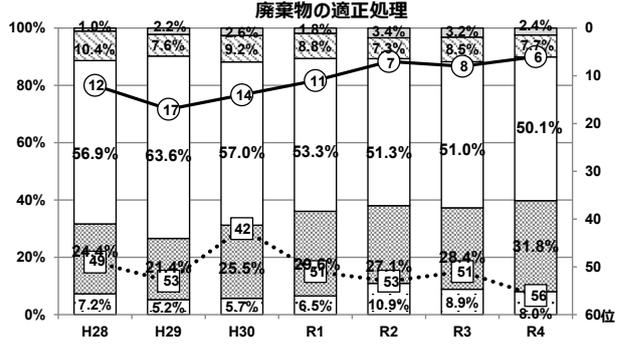
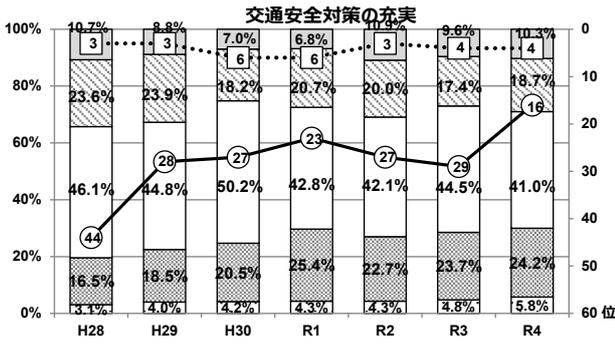
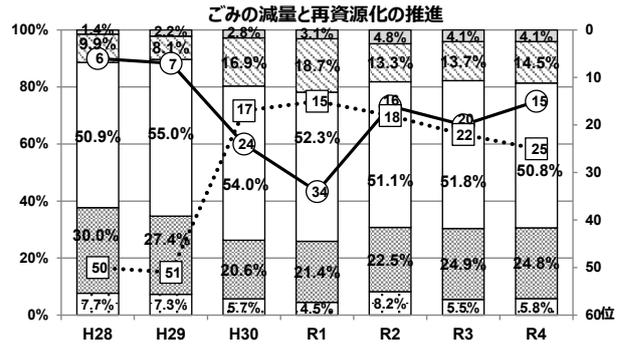
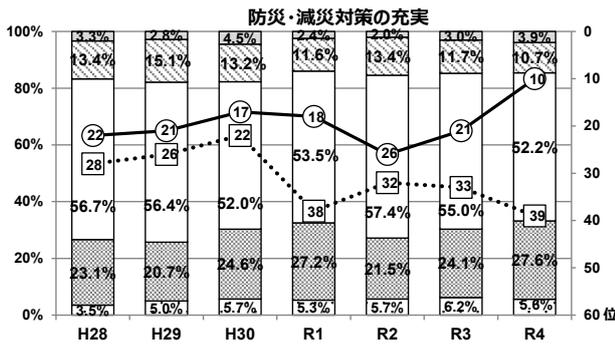
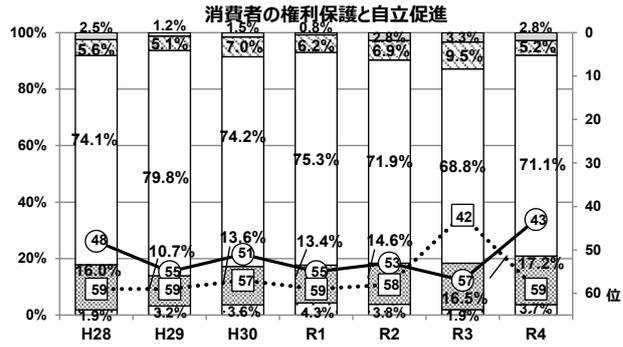
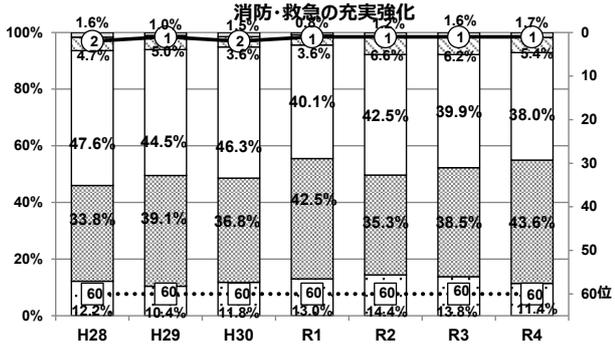
満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満度順位



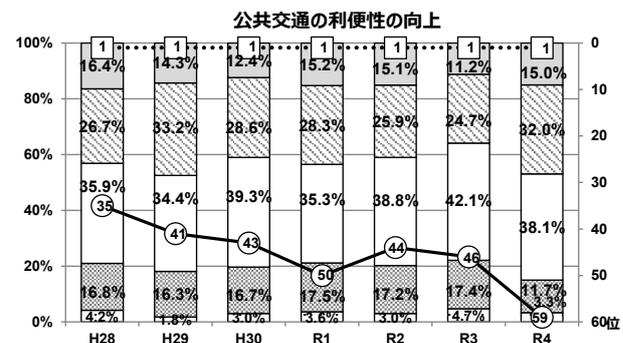
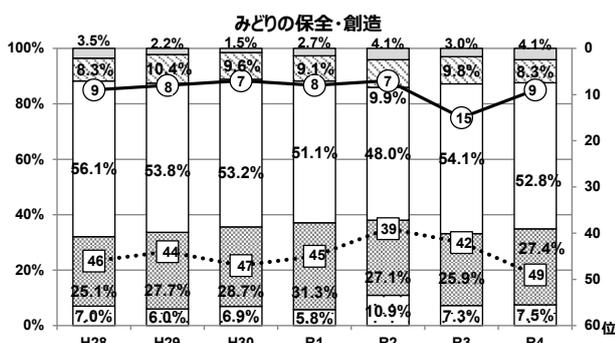
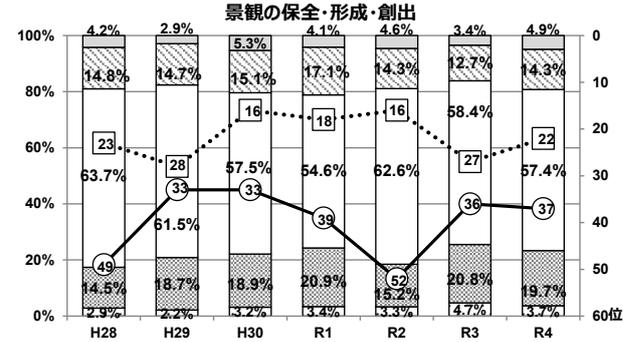
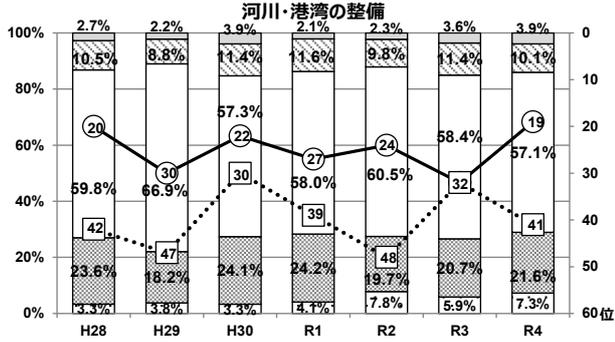
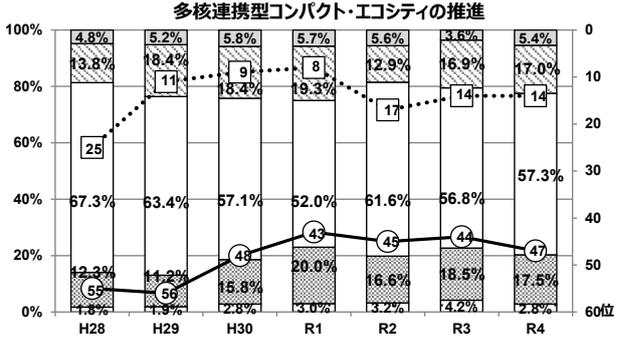
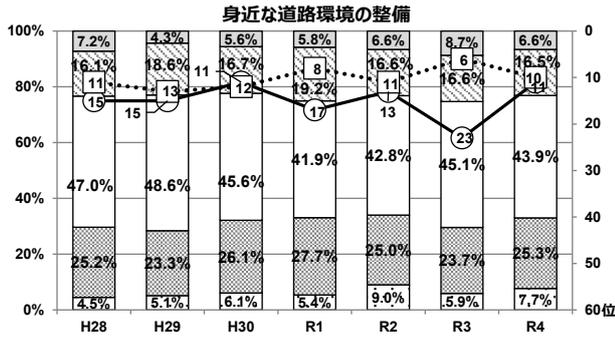
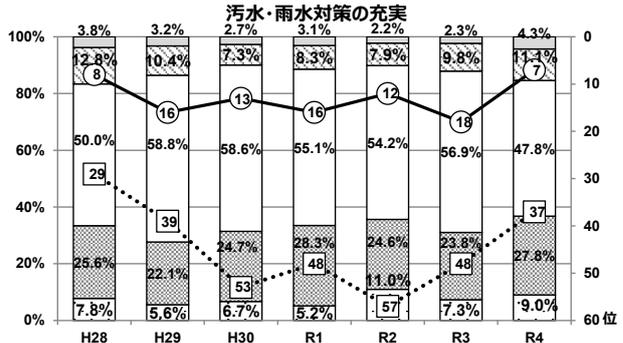
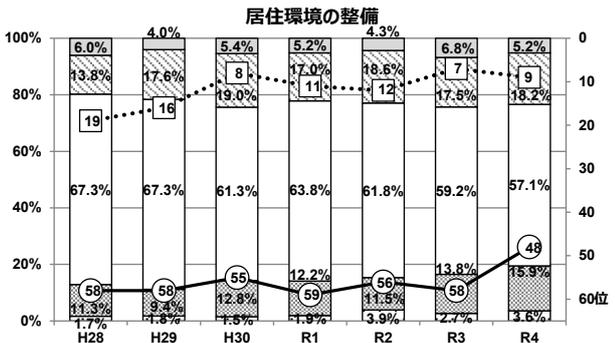
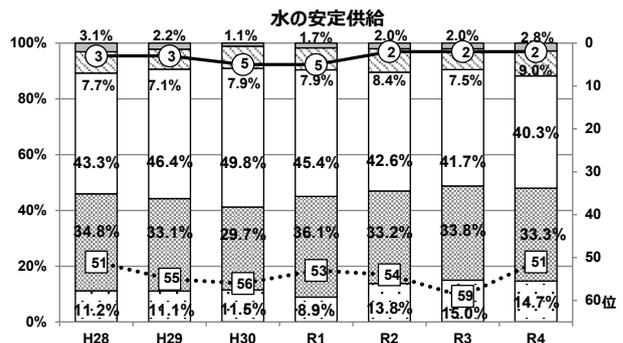
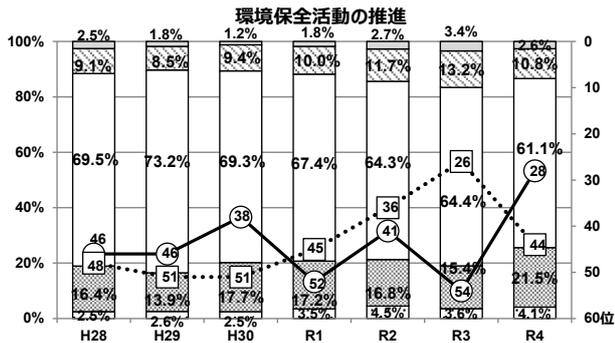
満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満度順位



満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満足度順位



満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満足度順位



満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満足度順位

